

PX-S5080

ユーザーズガイド

目次

マニュアルの見方	5	操作パネルからWi-Fi Direct(シンプルAP)接続を無効にする	31
マニュアルの種類と内容	5	操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す	31
マニュアルの使い方と情報の探し方	5		
マークの意味	7		
マニュアル記載の前提	7		
OS表記	7		
マニュアルのご注意	8		
プリンターの基本情報	9	プリンターの準備	33
各部の名称と働き	9	用紙のセット	33
操作パネル	11	対应用紙とセット可能枚数	33
画面の見方と使い方	11	用紙力セットに印刷用紙をセットする	37
画面に表示されるアイコン	12	手差し給紙に印刷用紙をセットする	40
文字入力の仕方	12	ハガキのセット方法	42
		封筒のセット方法	44
		セットした用紙の種類を設定する	45
		設定メニューの説明	46
		印刷ページ数の確認メニューの説明	46
		インク残量の表示メニューの説明	46
		プリンターのお手入れメニューの説明	46
		給紙装置設定メニューの説明	47
		本体ステータスシートの印刷メニューの説明	48
		ネットワーク情報メニューの説明	48
		管理者設定メニューの説明	49
		システム管理設定メニューの説明	49
		省電力設定をする	54
		省電力設定をする - 操作パネル	54
ネットワーク設定	13	印刷	55
ネットワーク接続の種類	13	Windowsプリンタードライバーから印刷する	55
有線LAN接続	13	プリンタードライバーの開き方	55
無線LAN (Wi-Fi) 接続	14	基本の印刷	56
Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続	14	両面に印刷する	57
コンピューターとの接続	15	複数ページを1ページに印刷する	58
スマートデバイスとの接続	16	ページ順に印刷する (逆順印刷)	59
プリンターのネットワーク設定	16	拡大縮小して印刷する	59
手でアクセスポイントを設定する	16	複数用紙に分割して拡大印刷する (ポスター)	60
プッシュボタンで自動設定する (AOSS/WPS)	17	ヘッダーやフッターを入れて印刷する	66
PINコードで設定する (WPS)	18	透かしを入れて印刷する (透かし印刷)	67
Wi-Fi Direct (シンプルAP) で設定する	19	印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する (フェイスダウン)	68
ネットワーク詳細設定をする	20	複数ファイルを1つにまとめて印刷する (まとめてプリント)	68
ネットワーク接続状態の確認	21	カラーユニバーサルデザイン (CUD) で印刷する	69
ネットワークアイコン	21	色補正をして印刷する	70
操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する	22	細い線を鮮明に印刷する	70
ネットワーク接続診断レポートを印刷する	22	バーコードのにじみを抑えて印刷する	71
ネットワークステータスシートを印刷する	29		
アクセスポイントを交換または追加したときは	30		
コンピューターとの接続形態の再設定	30		
操作パネルから無線LANを無効にする	31		

印刷を中止する	71
プリンタードライバーのメニュー説明	72
Mac OSプリンタードライバーから印刷する	76
基本の印刷	76
両面に印刷する	78
複数ページを1ページに印刷する	79
ページ順に印刷する (逆順印刷)	79
拡大縮小して印刷する	80
印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する (フェイスダウン)	81
色補正をして印刷する	81
印刷を中止する	82
プリンタードライバーのメニュー説明	82
Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する	89
スマートデバイスから印刷する	90
Epson iPrintを使う	90
Epson印刷サービスプラグインを使う	93
AirPrintを使う	94
印刷中のジョブを中止する	94

インクカートリッジなど消耗品の交換 95

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する	95
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル	95
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows	95
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS	95
インクカートリッジの型番	96
インクカートリッジ取り扱い上のご注意	96
インクカートリッジを交換する	99
メンテナンスボックスの型番	102
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意	102
メンテナンスボックスを交換する	102
消耗品の回収と廃棄	104
インクカートリッジの回収	104
メンテナンスボックスの回収	104
インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄	104
黒インクだけで一時的に印刷する	104
黒インクだけで一時的に印刷する - 操作パネル ..	105
黒インクだけで一時的に印刷する - Windows ...	106
黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS	107

黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する (Windowsのみ)	107
---	-----

プリンターのメンテナンス 109

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする ..	109
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル	109
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows	110
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS	110
プリントヘッドの位置を調整する	111
プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル ..	111
給紙経路をクリーニングする (印刷結果が汚れるとき)	112

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内 113

ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア (Web Config)	113
WebブラウザからWeb Configを起動する	113
WindowsからWeb Configを起動する	114
Mac OSからWeb Configを起動する	114
写真をレイアウトして印刷するソフトウェア (E-Photo)	114
Webページを印刷するソフトウェア (E-Web Print)	115
複数のデバイスを設定できるソフトウェア (EpsonNet Config)	116
ソフトウェアの更新ツール (EPSON Software Updater)	116
最新のソフトウェアをインストールする	117
操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する	118
ソフトウェアをアンインストール (削除) する ..	119
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Windows	119
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Mac OS	120
ネットワークサービスを使って印刷する	120

困ったときは 121

プリンターの状態を確認する	121
---------------------	-----

目次

プリンター画面のメッセージを確認する	121
プリンターの状態を確認する - Windows	122
プリンターの状態を確認する - Mac OS	122
ソフトウェアの状態を確認する	123
詰まった用紙を取り除く	123
手差し給紙から詰まった用紙を取り除く	123
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く	123
用紙カセットから詰まった用紙を取り除く	125
背面カバーと背面ユニットから詰まった用紙を取り除く	127
正しく給紙ができない	129
印刷用紙が詰まる	130
斜めに給紙される	130
重なって給紙される	130
電源、操作パネルのトラブル	130
電源が入らない	130
電源が切れない	131
プリンターの画面が暗くなった	131
コンピューターから印刷できない	131
接続状態をチェック (USB)	131
接続状態をチェック (ネットワーク)	132
ソフトウェアやデータをチェック	132
コンピューターでプリンターの状態をチェック (Windows)	134
コンピューターでプリンターの状態をチェック (Mac OS)	135
ネットワークの接続設定ができない	135
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない	136
プリンターが接続している SSID の確認方法	137
コンピューターが接続している SSID の確認方法	138
iPhone や iPad から印刷できない	139
印刷結果のトラブル	139
印刷結果がかすれる、出ない色がある	139
印刷結果にスジ (線) が入る、色合いがおかしい	139
約 2.5cm 間隔で色の付いたスジが入る	140
印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる	140
印刷品質が悪い	141
印刷用紙が汚れる、こすれる	142
自動両面印刷すると印刷用紙が汚れる	143
写真印刷するとインクがベタベタする	143
画像や写真が意図しない色合いになる	143
フチなし印刷できない	143
フチなし印刷で画像の周囲が欠ける	143
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる	144
印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない	144
文字が正しく印刷されない、文字化けする	144
画像が反転する	144
モザイクがかかったように印刷される	144
印刷結果のトラブルが解決しない	145

印刷時のその他のトラブル	145
印刷速度が遅い	145
連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった	145
Mac OS X v10.6.8 から印刷を中止できない	146
その他のトラブル	146
プリンターに触れたときに電気を感ずる	146
動作音が大きい	146
手差し給紙が外れた	146
日時、時刻がずれている	147
パスワードを忘れた	147
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる (Windows のみ)	147

付録 148

プリンターの仕様	148
プリンター部の仕様	148
インターフェイスの仕様	150
ネットワーク機能一覧	150
無線 LAN の仕様	152
有線 LAN の仕様	152
セキュリティーのプロトコル	152
対応している他社サービス	153
外形寸法と質量の仕様	153
電氣的仕様	153
動作時と保管時の環境仕様	154
対応 OS	154
規格と規制	154
電源高調波	154
瞬時電圧低下	155
電波障害自主規制	155
著作権	155
複製が禁止されている印刷物	155
製品のご注意	155
本製品の不具合に起因する付随的損害	155
揮発性物質の放散	156
電波に関するご注意	156
無線 LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意	156
セキュリティーに関するご注意	157
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	157
本製品の使用限定	157
本製品の譲渡と廃棄	158
プリンターを輸送する	158
商標	160
サービスとサポートのご案内	161
エプソンサービスパック	161
保守サービスのご案内	161
保守サービスの種類	162
お問い合わせ先	163

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

プリンターには以下のマニュアルが用意されています。マニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

- 製品使用上のご注意（紙マニュアル）
製品を安全に使用するための注意事項を記載しています。
- スタートガイド
プリンターを使える状態にするまでの作業を説明しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。プリンターの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。
- システム管理者ガイド（電子マニュアル）
システム管理者向けに管理の仕方やプリンターの設定方法を説明しています。

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

- 紙マニュアル
エプソンのウェブサイトからダウンロードします。
<http://www.epson.jp/support/>
- 電子マニュアル
コンピューターでEPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）を起動します。EPSON Software Updaterは、エプソンのウェブサイトアクセスして更新可能なソフトウェアや電子マニュアルの一覧を表示します。一覧の中に電子マニュアルがあったらダウンロードしてください。
電子マニュアルは、以下のサイトの「サポート」ページからダウンロードすることもできます。
<http://epson.sn/>

関連情報

➔ [「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」116ページ](#)

マニュアルの使い方と情報の探し方

PDFマニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。また、必要なページだけ印刷することもできます。ここでは、PDFマニュアルをコンピューターのAdobe Reader Xで開いた場合の使い方を説明します。

マニュアルの見方

キーワードで検索する

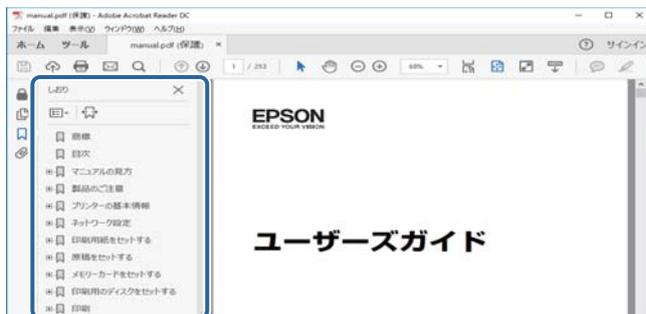
[編集] メニューの [高度な検索] をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード (語句) を入力して、[検索] をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。



しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。[+] をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで以下の操作をします。

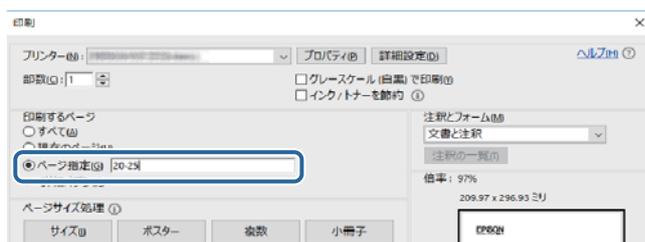
- Windows : [Alt] キーを押したまま←キーを押します。
- Mac OS : commandキーを押したまま←キーを押します。



必要なページだけ印刷する

紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。[ファイル] メニューの [印刷] をクリックし、[印刷するページ] の [ページ指定] で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
例 : 20-25
- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
例 : 5,10,15



マークの意味

△注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

➔ 関連情報

関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーの画面はWindows 10またはmacOS Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- プリンターのイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版

- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

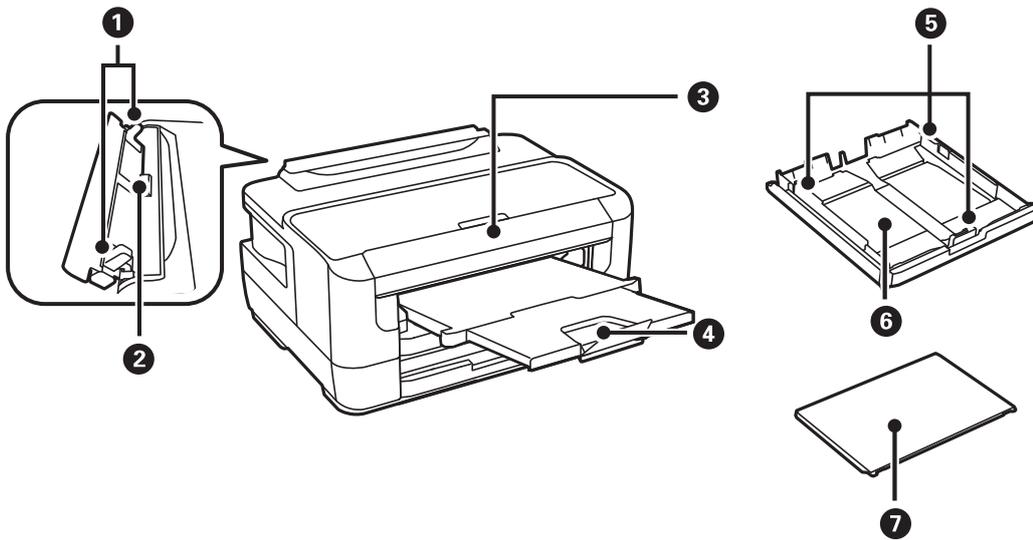
マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2019 Seiko Epson Corporation

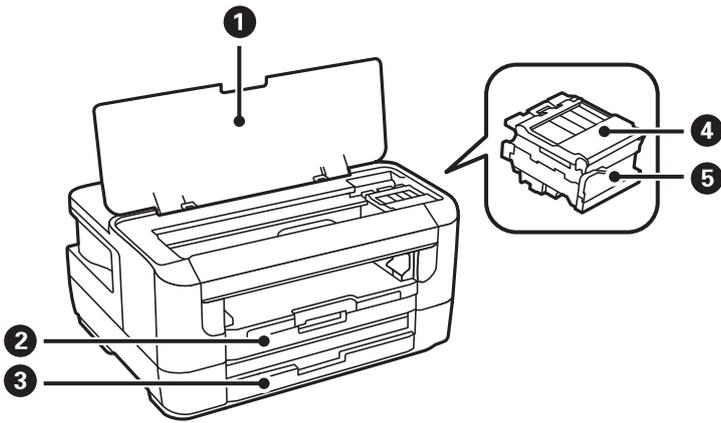
プリンターの基本情報

各部の名称と働き

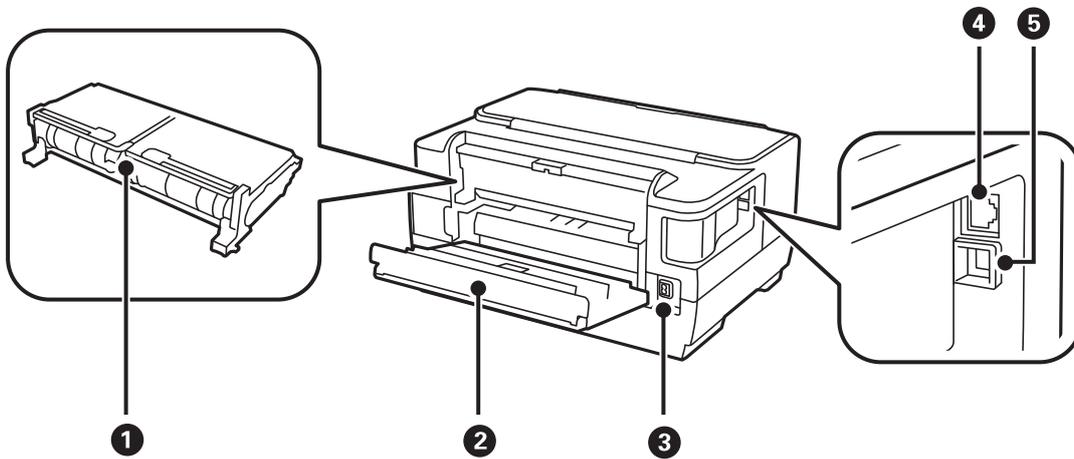


①	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
②	手差し給紙	印刷用紙を1枚セットします。
③	操作パネル	プリンターを操作するときに使います。
④	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。
⑤	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
⑥	用紙カセット	印刷用紙をセットします。
⑦	用紙カセットカバー	用紙カセットに異物が入ることを防ぎます。

プリンターの基本情報

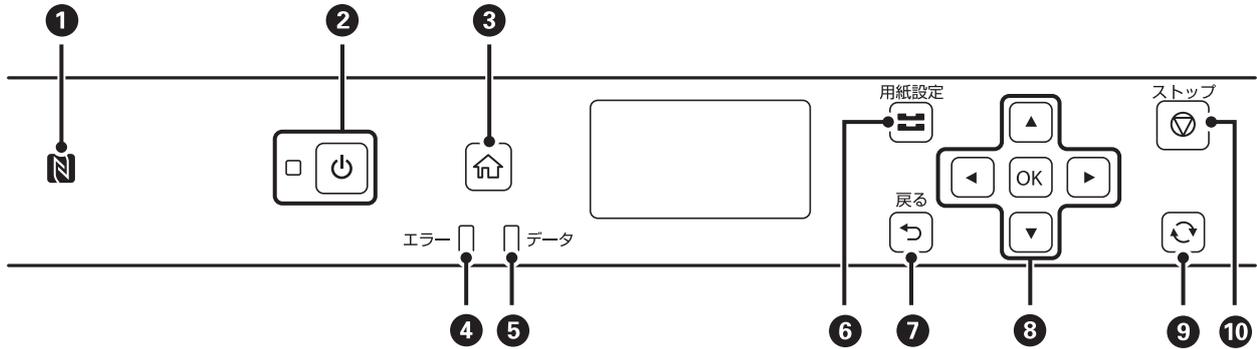


①	プリンターカバー	インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときは開けます。
②	用紙カセット1	印刷用紙をセットします。
③	用紙カセット2	
④	カートリッジカバー	インクカートリッジを交換するときに開けます。
⑤	インクカートリッジ挿入部	インクカートリッジを挿入します。下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。



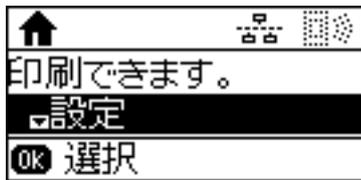
①	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
②	背面カバー	メンテナンスボックスの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。
③	電源コネクター	電源コードを接続します。
④	LANポート	LANケーブルを接続します。
⑤	USBポート	コンピュータと接続するためのUSBケーブルを接続します。

操作パネル



①	スマートデバイスがこのマークにかざすと、スマートデバイスから印刷ができます。
②	電源を入/切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
③	ホーム画面を表示します。
④	エラー発生時に点滅または点灯します。
⑤	データ処理中に点滅します。 待機中のジョブがあると点灯します。
⑥	[用紙設定] 画面を表示します。給紙装置ごとに用紙のサイズと用紙の種類が設定できます。
⑦	前の画面に戻ります。
⑧	◀、▲、▶、▼ボタンを押して項目を選択します。OKボタンでメニューの確定と処理を実行します。
⑨	状況に応じて様々な機能に変化します。
⑩	動作を中止します。

画面の見方と使い方



▲、▼	メニューや設定値を選択します。
OK、▶	メニューの確定や処理を実行します。
◀、◁	前の画面やメニューに戻ります。

画面に表示されるアイコン

プリンターの状況に応じたアイコンが画面に表示されます。

	有線LANが無効で、LANケーブルが接続されていないときに点灯します。
	有線LANに接続されているときに点灯します。
	無線LANに接続されていないときに点灯します。
	無線LANに接続されているときに点灯します。線の数は電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
	無線LAN接続に問題がある、または検索中であることを示します。
	Wi-Fi Direct (シンプルAPモード) で無線LANに接続されていることを示します。
	Wi-Fi Direct (シンプルAPモード) で無線LANに接続されていないことを示します。

文字入力の仕方

操作パネルでネットワーク設定をするときは、文字入力に以下のボタンを使います。▲▼ボタンで入力したい文字を表示し、▶ボタンで次の入力位置に移動します。入力が全て終わったらOKボタンを押します。

操作ボタン	説明
	文字種を切り替えます。選択中の入力文字種を示すアイコンが画面右上に表示されます。 A：大文字や記号を入力します。 a：小文字や記号を入力します。 1：数字を入力します。
▲▼	▲ボタンを押すたびに、アルファベット（大文字、小文字）、数字、記号の順に、1文字ずつ表示されます。 ▼ボタンを押すと、▲ボタンとは逆の順番で表示されます。ボタンを押したままにすると、早送りで表示できます。
▶	右側に1文字分、カーソルを移動します。
◀	左側に1文字ずつ削除します（バックスペース）。
OK	入力した文字を確定します。

ネットワーク設定

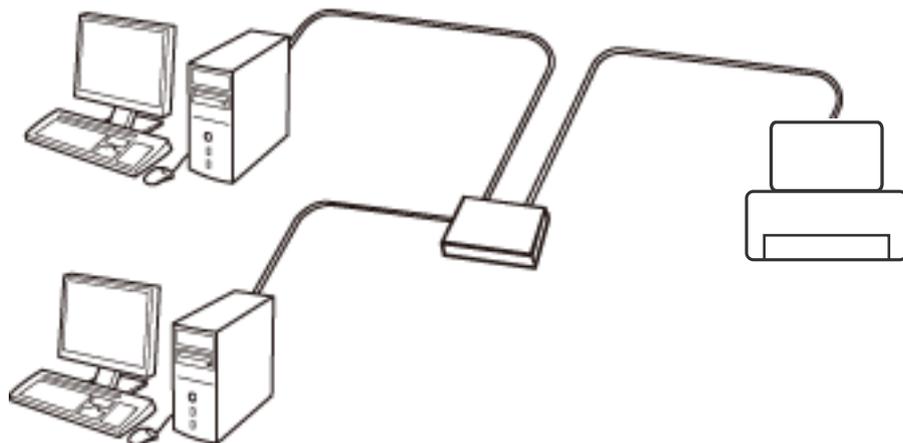
ネットワーク接続の種類

本製品は以下の接続方法に対応しています。

有線LAN接続

LANケーブルでプリンターとハブを接続する方法です。

固定のIPアドレスを設定する場合は、『システム管理者ガイド』をご覧ください。

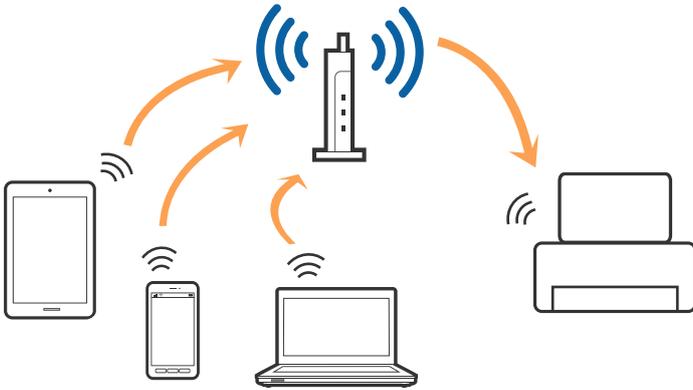


関連情報

➔ [「ネットワーク詳細設定をする」20ページ](#)

無線LAN (Wi-Fi) 接続

プリンターをコンピューターまたはスマートデバイスにアクセスポイント経由で接続します。家庭またはオフィスでスマートデバイスやコンピューターを無線LAN (Wi-Fi) で利用している (アクセスポイントがある) 場合の接続方法です。



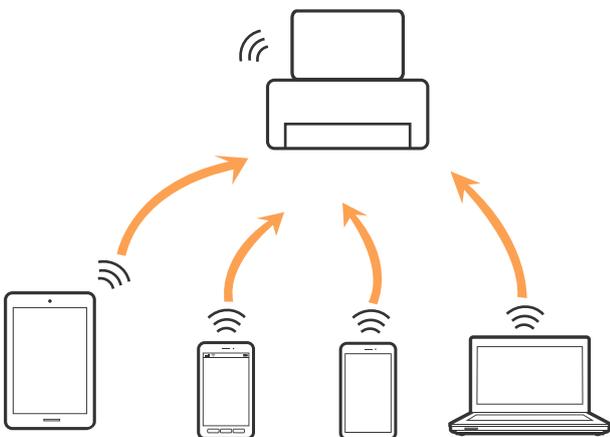
関連情報

- ➔ [「コンピューターとの接続」 15ページ](#)
- ➔ [「スマートデバイスとの接続」 16ページ](#)
- ➔ [「プリンターのネットワーク設定」 16ページ](#)

Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続

家庭またはオフィスで無線LAN (Wi-Fi) を利用していない (アクセスポイントがない) 場合や、プリンターとコンピューターやスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターがアクセスポイントとして動作し、4台までの機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。

参考 Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続は、アドホックモードに代わる接続方法です。



プリンターは無線LAN (Wi-Fi) または有線LANと、Wi-Fi Direct (シンプルAP) の同時接続ができます。ただし、無線LAN (Wi-Fi) で接続中にWi-Fi Direct (シンプルAP) 設定を開始すると、無線LAN (Wi-Fi) 接続は一時切断されます。

関連情報

➔ [「Wi-Fi Direct \(シンプルAP\)で設定する」 19ページ](#)

コンピューターとの接続

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ] に進んで、作業を開始します。
<http://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

インストーラーの画面の指示に従って操作して、以下の画面が表示されたらコンピューターとプリンターの接続方法を選択します。

接続方法を選択して、[次へ] をクリックします。



この後は、画面の指示に従って操作します。

スマートデバイスとの接続

スマートデバイスが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）にプリンターを接続すると、スマートデバイスからプリンターが使えるようになります。スマートデバイスからプリンターを利用するには、以下のウェブサイトから設定をしてください。なお、ウェブサイトにはプリンターに接続したい機器からアクセスしてください。

<http://epson.sn> - [セットアップ]

参考 スマートデバイスとコンピューターの両方からプリンターを利用したい場合は、コンピューターとの接続設定を先に行うことをお勧めします。

プリンターのネットワーク設定

プリンターの操作パネルからネットワーク設定する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。

アクセスポイントの情報（SSID、パスワード）が分かれば、手動で設定するのが確実です。

AOSSやWPS対応のアクセスポイントをお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。

プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をプリンターに接続してください。

固定のIPアドレスを使用したい場合は、詳細設定で設定してください。

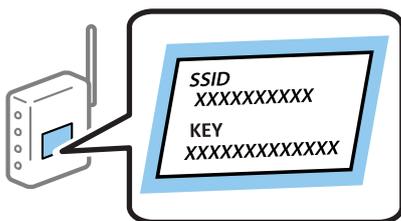
関連情報

- ➔ 「手動でアクセスポイントを設定する」 16ページ
- ➔ 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」 17ページ
- ➔ 「PINコードで設定する(WPS)」 18ページ
- ➔ 「Wi-Fi Direct（シンプルAP）で設定する」 19ページ
- ➔ 「ネットワーク詳細設定をする」 20ページ

手動でアクセスポイントを設定する

手動で設定するには、アクセスポイントのSSIDとパスワードの情報が必要です。

参考 アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は、アクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



1. ホーム画面で [無線LAN] を選択します。

2. [手動設定] を選択します。
3. 表示されたSSIDの一覧から接続したいネットワーク (SSID) を選択します。

参考

- プリンターの操作パネルに接続したいSSIDが表示されない場合は、 ボタンを押して一覧を更新してください。それでも表示されないときは、[その他のSSID] を選択してSSIDを直接入力してください。
- SSIDがわからない場合はアクセスポイントのラベルに書かれていないかを確認してください。アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。

4. パスワードを入力します。

参考

- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- パスワードがわからない場合はアクセスポイントのラベルに書かれていないかを確認してください。アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルに書かれているパスワードを使用します。パスワードは「パスフレーズ」や「暗号化キー」などとも呼ばれます。
- アクセスポイントのSSIDとパスワードはアクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

5. ▼ボタンを押して設定内容を確認し、OKボタンを押します。

6. OKボタンを押して終了します。

参考

接続に失敗した場合はA4サイズの普通紙をセットし、[診断結果を印刷] を選択してOKボタンを押します。ネットワーク接続診断レポートが印刷されます。

関連情報

- ➔ [「文字入力の仕方」 12ページ](#)
- ➔ [「ネットワーク接続状態の確認」 21ページ](#)
- ➔ [「ネットワークの接続設定ができない」 135ページ](#)

プッシュボタンで自動設定する (AOSS/WPS)

アクセスポイントのプッシュボタンで自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できません。

- アクセスポイントがAOSSやWPS (Wi-Fi Protected Setup) に対応している
- 既存の無線LAN (Wi-Fi) をプッシュボタンで設定している

参考

プッシュボタンの位置がわからない、またはプッシュボタンがなくソフトウェアで操作する場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

1. ホーム画面で [無線LAN] を選択します。
2. [プッシュボタン自動設定(AOSS/WPS)] を選択します。

3. アクセスポイントのプッシュボタンをランプが点滅するまで押します。



プッシュボタンの位置がわからない、またはボタンが見当たらない場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

4. プリンターの操作パネルの OK ボタンを押します。
5. OK ボタンを押します。

OK ボタンを押さなくても、しばらくすると画面は切り替わります。

参考 接続に失敗した場合はアクセスポイントを再起動し、プリンターに近付けてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク接続状態の確認」 21 ページ](#)
- ➔ [「ネットワークの接続設定ができない」 135 ページ](#)

PINコードで設定する(WPS)

PINコードを使ってアクセスポイントに接続する方法です。アクセスポイントがWPS(Wi-Fi Protected Setup)に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードをアクセスポイントに入力するときに、コンピューターを使いません。

1. ホーム画面で [無線LAN] を選択します。
2. [PINコード自動設定(WPS)] を選択します。
3. プリンターに表示されているPINコード (8桁の数字) を、2分以内にコンピューターからアクセスポイントに入力します。

参考 PINコードの入力方法は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

4. OK ボタンを押します。

設定完了のメッセージが表示されたら終了です。

参考 接続に失敗した場合はアクセスポイントを再起動し、プリンターに近付けてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク接続状態の確認」 21ページ](#)
- ➔ [「ネットワークの接続設定ができない」 135ページ](#)

Wi-Fi Direct (シンプルAP)で設定する

アクセスポイントを使わずに直接プリンターと機器を接続する方法です。プリンターがアクセスポイントの役割をします。

！重要 コンピューターやスマートデバイスからプリンターにWi-Fi Direct(シンプルAP) 接続した場合、プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスは同じWi-Fiのネットワーク (SSID) に接続され、相互に通信できます。プリンターの電源を切ると、コンピューターまたはスマートデバイスは自動で別の接続可能なネットワーク (SSID) に接続されるため、再度プリンターの電源を入れても元の接続には戻りません。再度コンピューターまたはスマートデバイスからプリンターのWi-Fi Direct(シンプルAP) のSSIDに接続してください。毎回接続するのが面倒な場合は、アクセスポイント経由で無線LANに接続することをお勧めします。

1. ホーム画面で **【無線LAN】** を選択します。
2. **【Wi-Fi Direct設定】** を選択します。
3. **【接続設定】** を選択します。
4. OKボタンを押して設定を開始します。
5. OKボタンを押します。
6. プリンターの操作パネルに表示されたSSIDとパスワードを確認します。コンピューターのネットワーク接続画面または、スマートデバイスのWi-Fi画面からプリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択し、接続します。
7. プリンターの操作パネルに表示されたパスワードをコンピューターまたはスマートデバイスに入力して接続します。
8. 接続できたら、プリンターの OKボタンを押します。
9. OKボタンを押します。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク接続状態の確認」 21ページ](#)
- ➔ [「ネットワークの接続設定ができない」 135ページ](#)

ネットワーク詳細設定をする

ネットワークデバイス名、TCP/IP設定、プロキシサーバー設定などネットワークの詳細設定をします。ご利用のネットワーク環境を確認してから設定を進めてください。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
2. 「システム管理設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「ネットワーク詳細設定」を選択します。
3. 設定したい項目を選択し、設定値を選択または指定します。

関連情報

➔ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」20ページ](#)

ネットワーク詳細設定の設定項目

設定したい項目を選択し、設定値を選択または指定します。

- デバイス名入力
入力できる文字は以下の通りです。
 - 文字数：2～15（1文字は不可）
 - 使用できる文字：A～Z、a～z、0～9、-
 - 先頭に使用できない文字：0～9、-
 - 末尾に使用できない文字：-
- TCP/IPアドレス
 - 自動
DHCPサーバーによるIPアドレス自動取得を有効にしている場合やご家庭でアクセスポイントを使用している場合に選択します。
 - 手動
プリンターのIPアドレスが変更されると不都合な場合に選択します。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイのアドレス、DNSサーバーの設定をご利用の環境に合わせて入力してください。
- DNSサーバー
 - 自動
IPアドレスの取得を自動設定にした場合に選択します。
 - 手動
プリンターに固有のDNSサーバーアドレスを設定する場合に選択します。プライマリーDNSサーバーとセカンダリーDNSサーバーを続けて入力します。
- プロキシサーバー
 - 使用しない
ご家庭の環境ではこれを選択します。
 - 使用する
ご利用のネットワーク環境でプロキシサーバーを使っていてプリンターにも設定する場合に選択します。プロキシサーバー名とポート番号を続けて入力します。

- IPv6アドレス
 - 有効
IPv6アドレスを使う場合に選択します。
 - 無効
IPv4アドレスを使う場合に選択します。
- NFC
 - 有効
プリンターのNFC機能を使用可能にします。スマートデバイスをNFCマークにタッチして印刷できます。
 - 無効
プリンターのNFC機能を無効にします。
- Link Speed & Duplex
有線LAN の伝送速度と双方向通信の種類を選択します。自動以外を選択したときは、使用しているハブの設定に合わせて選択してください。
 - 自動
 - 10BASE-T Half Duplex
 - 10BASE-T Full Duplex
 - 100BASE-TX Half Duplex
 - 100BASE-TX Full Duplex
- HTTPをHTTPSにリダイレクト
 - 有効
HTTPへのアクセス時にHTTPSへのリダイレクトを許可します。
 - 無効
HTTPへのアクセス時にHTTPSへのリダイレクトを禁止します。

ネットワーク接続状態の確認

ネットワーク接続状態を確認するには、いくつかの方法があります。

ネットワークアイコン

プリンターのホーム画面にあるネットワークアイコンでネットワークの接続状態と電波強度を確認できます。



関連情報

➔ [「画面に表示されるアイコン」12ページ](#)

操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する

プリンターがネットワーク接続されていると、確認したい項目を選択することでその他ネットワーク関連の情報も確認できます。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [システム管理設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] を選択します。
3. 確認したいメニューを選択します。
 - 有線・無線接続状態
有線または無線接続時のネットワーク情報（デバイス名、接続状態、電波状態など）が表示されます。
 - Wi-Fi Direct接続状態
Wi-Fi Directの有効・無効状態が表示されます。
 - Epson Connect設定情報
Epson Connectサービスへの登録内容が表示されます。
 - Googleクラウドプリント設定情報
Google クラウド プリントサービスへの登録内容と接続状態が表示されます。
 - ステータスシート印刷
ネットワークステータスシートを印刷します。有線、無線、Wi-Fi Directの情報が複数枚印刷されます。

ネットワーク接続診断レポートを印刷する

プリンターとアクセスポイントの接続状態を確認するために、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で [設定] を選択します。
3. [システム管理設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク接続診断] を選択します。
4. [診断結果を印刷] を選択して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラー番号を確認して対処してください。

The screenshot shows a network connection diagnosis report. At the top, it says 'ネットワーク接続診断レポート' (Network Connection Diagnosis Report). Below that, the '診断結果' (Diagnosis Result) is '不合格' (Failed). The 'エラー番号' (Error Number) is '(E-2)'. A callout 'a' points to the error number. A callout 'b' points to a message box that says: '以下のネットワーク設定情報を確認し、“ネットワーク (SSID)” が無線接続したいSSIDかを確認してください。正しければパスワードを確認し、設定し直してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。' (Check the following network setting information and confirm if the network (SSID) is the SSID you want to connect wirelessly. If correct, check the password and reconfigure. If unclear, please check with the person who performed the network setting.) Below this is a note: '* 何らかのトラブルが発生したときは、マニュアル等をご覧の上、対処してください。' (If any trouble occurs, please refer to the manual, etc., and take appropriate action.)

診断項目	
指定のネットワーク (SSID) の有無の確認	NG
無線モードの確認	未診断
セキュリティー方式の確認	未診断
MACアドレスフィルタリング設定の確認	未診断
セキュリティーキーの確認	未診断
IPアドレスの確認	未診断
IP詳細設定の確認	未診断

ネットワーク設定情報	
プリンター型番	XX-XXX_ Series
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	
ネットワーク (SSID)	XXXXXXXXXXXX
無線通信モード	なし
電波状態	悪い
MACアドレス	44:D2:44:DA:A0:3C

a. エラー番号

b. ネットワーク環境に関するメッセージ

関連情報

- ➔ [「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」 23ページ](#)
- ➔ [「E-1」 24ページ](#)
- ➔ [「E-2、E-3、E-7」 24ページ](#)
- ➔ [「E-5」 25ページ](#)
- ➔ [「E-6」 25ページ](#)
- ➔ [「E-8」 26ページ](#)
- ➔ [「E-9」 26ページ](#)
- ➔ [「E-10」 27ページ](#)
- ➔ [「E-11」 27ページ](#)
- ➔ [「E-12」 28ページ](#)
- ➔ [「E-13」 28ページ](#)

E-1

メッセージ：

ネットワークケーブルの接続と、ネットワーク機器の電源を確認してください。

対処方法：

- LAN ケーブルがプリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかり差し込まれているか確認してください。
- ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。

E-2、E-3、E-7

メッセージ：

指定のネットワーク(SSID)が見つかりません。アクセスポイントの電源およびネットワーク(SSID)を確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

指定のネットワーク(SSID)が見つかりません。接続するパソコンのネットワーク(SSID)を確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

セキュリティーキーを確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

- アクセスポイントの電源が入っているか確認してください。
- コンピューターやその他の機器とアクセスポイントが正常に通信できているか確認してください。
- アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターとアクセスポイントは近くに置き、間にある障害物は取り除いてください。
- SSIDを直接入力したときは、入力した SSID が正しいかを確認してください。SSID はネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。
- プッシュボタン自動設定で設定するときは、お使いのアクセスポイントがAOSS/WPSに対応しているか確認してください。アクセスポイントがAOSS/WPSに対応していないときは、プッシュボタン自動設定では設定できません。
- SSIDにASCII文字（半角英数字、記号）以外の文字列が使われていないか確認してください。プリンターは、ASCII文字以外の文字列が含まれたSSIDは表示できません。
- アクセスポイントに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は、アクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- スマートデバイスなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートデバイスのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。

ネットワーク設定

- 無線LAN (Wi-Fi) で突然接続できなくなった場合は、以下を確認してください。どれかに当てはまる場合は、以下のウェブサイトですべてのインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。
<http://epson.sn> - [セットアップ]
- お使いのネットワーク環境で、新たに別のスマートデバイスからプッシュボタン自動設定 (AOSS/WPS) で設定した
- この無線LAN (Wi-Fi) ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定した
- 株式会社バッファロー製のアクセスポイントで、プッシュボタンで設定 (AOSS) できるタイプを使っている

関連情報

- ➔ [「コンピューターとの接続」 15ページ](#)
- ➔ [「ネットワーク詳細設定をする」 20ページ](#)

E-5

メッセージ：

セキュリティの種類を確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

アクセスポイントが以下のいずれかのセキュリティ方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティ方式を使用するようアクセスポイントの設定を変更し、プリンターのネットワーク設定をし直してください。

- WEP-64 bit (40 bit)
- WEP-128 bit (104 bit)
- WPA PSK (TKIP/AES)*
- WPA2 PSK (TKIP/AES)*
- WPA (TKIP/AES)
- WPA2 (TKIP/AES)

* WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。

E-6

メッセージ：

アクセスポイントに管理者としてログインし、MACアドレスフィルタリング機能が有効に設定されていないか確認してください。有効に設定されていると、事前に登録されたMACアドレス以外は接続できません。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

- MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録してフィルタリングされないようにしてください。詳しくはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。

ネットワーク設定

- アクセスポイントのWEPセキュリティー方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク詳細設定をする」 20ページ](#)
- ➔ [「ネットワークステータスシートを印刷する」 29ページ](#)

E-8

メッセージ：

IPアドレスが割り当てられていません。ネットワーク機器の設定を確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

- プリンターの TCP/IP 設定を**自動**にしているときは、アクセスポイントのDHCP を有効にしてください。
- プリンターの TCP/IP 設定を手動にしているときは、手動で設定した IP アドレスが有効範囲外 (0.0.0.0 など) のため、無効になっています。有効な IP アドレスをプリンターの操作パネル、または Web Configから設定してください。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク詳細設定をする」 20ページ](#)

E-9

メッセージ：

プリンターを利用するための機器との接続およびネットワーク設定を確認してください。EpsonNet Setupで設定し直すことをお勧めします。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターを利用する機器の電源が入っているか
- プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや、同じネットワーク上の他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。続いて、以下のウェブサイトですべてのインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。

<http://epson.sn> - [セットアップ]

関連情報

- ➔ [「コンピューターとの接続」 15ページ](#)

E-10

メッセージ：

プリンターを利用するための機器との接続、およびプリンターのIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定を確認してください。EpsonNet Setupで設定し直すことをお勧めします。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか

ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。

DHCP を有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを自動にしてください。IP アドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] でプリンターの IP アドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動を選択して、設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。

それでもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。

関連情報

➔ [「ネットワーク詳細設定をする」20ページ](#)

E-11

メッセージ：

プリンターのデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。EpsonNet Setupで設定し直すことをお勧めします。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターのTCP/IP設定を手動にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか
- デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか

デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。

関連情報

➔ [「ネットワーク詳細設定をする」20ページ](#)

E-12

メッセージ：

以下を確認してください。不明なときは設定を行った方にご確認ください。・プリンターのセキュリティーキーの入力が正しいか・アクセスポイントに複数のセキュリティーキーが設定されている場合、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているか・プリンターのIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定が正しいか

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか
- 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか
- 他の機器のIPアドレスと重複していないか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下の対処を試してみてください。

- アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- インストーラーを使って、ネットワーク設定をやり直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<http://epson.sn> - [セットアップ]
- セキュリティータイプ「WEP」は、アクセスポイントに複数のセキュリティーキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク詳細設定をする」20ページ](#)
- ➔ [「コンピューターとの接続」15ページ](#)

E-13

メッセージ：

以下を確認してください。不明なときは設定を行った方にご確認ください。・プリンターのセキュリティーキーの入力が正しいか・アクセスポイントに複数のセキュリティーキーが設定されている場合、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているか・プリンターを利用するための機器との接続およびネットワーク設定が正しいか

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク機器（アクセスポイント、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか
- プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が手動で、プリンターのTCP/IP設定のみ自動設定になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまう可能性があります。）

問題がないときは、以下をお試しく下さい。

- アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<http://epson.sn> - [セットアップ]
- セキュリティタイプ「WEP」は、アクセスポイントに複数のセキュリティキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1 番目）のインデックスのセキュリティキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➔ 「ネットワーク詳細設定をする」20ページ
- ➔ 「コンピューターとの接続」15ページ

ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
* 指定のネットワーク(SSID)が複数見つかりました。ご確認ください。	複数のアクセスポイントに同じSSIDが設定されている可能性があります。アクセスポイントの設定を確認して、SSIDを変更してください。
*無線環境の改善が必要です。アクセスポイントの電源を入れ直してください。それでも解消しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。	プリンターをアクセスポイントの近くに移動して、アクセスポイントの電源を切ります。約10秒待ってから電源を入れます。それでも接続できない場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続で同時接続できる無線機器は4台までです。他のコンピューターやスマートデバイスを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートデバイスの接続を解除してから追加してください。

ネットワークステータスシートを印刷する

ネットワークステータスシートを印刷すると、プリンターのネットワーク情報や状態を確認できます。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で [設定] を選択します。
3. [システム管理設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] - [ステータスシート印刷] の順に選択します。
4. ▲ ボタンを押します。
ネットワークステータスシートが印刷されます。

アクセスポイントを交換または追加したときは

アクセスポイントを交換してSSIDが変わった場合、または新しくアクセスポイントを設置して無線LAN（Wi-Fi）環境を構築した場合などは、再度無線LAN設定をしてください。

関連情報

➔ 「コンピューターとの接続形態の再設定」30ページ

コンピューターとの接続形態の再設定

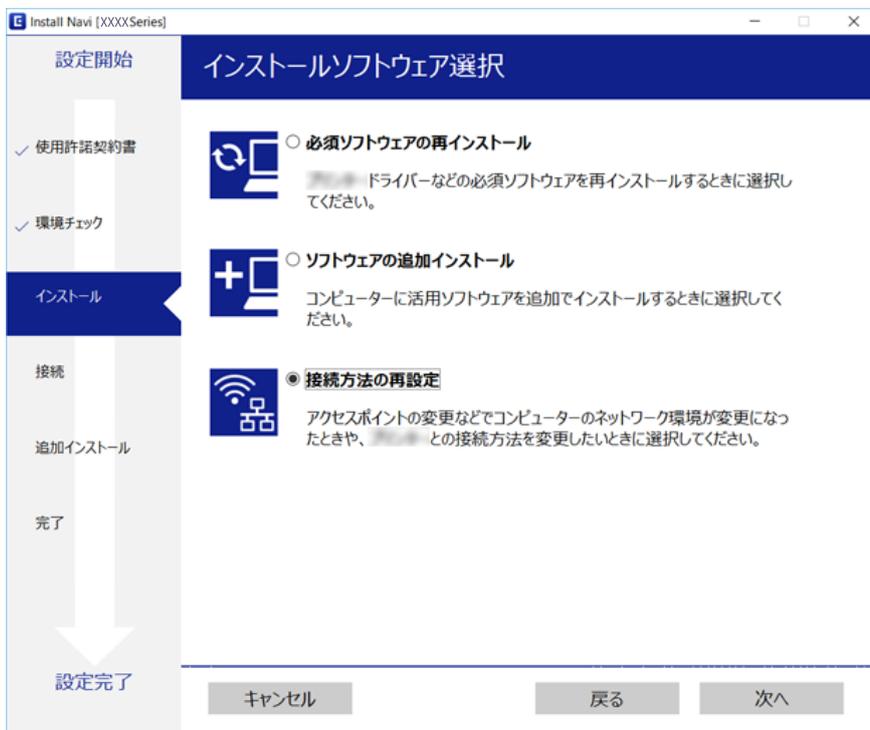
インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- ウェブサイトから設定
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ]に進んで作業を開始します。
<http://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで画面の指示に従って操作します。

インストールソフトウェア選択画面で「接続方法の再設定」を選択して、「次へ」をクリックします。



操作パネルから無線LANを無効にする

無線LAN (Wi-Fi) 接続時に無線LANを無効にすると、無線接続が切断されます。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
2. 「システム管理設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「無線LAN設定」を選択します。
3. 「無線LANを無効にする」を選択します。
4. メッセージを確認して、▲ボタンを押します。
5. OKボタンを押します。
OKボタンを押さなくても、しばらくすると画面は切り替わります。

操作パネルからWi-Fi Direct(シンプルAP) 接続を無効にする

参考 Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続で複数のコンピューターやスマートデバイスがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。特定の機器だけを切断したいときは、スマートデバイス側から接続を切断してください。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
2. 「システム管理設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「無線LAN設定」 - 「Wi-Fi Direct設定」の順に選択します。
3. 「無効設定」を選択します。
4. メッセージを確認して▲ボタンを押します。
5. OKボタンを押します。
OKボタンを押さなくても、しばらくすると画面は切り替わります。

操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す

ネットワーク設定全てを購入時の設定に戻します。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
2. 「システム管理設定」 - 「初期設定に戻す」 - 「ネットワーク設定」を選択します。

ネットワーク設定

3. メッセージを確認して▲ボタンを押します。

4. OKボタンを押します。

OKボタンを押さなくても、しばらくすると画面は切り替わります。

プリンターの準備

用紙のセット

対応用紙とセット可能枚数

以下は2017年5月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2	手差し給紙		
ビジネス普通紙	A3ノビ	用紙ガイドの三角マークが示す線まで	30	1	自動、手動*1	-
	A3、A4					○*2
両面上質普通紙 <再生紙>	A3、A4	200	200	1	自動、手動*1	○*2
写真用紙クリスピーア<高光沢>	A3ノビ、A3	20*3	-	1	-	-
	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	20*3	-	1	-	○
写真用紙<光沢>	A3ノビ	20*3	-	1	-	-
	A3、四切、A4、六切、2L判、ハイビジョン、KGサイズ、L判	20*3	-	1	-	○
写真用紙<絹目調>	A3ノビ	20*3	-	1	-	-
	A3、A4、2L判、L判	20*3	-	1	-	○
写真用紙ライト<薄手光沢>	A3ノビ	20*3	-	1	-	-
	A3、A4、2L判、KGサイズ、L判	20*3	-	1	-	○
フォトマット紙	A3ノビ	20	-	1	-	-
	A3、A4	20	-	1	-	○

プリンターの準備

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2	手差し給紙		
スーパーファイン紙	A3ノビ、A3	80	-	1	-	-
	A4	80	-	1	-	○*2
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50	-	1	自動*4、手動*1	○*5
両面マット名刺用紙*6	A4	-	-	1	手動	-
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	-	-	1	-	○

*1 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで

*2 プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れることがあります。

*3 うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1枚ずつセットしてください。

*4 コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。

*5 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*6 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/faq/>

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。



エプソン製専用紙（純正品）をユーザー定義サイズで印刷するときは、印刷品質は【標準】のみとなります。ただし、一部のドライバーでは高品質の印刷設定を選択できますが、その場合も【標準】の品質で印刷されます。

プリンターの準備

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2	手差し給紙		
普通紙 コピー用紙 レターヘッド 再生紙 色つき用紙 印刷済み用紙	A3、A4	用紙ガイドの三角マークが示す線まで		1	自動、手動*1	○*2
	B4、Legal*3、8.5 x 13 in*3、Letter*3、B5	用紙ガイドの三角マークが示す線まで		1	自動、手動*1	-
	A5	用紙ガイドの三角マークが示す線まで	-	1	自動、手動*1	-
	A6	用紙ガイドの三角マークが示す線まで	-	1	手動*1	-
	ユーザー定義サイズ*3 (mm) 89×127~148×210	1	-	1	手動	-
	ユーザー定義サイズ*3 (mm) 148×210~182×257	1	-	1	自動、手動	-
	ユーザー定義サイズ*3 (mm) 182×257~297×431.8	1	1	1	自動、手動	-
	ユーザー定義サイズ*3 (mm) 297×431.8~329×1200	1	1	1	手動	-
厚紙*3	A3、B4、Letter、A4、B5、A5	-	-	1	-	-
往復ハガキ*3*4	往復ハガキ	30	-	1	手動	-
郵便ハガキ*4 郵便ハガキ (インクジェット紙)*4	ハガキ	50	-	1	自動*5、手動*1	○*6
長形封筒*7	3号、4号	10	-	1	-	-
洋形封筒*8	1号、2号、3号、4号	10	-	1	-	-

プリンターの準備

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2	手差し給紙		
角形封筒*7	2号	10	-	1	-	-
	20号	-	-	1	-	-

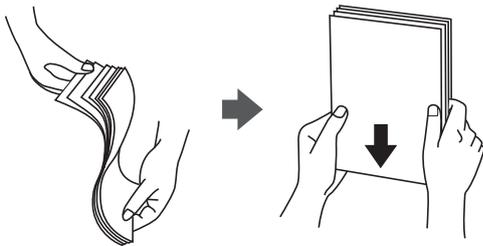
- *1 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで
- *2 プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れることがあります。
- *3 コンピューターまたはスマートデバイスからの印刷のみ対応
- *4 日本郵便株式会社製（郵便ハガキ<インクジェット写真用>は非対応）
- *5 コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。
- *6 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。
- *7 Windowsからの印刷のみ対応
- *8 宛名面のみ対応

関連情報

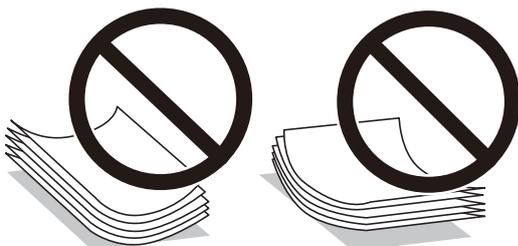
➔ [「各部の名称と働き」9ページ](#)

印刷用紙取り扱い上のご注意

- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



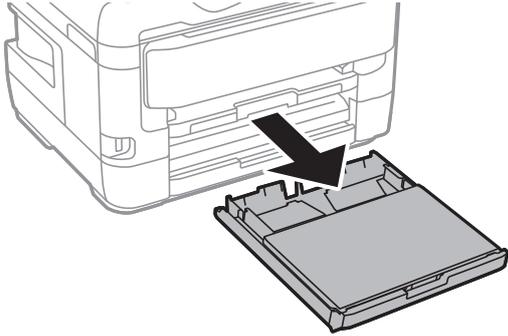
- 波打っている、破れている、切れている、折りがあある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

関連情報

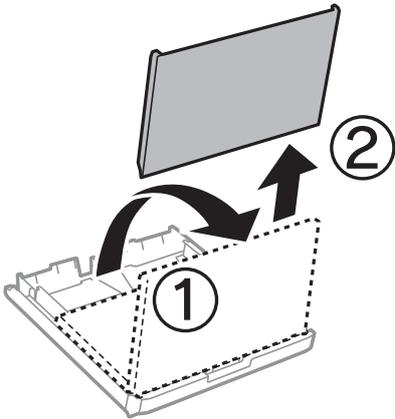
➔ [「プリンター部の仕様」148ページ](#)

用紙カセットに印刷用紙をセットする

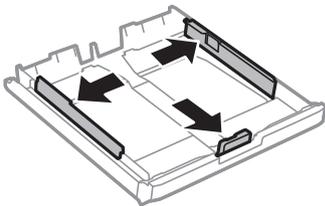
1. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜きます。



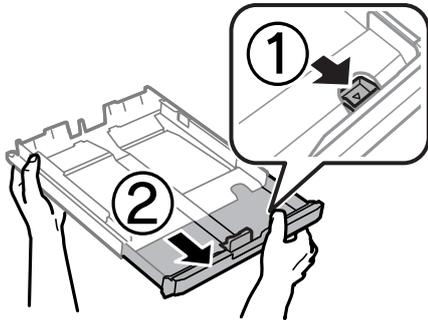
2. 用紙カセットカバーから用紙カセットを取り外します。



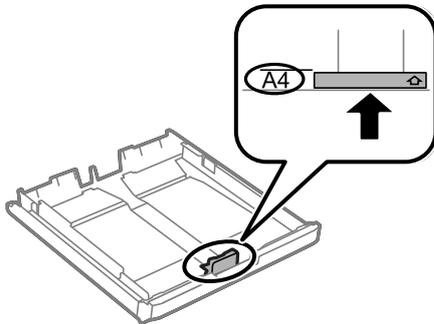
3. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。



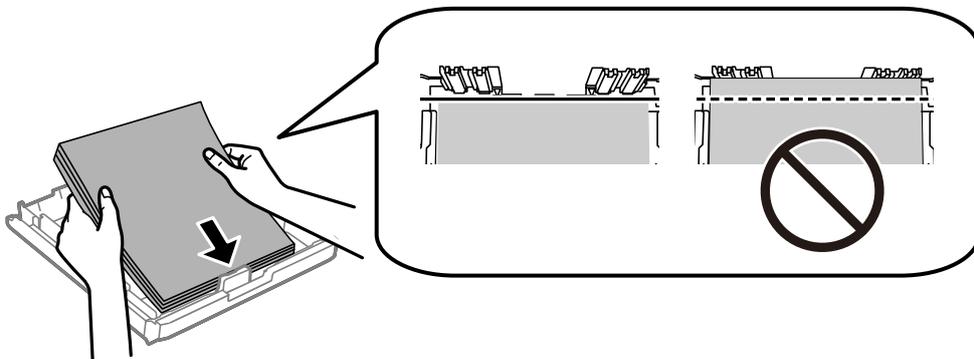
参考 A4サイズより大きい用紙を使うときは、用紙カセットを手前に引き伸ばします。



4. 手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。

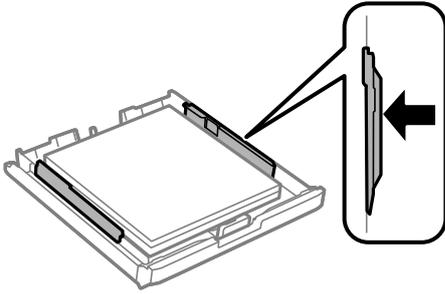


5. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

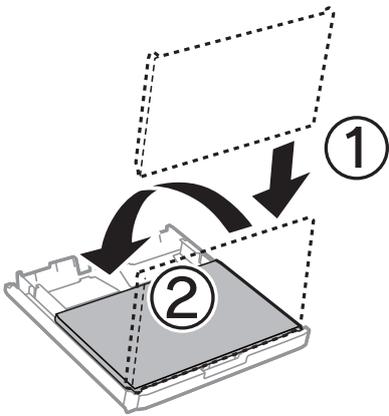


！重要 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

6. 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



7. 用紙カセットカバーを取り付けます。



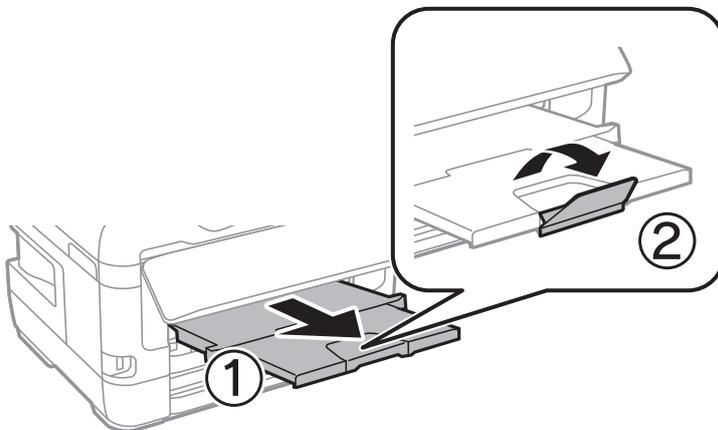
8. 用紙カセットを奥までセットします。

9. 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。



用紙サイズと用紙種類の設定画面は、操作パネルの  ボタンを押しても表示できます。

10. 排紙トレイを引き出します。



関連情報

➔ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 36ページ](#)

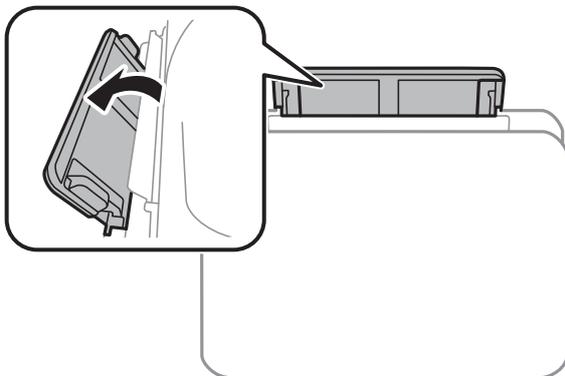
- ➔ 「対应用紙とセット可能枚数」 33ページ
- ➔ 「セットした用紙の種類を設定する」 45ページ
- ➔ 「ハガキのセット方法」 42ページ
- ➔ 「封筒のセット方法」 44ページ

手差し給紙に印刷用紙をセットする

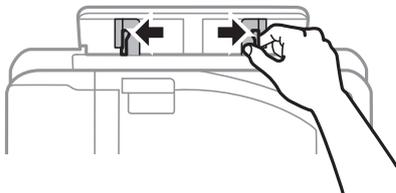
手差し給紙には、対応している全ての印刷用紙を1枚のみセットできます。用紙カセットにはセットできない厚手（0.3 mmまで）の用紙や、ルーズリーフなどの穴あき用紙もセットできます。ただし、用紙の硬さによっては給紙されないことがあります。

！重要 操作パネルに用紙のセットを促すメッセージが表示されたら、手差し給紙に用紙をセットしてください。表示前にセットすると、白紙で排出されます。

1. [給紙方法] 設定で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして [印刷] をクリックする。
2. プリンターの画面に用紙セットの案内が表示されます。以下の手順に従って用紙をセットします。
3. 手差し給紙を開けます。

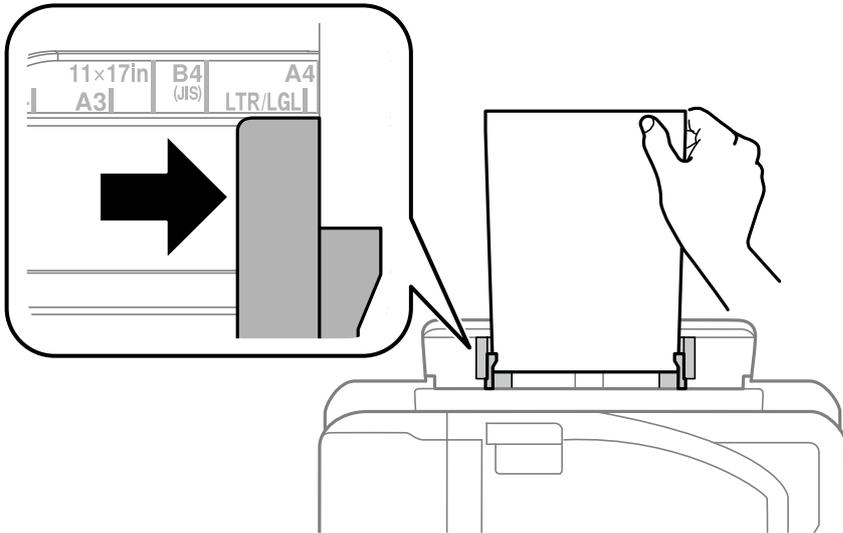


4. 用紙ガイドを広げます。

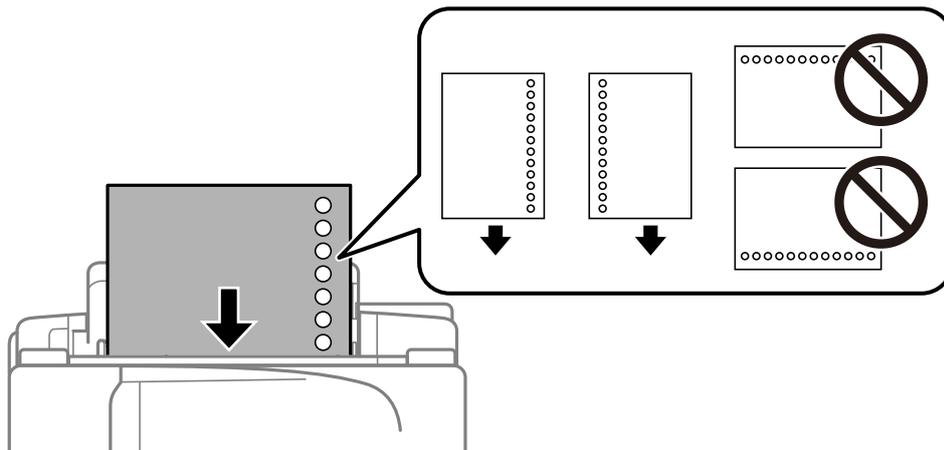


プリンターの準備

5. 印刷する面を手前にして持ち、手差し給紙の中央で用紙ガイドを用紙側面に合わせます。

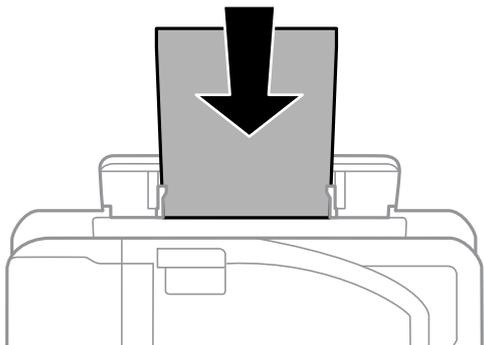


穴あき用紙

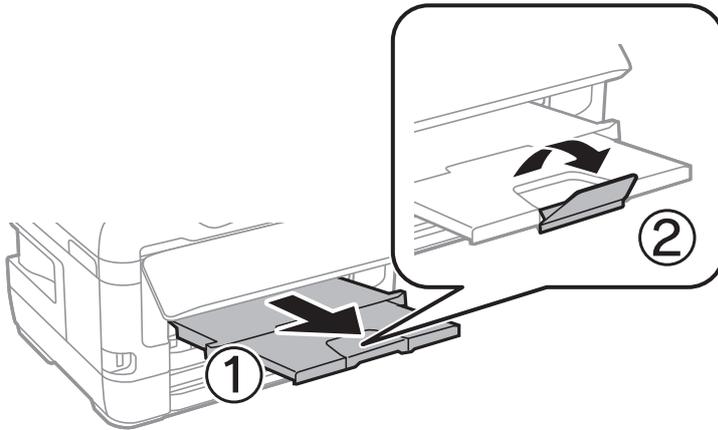


- 参考**
- 定形サイズで普通紙の穴あき用紙に対応しています。
 - 印刷データが穴位置にかからないように調整してください。
 - 自動両面印刷はできません。

6. プリンターが自動で用紙を少し引き込むまで用紙を差し込みます。



7. 排紙トレイを引き出します。

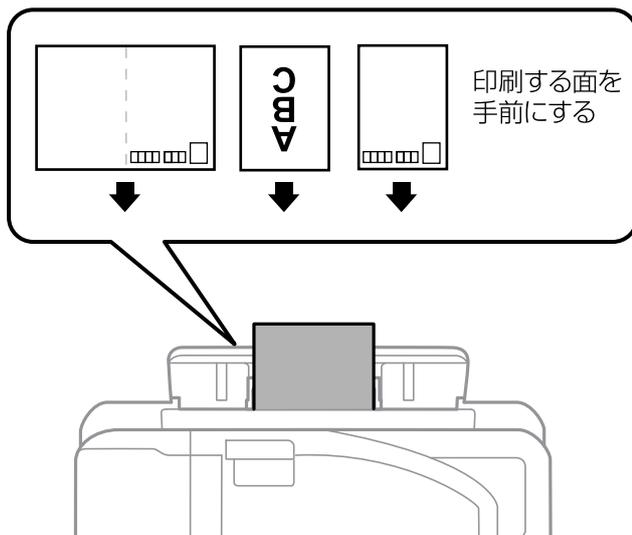


関連情報

- ➔ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」 36ページ
- ➔ 「対应用紙とセット可能枚数」 33ページ
- ➔ 「セットした用紙の種類を設定する」 45ページ
- ➔ 「ハガキのセット方法」 42ページ
- ➔ 「封筒のセット方法」 44ページ

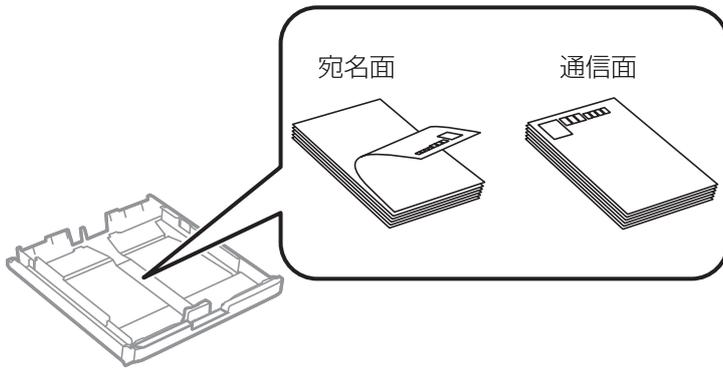
ハガキのセット方法

手差し給紙にセットするときは、印刷する面を手前にして中央にセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。

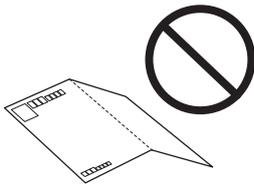


プリンターの準備

用紙カセットにセットするときは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



- 両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

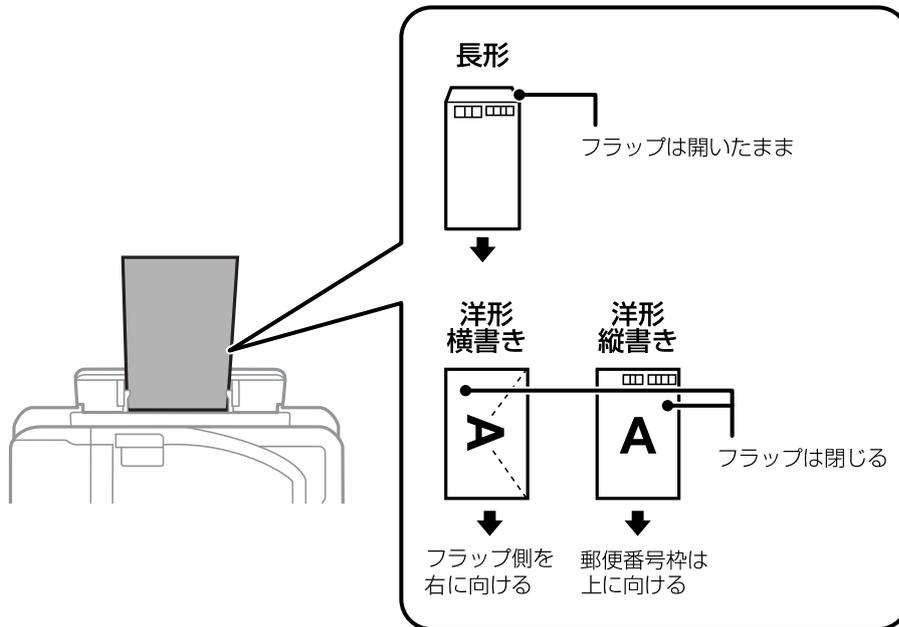


関連情報

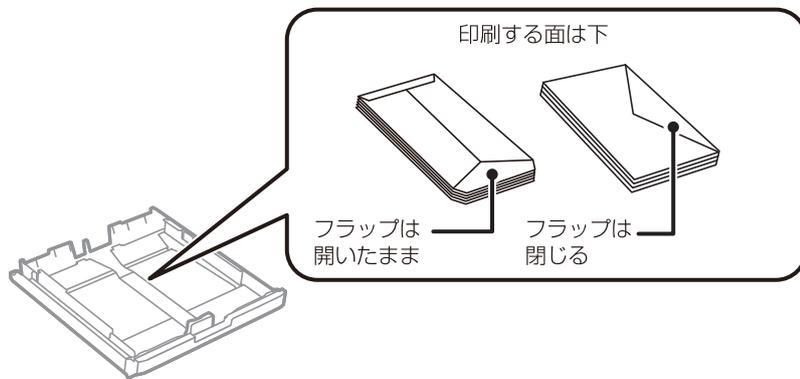
- ➔ [「対应用紙とセット可能枚数」 33ページ](#)
- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)
- ➔ [「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ](#)

封筒のセット方法

印刷する面を手前にして手差し給紙の中央にセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。



用紙カセットにセットするときは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。

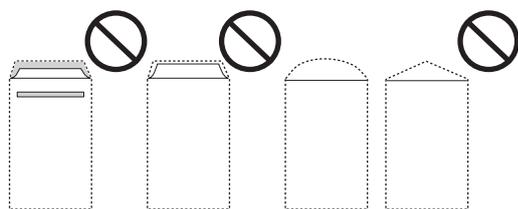


- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

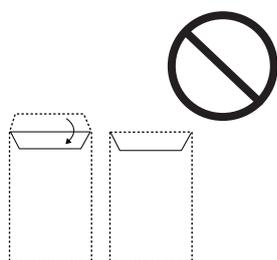


プリンターの準備

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、ふたが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- ふたを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。

関連情報

- ➔ [「対応用紙とセット可能枚数」 33ページ](#)
- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)
- ➔ [「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ](#)

セットした用紙の種類を設定する

最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。
 以下は2017年5月現在の情報です。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
両面上質普通紙<再生紙>	普通紙	普通紙
写真用紙クリスピー<高光沢>	写真用紙クリスピー	EPSON 写真用紙クリスピー
写真用紙<光沢> 写真用紙<絹目調>	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙ライト<薄手光沢>	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ(IJ)	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
往復ハガキ 郵便ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ

設定メニューの説明

操作パネルのホーム画面で「設定」を選択すると、プリンターのいろいろな設定ができます。

印刷ページ数の確認メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

「設定」 - 「印刷ページ数の確認」

プリンター購入時からの総印刷ページ数、モノクロ印刷ページ数、カラー印刷ページ数を表示します。

インク残量の表示メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

「設定」 - 「インク残量の表示」

インク残量の目安が表示されます。！マークはインクの残りが少ないことを示します。×マークはインク残量が限界値以下になったことを示します。

プリンターのお手入れメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

「設定」 - 「プリンターのお手入れ」

プリントヘッドのノズルチェック：

プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するために、チェックパターンを印刷します。

プリンターの準備

プリントヘッドのクリーニング：

プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。

インクカートリッジ交換：

インクカートリッジ交換のメッセージが表示される前に交換するときに選択します。

プリントヘッドの位置調整：

プリントヘッドの位置を調整することで、以下のような印刷トラブルが改善できます。

- 印刷のぼやけ改善
ぼやけた感じの印刷や、縦線ががたついているようなときに選択します。
- 紙送り調整
一定の間隔で縞模様のようなものが出るときに選択します。

こすれ軽減：

有効にすると印刷時のこすれを軽減します。ただし、印刷速度が遅くなることがあるため、印刷結果にこすれがあるときだけ有効にしてください。

内部ローラークリーニング：

内部のローラーにインクが付着したときに選択します。普通紙を給紙して内部のローラーをクリーニングします。

紙片取り除き：

詰まった用紙を取り除いた後、プリンター内部にまだ紙片が残っているときに選択します。プリンターのヘッドと通紙面の距離を広げて紙片を取り除きやすくします。

関連情報

- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」109ページ](#)
- ➔ [「プリントヘッドの位置を調整する」111ページ](#)
- ➔ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」112ページ](#)

給紙装置設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [給紙装置設定]

用紙設定：

セットした印刷用紙のサイズと種類を設定します。

A4/Letter自動切替：

[オン]を選択すると、A4サイズがないときにLetterサイズの給紙装置から給紙します。また、逆にLetterサイズがないときにA4サイズの給紙装置から給紙します。

プリンターの準備

給紙口自動選択：

印刷全般で使用する給紙装置を設定します。複数の給紙装置を有効にすると、印刷ジョブの用紙設定と同じ設定になっている給紙装置から自動的に給紙します。

エラー通知：

有効にすると、印刷設定で指定したサイズや用紙種類と給紙した用紙設定が合致しないときにエラーメッセージを表示します。

用紙設定画面自動表示：

有効にすると、給紙装置に用紙をセットしたときに [用紙設定] を表示します。この設定を無効にすると、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができません。

関連情報

➔ [「用紙のセット」 33ページ](#)

本体ステータスシートの印刷メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体ステータスシートの印刷]

プリンター情報シート：

プリンターの状態や設定を印刷します。

消耗品情報シート：

消耗品の情報を印刷します。

使用履歴シート：

プリンターの使用履歴を印刷します。

ネットワーク情報メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [ネットワーク情報]

有線・無線接続状態：

現在のネットワーク設定の内容を表示します。

Wi-Fi Direct接続状態：

現在のWi-Fi Direct設定の内容を表示します。

Epson Connect設定情報：

Epson Connect サービスへの登録状態を表示します。

プリンターの準備

Epson Connect サービスへの登録やサービス利用の詳細は、以下のポータルサイトをご覧ください。
<https://www.epsonconnect.com/>

Googleクラウドプリント設定情報：

Google クラウド プリントにプリンターが登録や接続されているかを確認します。
Google サービスへの登録やサービス利用の詳細は、以下のサイトをご覧ください。
<https://www.epsonconnect.com/>

ステータスシート印刷：

ネットワークステータスシートを印刷します。

関連情報

- ➔ 「手動でアクセスポイントを設定する」 16ページ
- ➔ 「プッシュボタンで自動設定する (AOSS/WPS)」 17ページ
- ➔ 「PINコードで設定する(WPS)」 18ページ
- ➔ 「Wi-Fi Direct (シンプルAP)で設定する」 19ページ
- ➔ 「ネットワークステータスシートを印刷する」 29ページ
- ➔ 「操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する」 22ページ
- ➔ 「ネットワーク詳細設定をする」 20ページ

管理者設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [管理者設定]

管理者パスワードを登録して、他のユーザーがプリンターの設定を変更できないように設定します。

管理者パスワード：

管理者パスワードを忘れたときは、エプソンのインフォメーションセンターにご相談ください。

管理者ロック：

操作パネルの設定を変更できないように管理者パスワードでロックします。

システム管理設定メニューの説明

システム管理者としてプリンターを管理するときに使用します。オフィスなどでプリンターを共有する際に、個人が使用できる機能を制限できます。

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定]

プリンター設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定] - [プリンター設定]

自動エラー解除：

両面印刷やメモリー不足のエラーが発生したときの動作を選択します。

- オン
両面印刷でエラーが発生したときは、一定時間メッセージを表示してから自動で片面を印刷します。印刷中にプリンターのメモリー不足になったときは、メッセージを表示してからプリンターで処理できたところだけを印刷します。
- オフ
エラーメッセージを表示して印刷を中止します。

コンピューターのUSB接続：

[有効] にすると、USB接続されたコンピューターからのアクセスを許可します。[無効] にすると、ネットワークを経由しない印刷を禁止できます。

共通設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定] - [共通設定]

スリープ移行時間設定：

プリンターが動作しない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。

自動電源オフ：

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。

LCDコントラスト調整：

画面の明るさを調整します。

日付/時刻設定：

- 日付/時刻
現在の日時を入力します。
- 時差
協定世界時（UTC）との時差を設定します。

言語選択/Language：

画面に表示する言語を選択します。

スクロール速度調整：

画面の表示をスクロールする速さを選択します。

関連情報

➔ [「省電力設定をする」54ページ](#)

ネットワーク設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定]

ネットワーク情報

ネットワークの設定や接続の状態を表示または印刷します。

無線LAN設定

- 手動設定
無線LANのSSIDを選択し、暗号化などのセキュリティーキーを入力して、プリンターを無線LANに接続します。
- プッシュボタン自動設定(AOSS/WPS)
アクセスポイントのAOSSまたはWPSボタンを押して、プリンターを無線LANに接続します。
- PINコード自動設定(WPS)
アクセスポイントのソフトウェアで、プリンターの画面に表示されるPINコードを入力して、プリンターを無線LANに接続します。
- カンタン自動設定
アクセスポイントに接続されたコンピューターを使用して、プリンターを無線LAN接続します。付属のソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。プリンターを操作する指示が表示されてからこの機能を実行してください。
- 無線LANを無効にする
ネットワーク情報を残したまま、無線電波を出さないことで接続を無効にします。有効にするには無線LANの再設定をします。
- Wi-Fi Direct設定
プリンターと機器を、アクセスポイントを使わずに直接無線接続します。

ネットワーク接続診断

プリンターのネットワーク接続状況を確認して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。

ネットワーク詳細設定

設定項目は次の通りです。

- デバイス名入力
- TCP/IPアドレス
- DNSサーバー
- プロキシサーバー
- IPv6アドレス
- NFC
- Link Speed & Duplex
- HTTPをHTTPSにリダイレクト

Epson Connect設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定] - [Epson Connect設定]

Epson Connect サービスへの登録状態を表示します。

プリンターの登録/削除：

Epson Connectにプリンターを登録、または登録済みのプリンターを削除します。
Epson Connect サービスへの登録やサービス利用の詳細は、以下のポータルサイトをご覧ください。
<https://www.epsonconnect.com/>

サービス利用の一時停止/再開：

Epson Connectサービスの利用を一時停止するか、または停止していたサービスを再開するかを設定します。

情報確認：

Epson Connectにプリンターが登録や接続されているかを確認します。

Googleクラウドプリント設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定] - [Googleクラウドプリント設定]

Google クラウド プrint サービスへの登録状態を表示します。

サービス利用の一時停止/再開：

Google クラウド プrint サービスの利用を一時停止するか、または停止していたサービスを再開するかを設定します。

登録削除：

Google クラウド プrint サービスへのプリンターの登録を削除します。
登録やサービス利用の詳細は、以下のポータルサイトをご覧ください。
<https://www.epsonconnect.com/>

情報確認：

Google クラウド プrintにプリンターが登録や接続されているかを確認します。

モバイル(PC)機器印刷設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定] - [モバイル(PC)機器印刷設定]

外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。

プリンターの準備

上オフセット設定

用紙の上側の余白を設定します。

左オフセット設定

用紙の左側の余白を設定します。

裏面上オフセット設定

両面印刷するときの用紙裏側の上側の余白を設定します。

裏面左オフセット設定

両面印刷するときの用紙裏側の左側の余白を設定します。

紙幅チェック印刷

印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。ただし、印刷にかかる時間は多少長くなります。

両面・乾燥時間

両面印刷するときの乾燥時間を設定します。

白紙節約モード

印刷データ内の白紙ページを無視して印刷します。

初期設定に戻す

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定] - [初期設定に戻す]

ネットワーク設定：

ネットワークに関する設定を購入時の状態に戻します。

全て初期化：

全ての設定を購入時の状態に戻します。

ファームウェアのアップデート

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [システム管理設定] - [ファームウェアのアップデート]

アップデート：

ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。ファームウェアのアップデートが可能なときは、アップデートをするかどうか選択できます。

現在のバージョン：

お使いのプリンターの現在のファームウェアのバージョンを表示します。

定期通知設定：

有効にすると、最新のファームウェアがあるかどうか定期的に確認してお知らせします。

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ（省電力）モードに移行するように設定できます。また、電源を切るように設定もできます。

省電力設定をする - 操作パネル

1. ホーム画面で [設定] を選択して [システム管理設定] を選択します。
2. [共通設定] を選択します。
3. [自動電源オフ] または [スリープ移行時間設定] を選択して、設定値を設定します。

印刷

Windowsプリンタードライバーから印刷する

プリンタードライバーの設定が変更できないときは、管理者によって使用可能な機能が制限されている可能性があります。管理者に問い合わせてください。

プリンタードライバーの開き方

コンピューターのコントロールパネルからプリンタードライバーを表示して設定を変更すると、その設定が全てのアプリケーションソフトに適用されます。

コントロールパネルからの表示方法

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンを右クリックまたは長押しして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [プリンター] - [ハードウェアとサウンド] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。

プリンターアイコンをクリックして [プリンターのプロパティ] を選択すると、コントロールパネルから表示させたときと同じ印刷設定画面が表示できます。プリンターアイコンをダブルクリックすると、プリンタの状態を確認できます。

参考 タスクバーにプリンターアイコンが表示されていない場合は、プリンタードライバーの画面を表示させて [ユーティリティ] タブの [通知の設定] をクリックして、[呼び出しアイコンをタスクバーに登録する] をチェックしてください。

基本の印刷

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. 印刷するファイルを開きます。

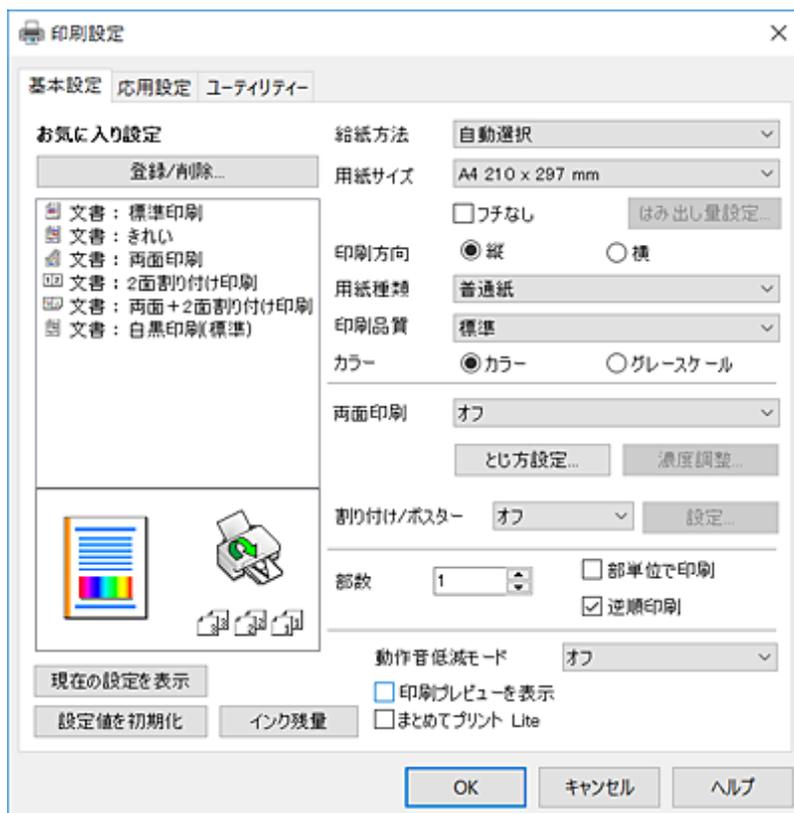
プリンターに用紙がセットされていない場合はセットしてください。

！重要 手差し給紙から給紙するときは、[給紙方法] に手差し給紙を選択して、プリンタードライバーで印刷を実行してから用紙をセットします。印刷を実行すると印刷中の画面が表示されます。プリンターの画面表示に従って用紙をセットしてください。

2. [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。

3. プリンターを選択します。

4. [プロパティ] (または [詳細設定] など) をクリックして、プリンタードライバー (詳細な印刷設定) の画面を表示させます。



5. 必要に応じて設定を変更します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。

- 参考**
- 各項目の説明は、プリンタードライバーのヘルプでも確認できます。項目上で右クリックすると [ヘルプ] が表示されます。
 - [印刷プレビューを表示] にチェックすると、印刷を開始する前に印刷イメージを確認できます。

6. [OK] をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

7. [印刷] をクリックします。

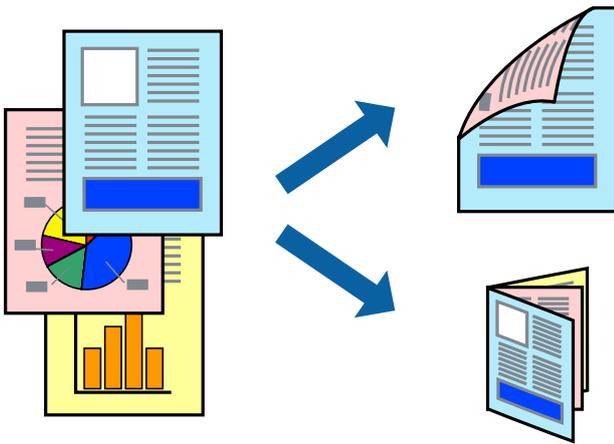
参考 [印刷プレビューを表示] にチェックしていると、プレビュー画面が表示されます。設定を変更する場合は、[キャンセル] をクリックして手順2からやり直してください。

関連情報

- ➔ [「対应用紙とセット可能枚数」 33ページ](#)
- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)
- ➔ [「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ](#)
- ➔ [「セットした用紙の種類を設定する」 45ページ](#)
- ➔ [「基本設定タブ」 72ページ](#)

両面に印刷する

用紙の両面に印刷できます。また、折り上げたときに冊子になるように、ページを並べ替えて印刷することもできます。



- 参考**
- フチなし印刷との併用はできません。
 - 両面印刷は、自動も手動もできます。手動両面印刷時は、おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。
 - 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
 - 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

- ➔ [「対应用紙とセット可能枚数」 33ページ](#)

設定方法

手動両面印刷は、EPSON プリンターウィンドウ!3を有効にすると実行できます。ただし、プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

参考 EPSON プリンターウィンドウ!3を有効にするには、プリンタードライバー画面の [ユーティリティ] タブから [拡張設定] をクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] にチェックしてください。

1. プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [両面印刷] から、両面印刷の方法を選択します。
2. [とじ方設定] をクリックし、各項目を設定して [OK] をクリックします。

必要に応じて [濃度調整] を設定してください。手動で両面印刷するときは設定できません。

- 参考**
- 冊子を作成するには [ブックレット] にチェックします。
 - [濃度調整] では文書タイプに合わせて濃度を調整できます。
 - 自動両面印刷では、濃度調整画面の [文書タイプ] と [基本設定] タブの [印刷品質] の組み合わせによっては、印刷速度が遅くなります。

3. [印刷] をクリックします。

手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「基本設定タブ」 72ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [割り付け/ポスター] から、[2 ページ割付] または [4 ページ割付] を選択します。

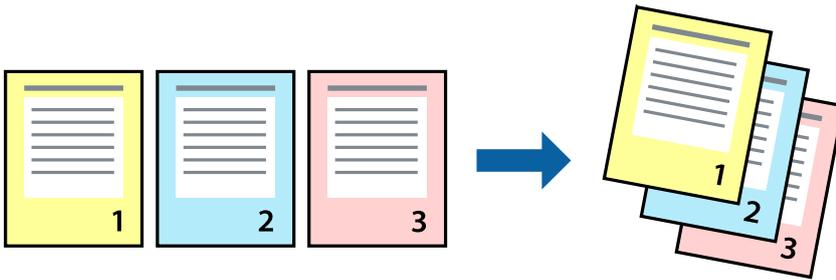
参考 フチなし印刷との併用はできません。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「基本設定タブ」 72ページ](#)

ページ順に印刷する（逆順印刷）

最後のページから印刷して、出来上がりがページ順になるように印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーの「基本設定」タブで、「逆順印刷」にチェックします。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「基本設定タブ」 72ページ](#)

拡大縮小して印刷する

任意の倍率や用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーで、[応用設定] タブの [用紙サイズ] から、印刷データのサイズを選択します。[出力用紙] で印刷したい用紙サイズを選択します。[拡大/縮小] にチェックして、[フィットページ] か [任意倍率] を選択します。

[任意倍率] を選択したときは、倍率を入力します。

[中央合わせ] にチェックすると、出力用紙に余白ができるときに用紙の中央に印刷されます。

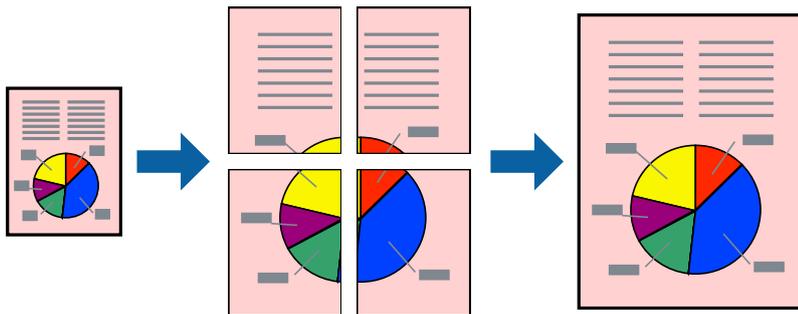
参考 フチなし印刷との併用はできません。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「応用設定タブ」 74ページ](#)

複数用紙に分割して拡大印刷する（ポスター）

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙を貼り合わせるとポスターのような大きな印刷物になります。



参考 フチなし印刷との併用はできません。

設定方法

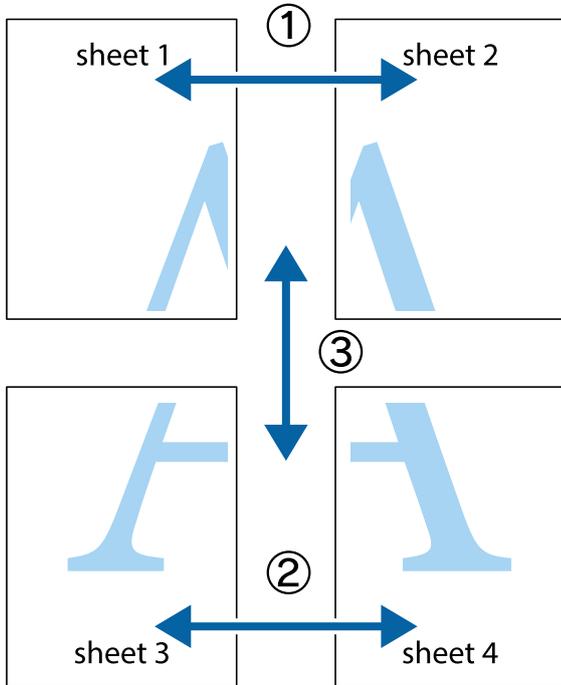
プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [割り付け/ポスター] から [2×1 ポスター]、[2×2 ポスター]、[3×3 ポスター] または [4×4 ポスター] のいずれかを選択します。[設定] をクリックすると、印刷しないページや貼り合わせ時のガイドを印刷するかどうかを設定できます。

関連情報

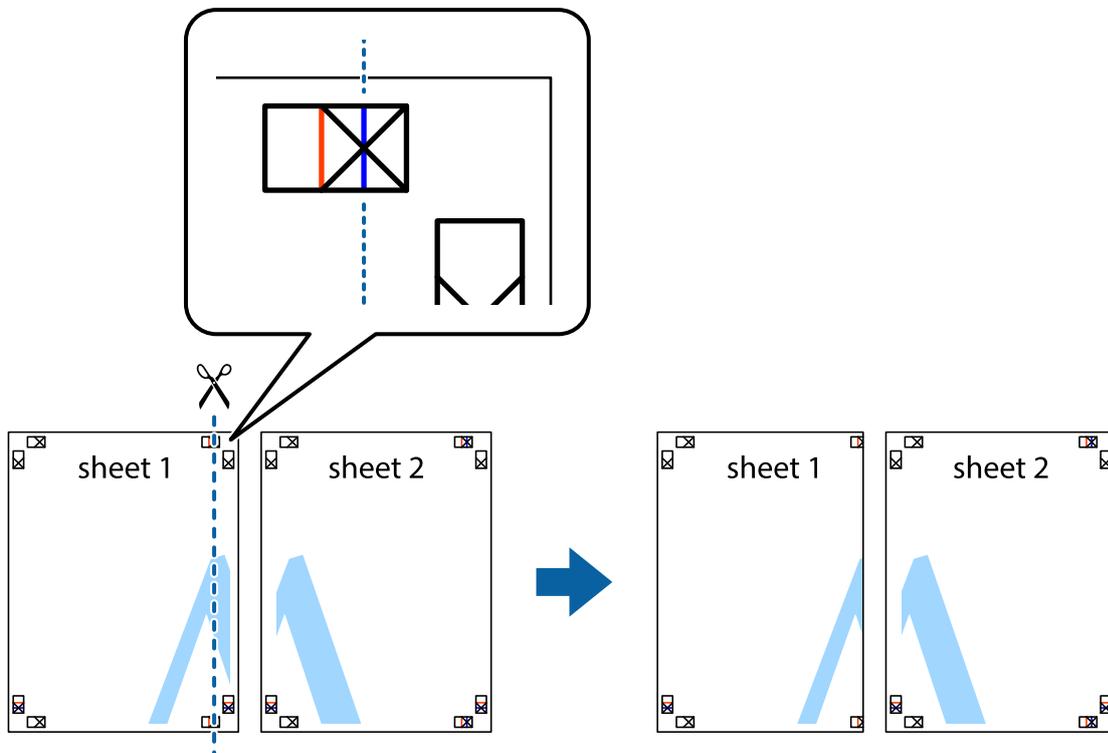
- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「基本設定タブ」 72ページ](#)

「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

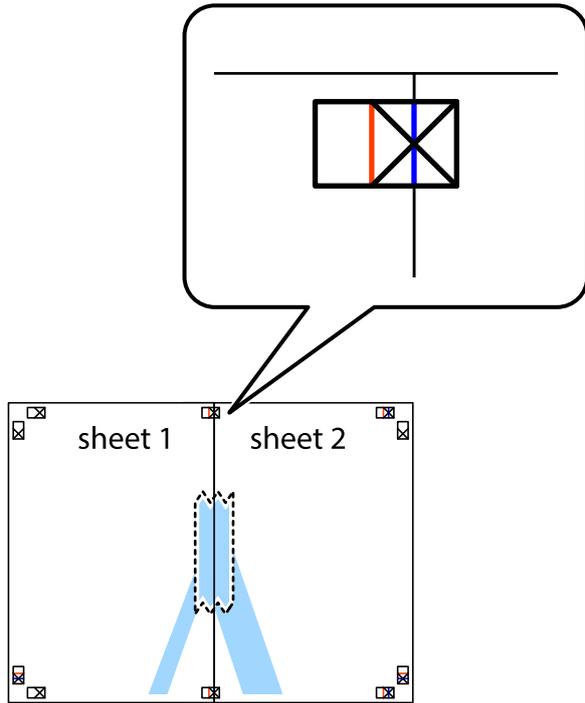
ここでは [2×2 ポスター] を選択して、[ガイド印刷] を [貼り合わせガイドを印刷] にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



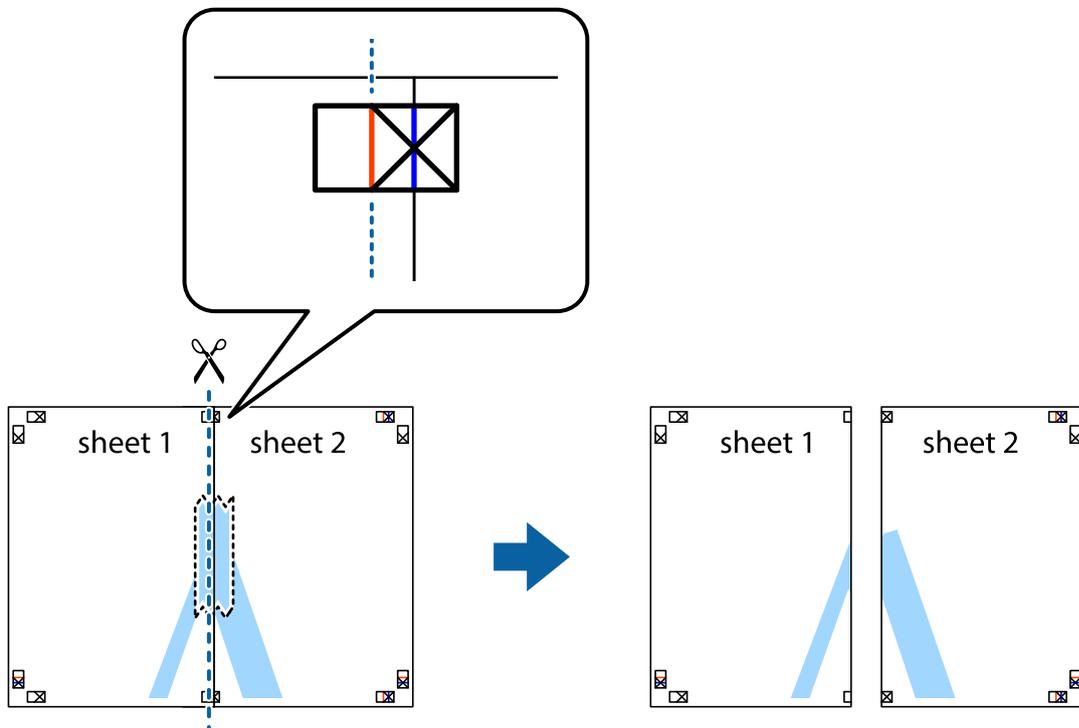
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



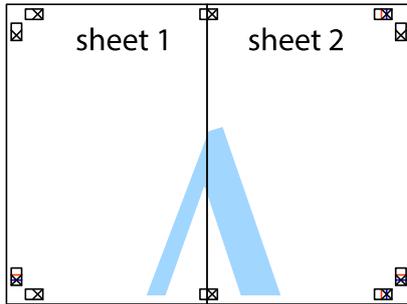
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



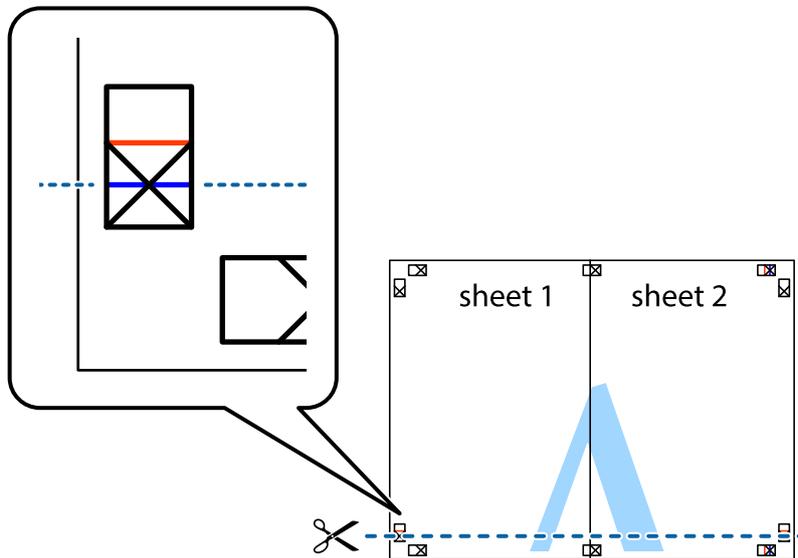
3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。



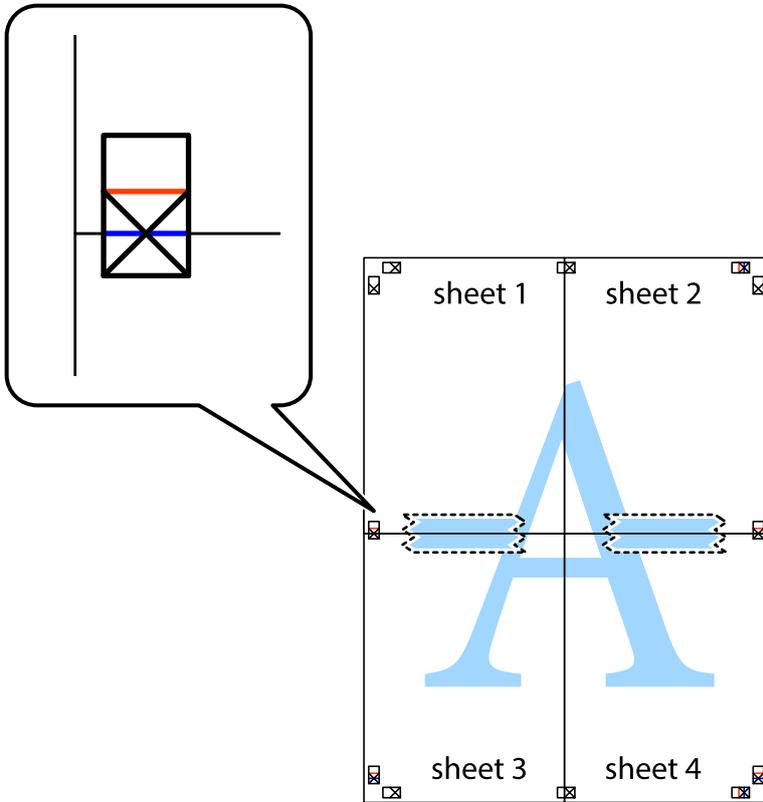
4. 裏面にテープを貼って合わせます。



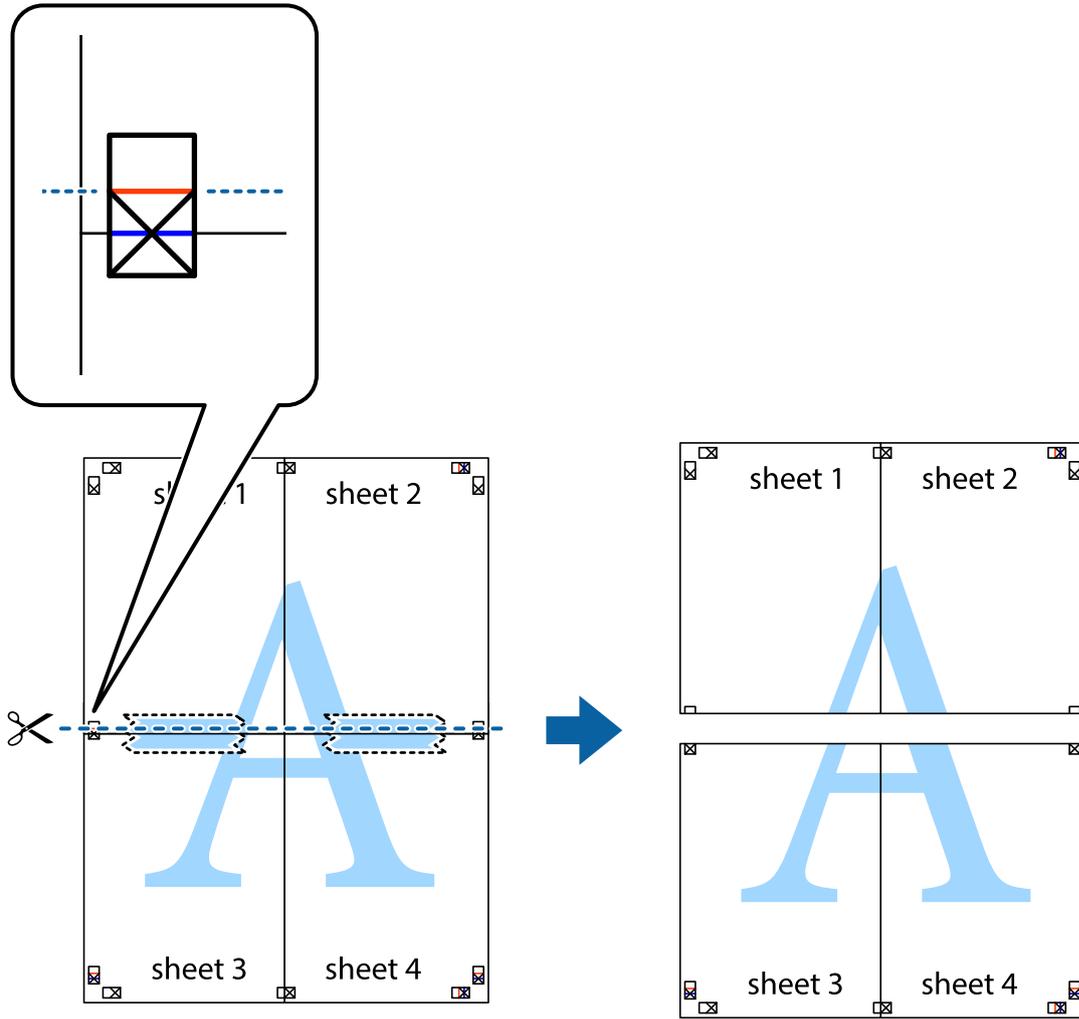
5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



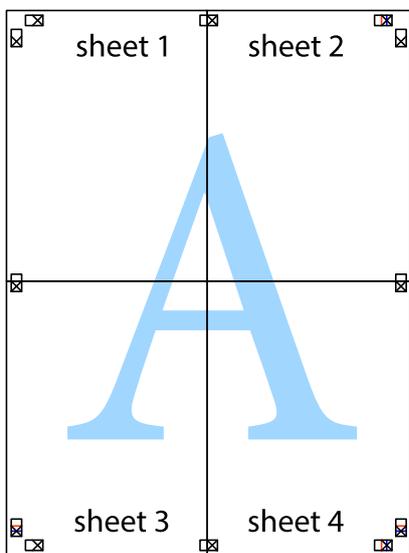
- Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



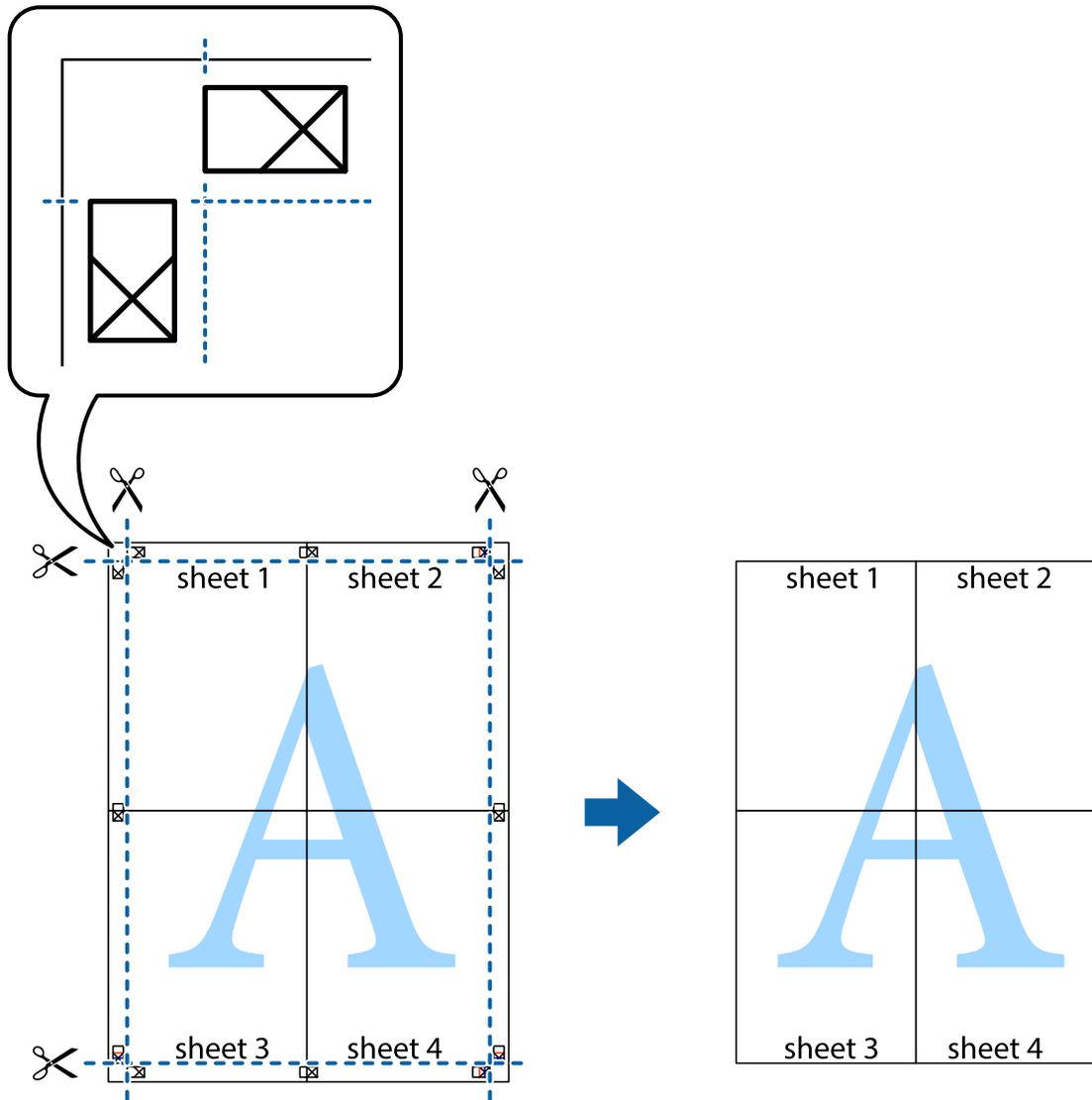
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。

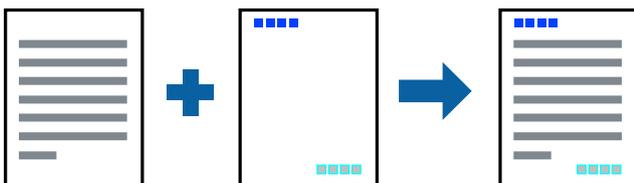


10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



ヘッダーやフッターを入れて印刷する

用紙のヘッダーやフッターにユーザー名や日付などを入れて印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーの [応用設定] タブで [セキュリティ設定] をクリックして、[ヘッダー/フッター] にチェックします。 [設定] をクリックして印刷したい項目を選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「応用設定タブ」 74ページ](#)

透かしを入れて印刷する（透かし印刷）

印刷データに「マル秘」などのマークや、「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるように印刷されて、原本とコピーを区別できます。



透かし印刷は、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙、レターヘッド、再生紙、色つき用紙、印刷済み用紙、ビジネス普通紙
- フチなし：無効
- 印刷品質：標準
- 自動両面印刷：無効
- フェイスダウン：無効
- 色補正：自動
- 再生紙の印刷こすれを軽減する：無効

参考 任意のマークや透かし文字も登録できます。

設定方法

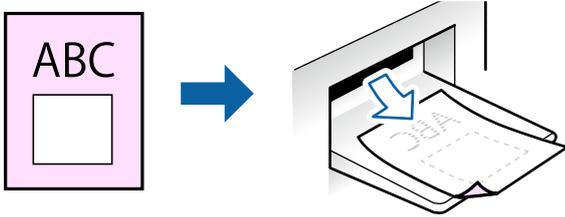
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [セキュリティ設定] をクリックして、透かし印刷やスタンプマークの種類を選択します。 [設定] をクリックすると、透かしのサイズ、濃度、位置などが変更できます。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「応用設定タブ」 74ページ](#)

印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）

用紙を下向きに排紙することで、印刷結果を他人に見られないようにできます。



フェイスダウンは、以下の用紙でのみ有効にできます。

普通紙、コピー用紙、レターヘッド、再生紙、色つき用紙、印刷済み用紙、ビジネス普通紙

- 参考**
- フチなし印刷との併用はできません。
 - 通常よりも印刷時間がかかります。

設定方法

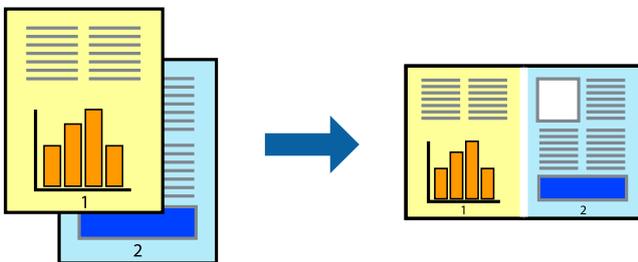
プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [両面印刷] から [フェイスダウン] を選択します。[濃度調整] をクリックすると、文書タイプに合わせて濃度を調整し、裏写りを防止できます。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「基本設定タブ」 72ページ](#)

複数ファイルを1つにまとめて印刷する（まとめてプリント）

まとめてプリントLiteを使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて割り付け印刷や両面印刷ができます。



設定方法

プリンタードライバーの [基本設定] タブで、[まとめてプリントLite] にチェックします。印刷を開始するとまとめてプリントLite画面が表示されます。まとめてプリントLite画面を表示したまま1つにまとめたい他のファイルを開き、作業を繰り返します。

まとめてプリントLite画面の印刷プロジェクトに追加された印刷データを選択すると、割り付け順序などが編集できます。

[ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷を開始してください。

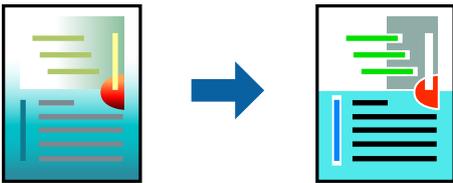
- 参考** 全ての印刷データを印刷プロジェクトに追加する前にまとめてプリントLite画面を閉じると、それまでの作業が取り消されます。 [ファイル] メニューの [保存] をクリックして現在の作業が保存できます。保存したファイルの拡張子は"ecl"です。
- 保存したファイルを開くには、プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [まとめてプリントLite] をクリックして、まとめてプリントLite画面を開きます。その後 [ファイル] メニューの [開く] から、対象のファイルを選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「基本設定タブ」 72ページ](#)

カラーユニバーサルデザイン (CUD) で印刷する

文字や画像の視認性を向上させて印刷できます。



カラーユニバーサルプリントは、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙、レターヘッド、再生紙、色つき用紙、印刷済み用紙、ビジネス普通紙
- 印刷品質：[標準] 以上の高品位
- 印刷の色：[カラー]
- Microsoft® Office 2007以降のアプリケーションソフト
- 96ポイント以下の文字

設定方法

プリンタードライバーで [応用設定] タブの [色補正] 設定から [画像処理設定] をクリックします。 [カラーユニバーサルプリント] の種類を選択します。 [装飾の設定] をクリックすると、詳細な装飾の方法を設定できます。

- 参考**
- 装飾すると文字の意味が変わってしまうことがあります（「+」が「±」に見えるなど）。
 - アプリケーションソフトの機能で装飾した文字やグラフなどは、正常に印刷されないことがあります。
 - 写真などの画像はカラーユニバーサルプリントで印刷すると、画質が低下することがあります。
 - カラーユニバーサルプリントを有効にすると、印刷速度が遅くなります。

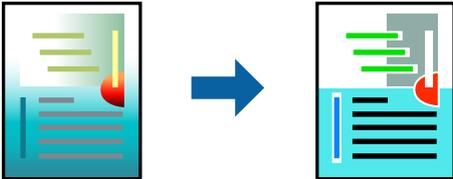
関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)

➔ [「応用設定タブ」 74ページ](#)

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。



参考 元データは補正しません。

設定方法

プリンタードライバーの [応用設定] タブの [色補正] 設定で [ユーザー設定] を選択します。 [設定] をクリックして [色補正] 画面を開き、色補正の方法を選択します。

- 参考**
- 初期値は、 [応用設定] タブで [自動] に設定されています。用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。
 - [オートフォトファインEX] 画面の [色補正] は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、 [オートフォトファインEX] 以外のモードで印刷してください。

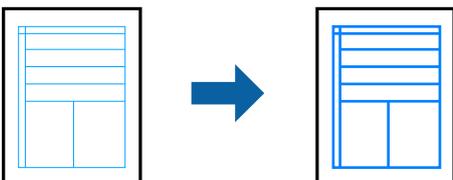
関連情報

➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)

➔ [「応用設定タブ」 74ページ](#)

細い線を鮮明に印刷する

印刷すると消えてしまう細い線を太くして印刷できます。



設定方法

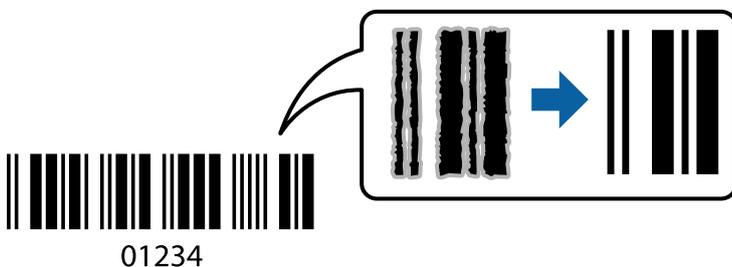
プリンタードライバーで [応用設定] タブの [色補正] から [画像処理設定] をクリックします。 [細線を鮮明にする] を選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「応用設定タブ」 74ページ](#)

バーコードのにじみを抑えて印刷する

インクのにじみを抑えて、バーコードを読み取りやすくします。印刷したバーコードがうまく読み取れないときに設定してください。



このモードは以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙、レターヘッド、再生紙、色つき用紙、印刷済み用紙、ビジネス普通紙、郵便ハガキ、封筒
- 印刷品質： [標準]

参考 お使いのアプリケーションによっては、バーコードが読み取りやすくないことがあります。

設定方法

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [拡張設定] をクリックして、 [バーコードモード] にチェックします。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「ユーティリティタブ」 75ページ](#)

印刷を中止する

コンピューターから印刷を中止できます。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

中止方法

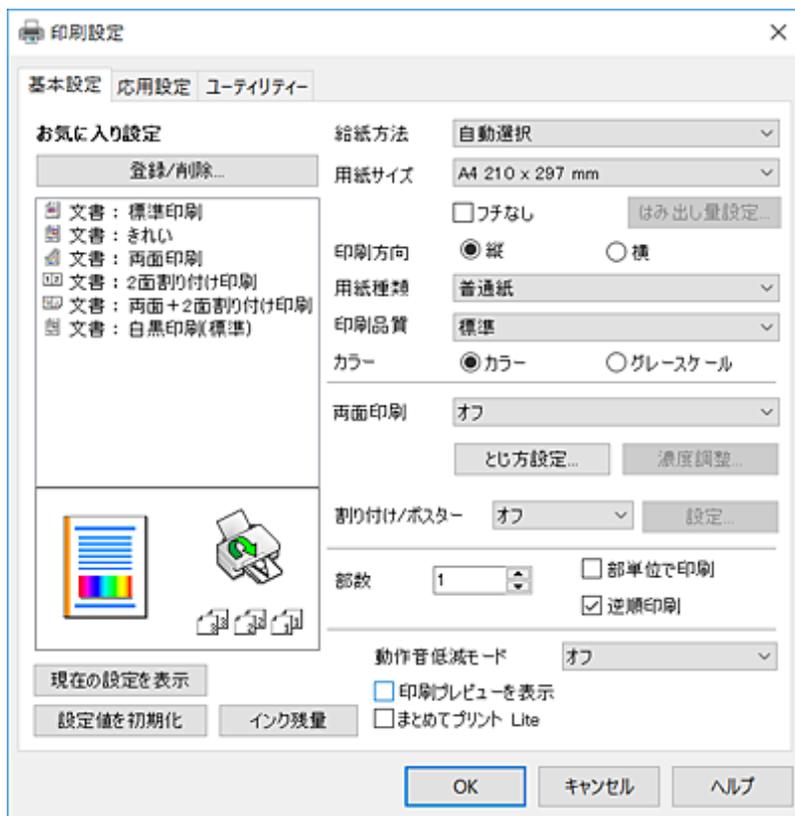
コンピューターの [デバイスとプリンター] (または [プリンタ]、[プリンタとファクス]) で、お使いのプリンターを右クリックします。 [印刷ジョブの表示] をクリックし、中止するジョブ上で右クリックして、 [キャンセル] を選択します。

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

参考 項目は選択した内容によって異なります。

基本設定タブ

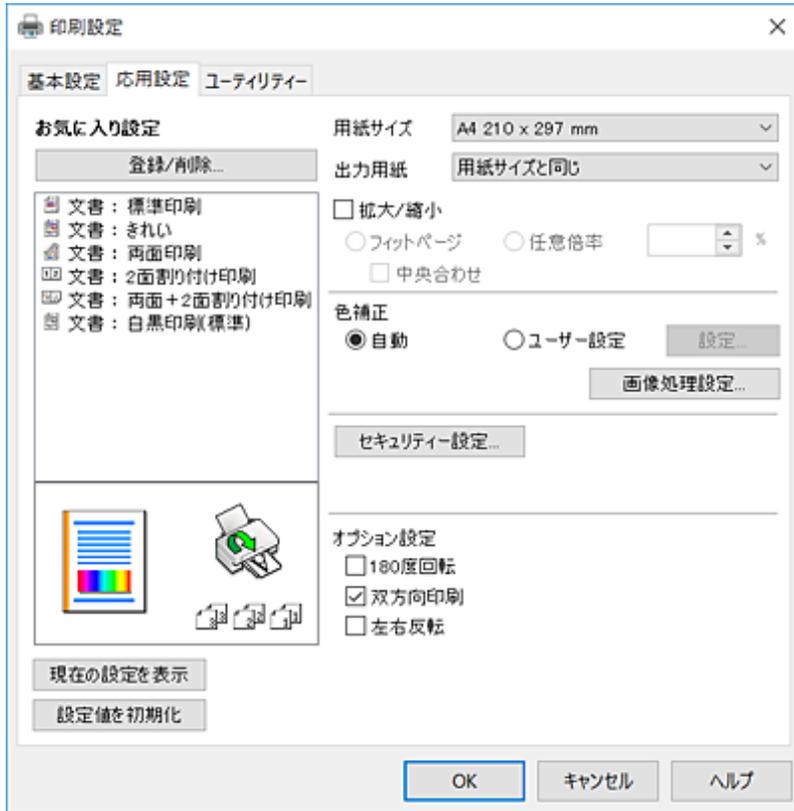


お気に入り設定	登録/削除	多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。
現在の設定を表示	[基本設定] タブや [応用設定] タブで設定されている項目を一覧で表示します。	
設定値を初期化	設定を初期状態に戻します。初期化は、 [応用設定] タブにも適用されます。	
インク残量	プリンターのインク残量を表示します。	

印刷

給紙方法	どの給紙装置から給紙するかを選択します。[自動選択] にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。 給紙装置が1つだけの機種では表示されません。	
用紙サイズ	出力する用紙サイズを選択します。[ユーザー定義サイズ] は、用紙の幅と長さを入力します。	
フチなし	画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。[はみ出し量設定] をクリックすると、はみ出させる度合いを選択できます。	
印刷方向	印刷の向きを選択します。	
用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。	
印刷品質	印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。[詳細設定] は、任意で品質を設定できます。	
カラー	印刷する色を選択します。	
両面印刷	両面印刷やフェイスダウン排紙を有効にします。	
	とじ方設定	出力紙をとじるときの位置や、とじしろの幅を設定します。複数ページを印刷するときは、1ページ目を裏面（片面）から印刷するかを選択できます。
	濃度調整	印刷する文書のタイプを選択することで、インクの濃度を調整し裏写りを防止します。[ユーザー設定] を選択すると、任意で濃度を調整できます。
割り付け/ポスター	割り付け印刷やポスター印刷を有効にします。[設定] では、ページの配置順などが設定できます。	
部数	印刷する部数を設定します。	
	部単位で印刷	部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。
	逆順印刷	複数ページのデータを最後のページから印刷して、ページ順に仕上げます。
動作音低減モード	動作音を低減します。有効にすると、印刷速度が遅くなることがあります。	
印刷プレビューを表示	印刷を開始する前に印刷イメージを表示します。	
まとめてプリントLite	まとめてプリントLite機能を使って印刷したいときに選択します。	

応用設定タブ

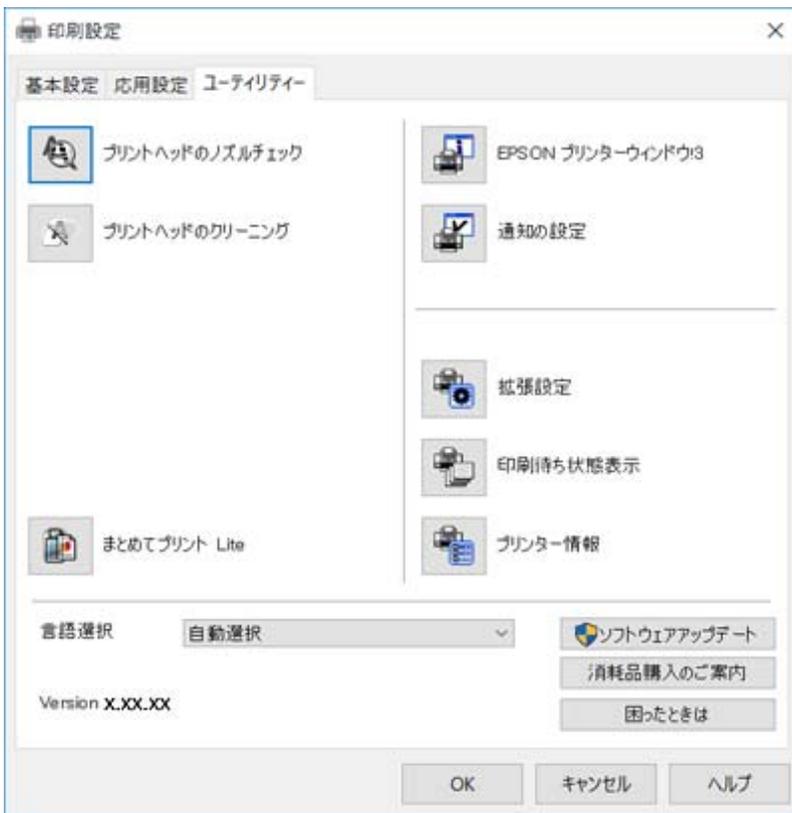


お気に入り設定	登録/削除	多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。
現在の設定を表示	[基本設定] タブや [応用設定] タブで設定されている項目を一覧で表示します。	
設定値を初期化	設定を初期状態に戻します。初期化は、[基本設定] タブにも適用されます。	
用紙サイズ	印刷するデータのサイズを選択します。	
出力用紙	出力する用紙サイズを選択します。[用紙サイズ] と [出力用紙] のサイズが異なるときは、[拡大/縮小] が自動で選択されます。拡大、縮小印刷をしないときは、選択する必要はありません。	
拡大/縮小	拡大、縮小印刷を有効にします。	
	フィットページ	[出力用紙] のサイズに合わせて自動で拡大、縮小印刷します。
	任意倍率	任意の倍率で拡大、縮小印刷します。
	中央合わせ	用紙の中央にデータを印刷します。
色補正	自動	画像などの色を自動で補正して印刷します。
	ユーザー設定	画像などの色を手動で補正して印刷します。[設定] をクリックすると、色補正の詳細な方法が選択できます。
	画像処理設定	カラーユニバーサルプリントや赤目補正を有効にしたり、細い線を鮮明に印刷する設定をします。

印刷

セキュリティ設定	透かし印刷やスタンプマークの設定をします。	
オプション設定	180度回転	データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに有効です。
	双方向印刷	ヘッドの行きだけでなく帰りにもインクを吐出して印刷します。印刷速度は向上しますが、印刷品質は低下することがあります。
	左右反転	データの左右を反転して印刷します。

ユーティリティタブ



プリントヘッドのノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドに目詰まりがないか確認します。
プリントヘッドのクリーニング	プリントヘッドをクリーニングして目詰まりを改善します。インクを消費するため、ノズルが目詰まりしているときだけ実行してください。
まとめてプリントLite	まとめてプリントLiteの画面を表示します。作業中のデータの保存や、編集ができます。
EPSON プリンターウィンドウ!3	EPSON プリンターウィンドウ!3の画面を表示します。プリンターや消耗品の状態が確認できます。
通知の設定	EPSON プリンターウィンドウ!3の画面に表示する項目などを設定します。
拡張設定	より詳細な印刷設定ができます。設定項目の詳細は、項目上で右クリックしてヘルプをご覧ください。

印刷待ち状態表示	印刷を待っているジョブを表示します。ジョブの状況の確認や一時停止、再開などが操作できます。
プリンター情報	総通紙枚数の確認や、利用者情報の登録ができます。利用者制限が有効になっているプリンターは、利用者を登録すると印刷できます。
言語選択	プリンタードライバーの言語を変更します。画面を開き直すと言語が変更されます。
ソフトウェアアップデート	EPSON Software Updaterを起動して、インターネット上に更新できるソフトウェアがあるかを自動で確認します。
消耗品の購入	エプソンのウェブサイトにある消耗品購入のページに接続します。
困ったときは	エプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」に接続します。

Mac OSプリンタードライバーから印刷する

基本の印刷

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. 印刷するファイルを開きます。

プリンターに用紙がセットされていない場合はセットしてください。

！重要 手差し給紙から給紙するときは、[給紙方法] に手差し給紙を選択して、プリンタードライバーで印刷を実行してから用紙をセットします。印刷を実行すると印刷中の画面が表示されます。プリンターの画面表示に従って用紙をセットしてください。

2. [ファイル] メニューの [プリント] (または [印刷] など) を選択してプリント画面を表示させます。

詳細設定が隠れているときは、[詳細を表示] (または▼) をクリックして詳細設定画面を開いてください。

3. お使いのプリンターを選択します。

4. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。

プリンタ： EPSON XXXX

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： A4 210 x 297 mm

方向：

印刷設定

給紙方法： 自動選択

用紙種類： 普通紙

印刷品質： 標準

フチなし
はみ出し量設定： 標準

グレースケール

左右反転

キャンセル プrint

参考 OS X Mountain Lion以降で [印刷設定] メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

<http://epson.sn>

5. 必要に応じて設定を変更します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。

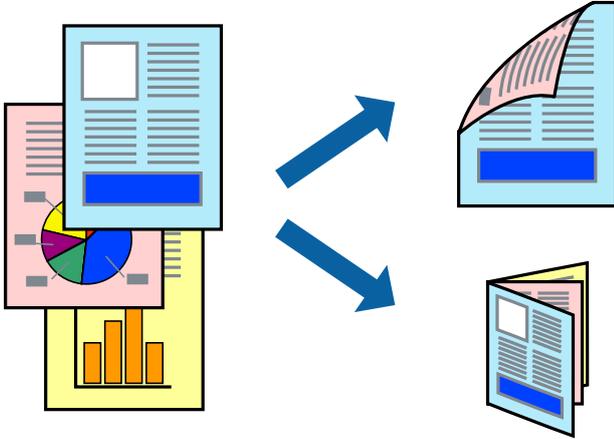
6. [プリント] をクリックします。

関連情報

- ➔ 「対应用紙とセット可能枚数」 33ページ
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ
- ➔ 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ
- ➔ 「セットした用紙の種類を設定する」 45ページ
- ➔ 「印刷設定メニュー」 87ページ

両面に印刷する

用紙の両面に自動で印刷できます。



参考

- フチなし印刷との併用はできません。
- 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

➔ [「対応用紙とセット可能枚数」 33ページ](#)

設定方法

ポップアップメニューから [自動両面印刷設定] を選択します。両面印刷の方法を選択して、[文書タイプ] を設定します。

参考

- 文書タイプによっては印刷速度が遅くなります。
- 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、[文書タイプ] の [テキスト/イラスト] または [テキスト/写真] を選択してください。それでも印刷結果の汚れや裏写りが気になるときは、[詳細設定] で [印刷濃度] や [追加乾燥時間] を調整してください。

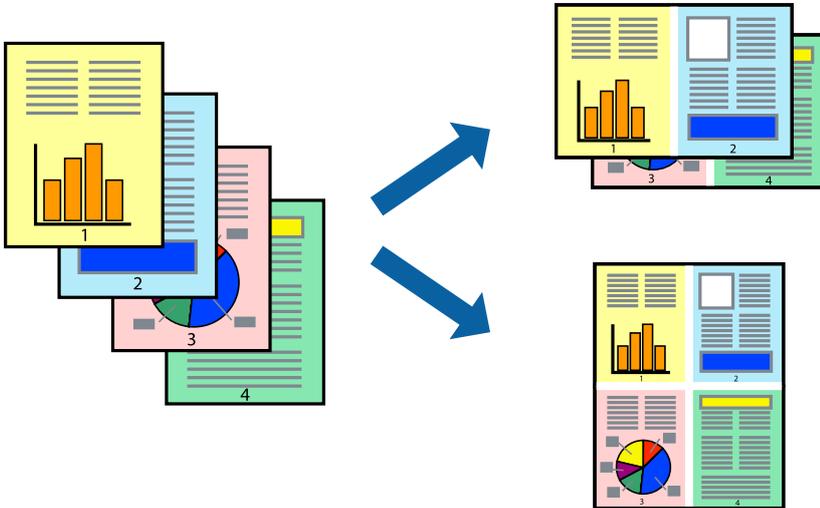
関連情報

➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)

➔ [「自動両面印刷設定メニュー」 89ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



設定方法

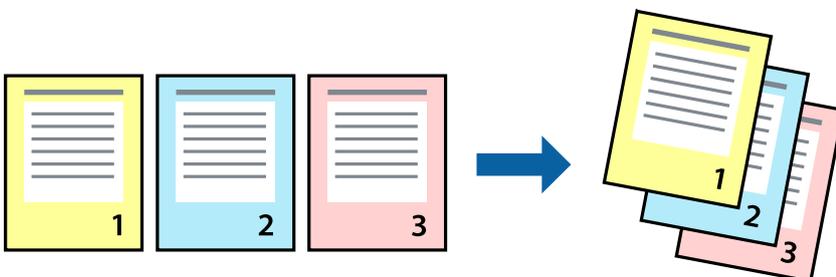
ポップアップメニューの「レイアウト」を選択します。「ページ数/枚」、「レイアウト方向」、「境界線」を設定します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」76ページ](#)
- ➔ [「レイアウトメニュー」83ページ](#)

ページ順に印刷する（逆順印刷）

最後のページから印刷して、出来上がりがページ順になるように印刷できます。



設定方法

ポップアップメニューの「用紙処理」を選択します。「ページの順序」で「逆送り」を選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「用紙処理メニュー」 85ページ](#)

拡大縮小して印刷する

任意の倍率や用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷できます。



設定方法

用紙のサイズに合わせて拡大縮小印刷するときは、ポップアップメニューから「用紙処理」を選択して、「用紙サイズに合わせる」をチェックします。「出力用紙サイズ」でプリンターにセットした用紙のサイズを選択します。縮小印刷するときは、「縮小のみ」にチェックします。

任意の倍率で印刷するときは、以下のいずれかを実行します。

- アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから、「プリント」を選択します。「プリンタ」を選択し、「拡大縮小」に倍率を入力して、「印刷」をクリックします。
- アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから、「ページ設定」を選択します。「フォーマット」でお使いのプリンターを選択し、「拡大縮小」に倍率を入力して、「OK」をクリックします。

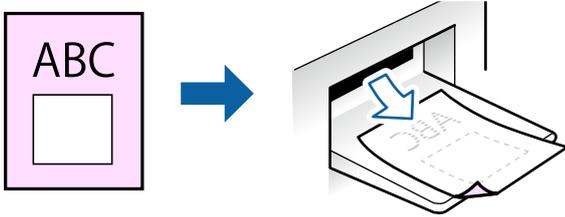
参考 「用紙サイズ」は、印刷するデータのサイズを選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「用紙処理メニュー」 85ページ](#)

印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）

用紙を下向きに排紙することで、印刷結果を他人に見られないようにできます。



フェイスダウンは、以下の用紙でのみ有効にできます。

普通紙、コピー用紙、レターヘッド、再生紙、色つき用紙、印刷済み用紙、ビジネス普通紙

- 参考**
- フチなし印刷との併用はできません。
 - 通常よりも印刷時間がかかります。

設定方法

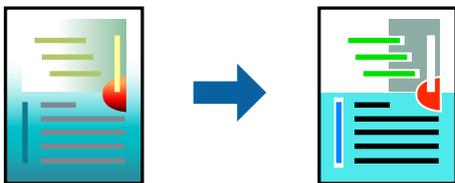
ポップアップメニューから [自動両面印刷設定] を選択し、[フェイスダウン印刷] にチェックします。文書タイプを選択すると、文書タイプに合わせて濃度が調整できます。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」76ページ](#)
- ➔ [「自動両面印刷設定メニュー」89ページ](#)

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。



- 参考** 元データは補正しません。

設定方法

ポップアップメニューの [カラー・マッチング] を選択し、[EPSON Color Controls] を選択します。ポップアップメニューの [カラーオプション] を選択して、色補正の種類を選択します。[詳細設定] 横の矢印をクリックすると、さらに詳細な色補正の方法が選択できます。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 76ページ](#)
- ➔ [「カラー・マッチングメニュー」 84ページ](#)
- ➔ [「カラーオプションメニュー」 88ページ](#)

印刷を中止する

コンピューターから印刷を中止できます。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

中止方法

[Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。中止するジョブを選択し、以下のいずれかを行います。

- OS X Mountain Lion以降
プログレスメーター横の  をクリックします。
- Mac OS X v10.6.8~v10.7.x
[削除] をクリックします。

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

 項目は選択した内容によって異なります。

レイアウトメニュー

プリンタ： 
 プリセット： 
 部数：
 ページ： すべて
 開始： 終了：
 用紙サイズ：  210 x 297 mm
 方向：  

 レイアウト 
 ページ数/枚： 
 レイアウト方向：    
 境界線： 
 両面： 
 ページの方向を反転
 左右反転

ページ数/枚	用紙1枚に対し、印刷したいページ数を選択します。
レイアウト方向	ページの並べ方を選択します。
境界線	ページを区切る境界線の設定をします。
ページの方向を反転	データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに設定してください。
左右反転	データの左右を反転して印刷します。

カラー・マッチングメニュー

プリンタ： 
 プリセット： 
 部数：
 ページ： すべて
 開始： 終了：
 用紙サイズ：  210 x 297 mm
 方向：  
 カラー・マッチング 
 ColorSync EPSON Color Controls

ColorSync	色補正の方法を選択します。プリンターで色の調整を行い、異なるデバイス間の色合いを近づけることができます。
EPSON Color Controls	

用紙処理メニュー

プリンタ： EPSON XXXX
 プリセット： デフォルト設定
 部数： 1
 ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1
 用紙サイズ： A4 210 x 297 mm
 方向：  
 用紙処理
 丁合い
 印刷するページ： すべてのページ
 ページの順序： 自動
 用紙サイズに合わせる
 出力用紙サイズ： 推奨用紙： A4
 縮小のみ
 キャンセル プリント

丁合い	部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。	
印刷するページ	印刷するページを、奇数ページごとか偶数ページごとかを選択できます。	
ページの順序	複数ページのデータを、最初のページか最後のページから印刷するかを選択します。	
用紙サイズに合わせる	出力用紙サイズに合わせて自動で拡大縮小印刷します。	
	出力用紙サイズ	出力する用紙サイズを選択します。
	縮小のみ	縮小印刷時に選択します。

表紙メニュー

プリンタ： EPSON XXXX
 プリセット： デフォルト設定
 部数： 1
 ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1
 用紙サイズ： A4 210 x 297 mm
 方向：  
 表紙
 表紙をプリント： なし
 書類の前
 書類の後
 表紙のタイプ： 標準
 キャンセル プリント

表紙をプリント	表紙を印刷するかどうかを選択します。裏表紙を付けるときは、[書類の後]を選択します。
表紙のタイプ	表紙に印刷される内容を選択します。

印刷設定メニュー

プリンタ： 
 プリセット： 
 部数：
 ページ： すべて 開始： 終了：
 用紙サイズ：  210 x 297 mm
 方向：  

 給紙方法： 
 用紙種類： 
 印刷品質： 
 フチなし
 はみ出し量設定： 
 グレースケール
 左右反転

給紙方法	どの給紙装置から給紙するかを選択します。給紙装置が1つだけの機種では表示されません。[自動選択] にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。	
用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。	
印刷品質	印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。	
四辺フチなし	フチなし用の用紙サイズを選択したときにチェックが付きます。	
	はみ出し量設定	フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。はみ出させる度合いを選択してください。
グレースケール	白黒で印刷したいときに選択します。	
左右反転	データの左右を反転して印刷します。	

カラーオプションメニュー

プリンタ： 
 プリセット： 
 部数：
 ページ： すべて
 開始： 終了：
 用紙サイズ：  210 x 297 mm
 方向：  
 カラーオプション 

手動設定
 オートフォトファイン! EX
 色補正なし
▶ 詳細設定:

手動設定	画像などの色を手動で補正して印刷します。[詳細設定]では、色補正の詳細な方法が選択できます。
オートフォトファイン! EX	エプソン独自の画像解析、処理技術を使って自動で画像を高画質にして印刷します。
色補正なし	色補正せずに印刷します。

自動両面印刷設定メニュー

プリンタ： EPSON XXXX

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： A4 210 x 297 mm

方向：

自動両面/排紙設定

自動両面印刷： オフ

フェイスダウン印刷

キャンセル プリント

自動両面印刷	自動で用紙の両面に印刷します。
フェイスダウン印刷	印刷した面を下にして排紙します。

Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する

Mac OSプリンタードライバーの動作設定画面の開き方

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。

Mac OSプリンタードライバーの動作設定メニューの説明

- こすれ軽減：印刷こすれを軽減させて印刷します。ただし、印刷速度が遅くなる場合があります。
- 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
- 動作音低減モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度が遅くなる場合があります。
- 「黒だけでモード」を使用する：黒インクだけで一時的に印刷します。

- 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
- ファイリングしやすい方向に排紙する：横向きのデータを印刷するときや両面に印刷するとき、ファイリングしやすいように印刷データを回転して排紙します。ハガキと封筒は非対応です。
- 余白を除去する：フチなし印刷時の余白を除去します。
- ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
- 印刷時に双方向通信をサポート：通常は [オン] のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は [オフ] にします。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリケーションです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。



関連情報

➔ [「ネットワークサービスを使って印刷する」120ページ](#)

スマートデバイスからWi-Fi Directで接続する

スマートデバイスから印刷するには、プリンターとスマートデバイスを接続する必要があります。Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続は、アクセスポイントを使わずに直接プリンターと機器を接続する方法です。プリンターがアクセスポイントの役割をします。

！重要 スマートデバイスからプリンターにWi-Fi Direct（シンプルAP）接続した場合、プリンターとスマートデバイスは同じWi-Fiのネットワーク（SSID）に接続され、プリンターとスマートデバイスが通信できます。プリンターの電源が切れると、スマートデバイスは自動で接続可能な別のWi-Fiのネットワーク（SSID）に接続されるため、次回プリンターの電源を入れても接続は戻りません。再度スマートデバイスからプリンターのWi-Fi Direct（シンプルAP）のSSIDに接続してください。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [システム管理設定] - [ネットワーク設定] - [無線LAN設定] - [Wi-Fi Direct設定] - [接続設定] の順に選択します。

3. OKボタンを押します。
4. OKボタンを押します。
5. プリンターの操作パネルに表示されたSSIDとパスワードを確認します。スマートデバイスのWi-Fi画面からプリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択し、接続します。

参考 ウェブサイトで接続方法を確認できます。スマートデバイスからはプリンターの操作パネルに表示されるQRコードを読み取り、ウェブサイトへアクセスして [セットアップ] に進んでください。

6. プリンターの操作パネルに表示されたパスワードをスマートデバイスに入力して接続します。
7. 接続できたら、プリンターの OK ボタンを押します。
8. OKボタンを押します。

Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrintで印刷する

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。



①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
④	写真や文書、Webページなど、印刷したいものを選択します。
⑤	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
⑥	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときは、ボタンを押すとプリンターの用紙設定情報を表示します。
⑦	選択した写真や文書を表示します。
⑧	印刷を開始します。

参考 iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunesのファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

NFCマークにスマートデバイスをタッチして印刷する

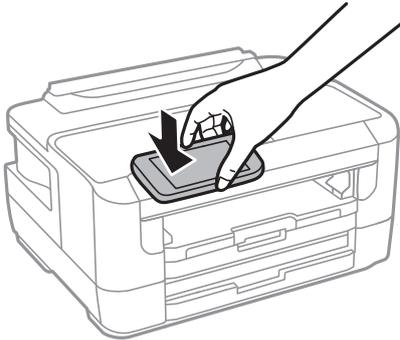
NFC (Near Field Communication) に対応したスマートデバイスをプリンターのNFCマークに重ねるだけで、プリンターと簡単に接続して印刷することができます。

以下の設定を事前に済ませてください。

- スマートデバイスでNFCの設定を有効にしてください。
Android 4.0以降のデバイスのみNFCに対応しています。
スマートデバイスによってNFCの位置が異なります。詳しくはスマートデバイスのマニュアルをご覧ください。

- スマートデバイスにEpson iPrintをインストールする。
スマートデバイスをプリンターのNFCマークに重ねてインストールします。
- プリンターのWi-Fi Direct設定を有効にします。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. スマートデバイスをプリンターのNFCマークに重ねます。
Epson iPrintが起動します。



参考 プリンターのNFCマークとスマートデバイスのNFCの間に金属などの障害物があると、通信できないことがあります。

3. Epson iPrintで印刷するファイルを選択します。
4. 印刷アイコンをタップして表示したプレビュー画面で、再度プリンターのNFCマークにスマートデバイスのNFCを重ねます。
印刷が始まります。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)
- ➔ [「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ](#)
- ➔ [「Wi-Fi Direct \(シンプルAP\)で設定する」 19ページ](#)

Epson印刷サービスプラグインを使う

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できます。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておく便利です。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。
3. Google Playから、スマートデバイスにEpson印刷サービスプラグインをダウンロードします。

4. お使いのスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。
5. お使いのスマートデバイスの [設定] から [印刷] を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。
6. ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

参考 プリンターが見つからないときは、[すべてのプリンター] をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

関連情報

- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ
- ➔ 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ
- ➔ 「スマートデバイスとの接続」 16ページ

AirPrintを使う

AirPrintを使うと、ドライバーのインストールやソフトウェアのダウンロードをしなくてもiPhone、iPad、iPod touchやMacから簡単に無線で印刷できます。



参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連リンクをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。
<http://epson.sn>

3. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。
4. 機器からプリンターに印刷します。

参考 詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

- ➔ 「給紙装置設定メニューの説明」 47ページ

印刷中のジョブを中止する

ⓧボタンを押して、印刷中のジョブを中止します。

インクカートリッジなど消耗品の交換

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [インク残量の表示] を選択します。

 右端のアイコンがメンテナンスボックスの空き容量を示します。

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示します。
2. [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックして、[詳細表示] をクリックします。

 [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

関連情報

➔ [「プリンタードライバーの開き方」55ページ](#)

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

インクカートリッジの型番

純正品の型番は以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
パッケージに記載されている「方位磁石」が目印です。 	BK	ブラック	ICBK74
	C	シアン	ICC74
	M	マゼンタ	ICM74
	Y	イエロー	ICY74
	4色パック		IC4CL74

パッケージ	画面の表示	色	増量型番
パッケージに記載されている「地球儀」が目印です。 	BK	ブラック	ICBK76
	C	シアン	ICC76
	M	マゼンタ	ICM76
	Y	イエロー	ICY76
	4色パック		IC4CL76

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

参考 74番と76番は混在して使用できます。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは常温で直射日光を避けて保管してください。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、箱の底面を下にして保管してください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。

インクカートリッジなど消耗品の交換

- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、長時間使用しないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを袋から取り出すときにフックを壊さないよう注意してください。
- テープ（黄色）を必ず剥がしてからセットしてください。剥がさないままセットすると、印刷品質が低下したり、正常に印刷できなくなったりするおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対に剥がさないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- インクカートリッジ底面の透明シールを剥がさないでください。カートリッジが使いえなくなるおそれがあります。



インクカートリッジなど消耗品の交換

- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



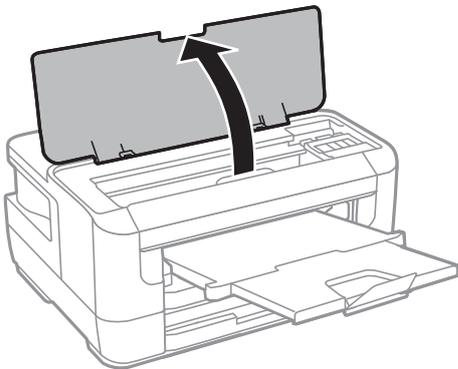
- インクカートリッジは全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置したり、カートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、プリンターと同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。インク供給孔部を上にして保管しないでください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着時には、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。新しいカートリッジを入手してから取り外してください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生材を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

インクの消費

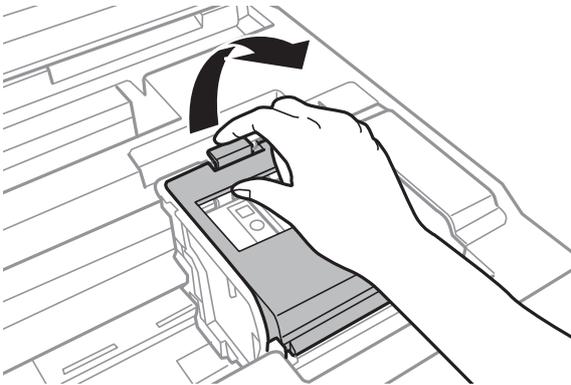
- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時、ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作でインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

インクカートリッジを交換する

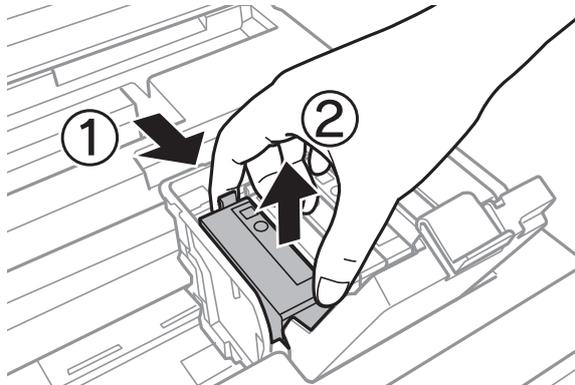
1. 以下のいずれかを実施します。
 - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたとき
交換が必要なインクカートリッジを確認し、[交換]を選択します。
 - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されていないとき
ホーム画面から [設定] - [プリンターのお手入れ] - [インクカートリッジ交換] の順に選択します。
2. OKボタンを押します。
3. プリンターカバーを開けます。



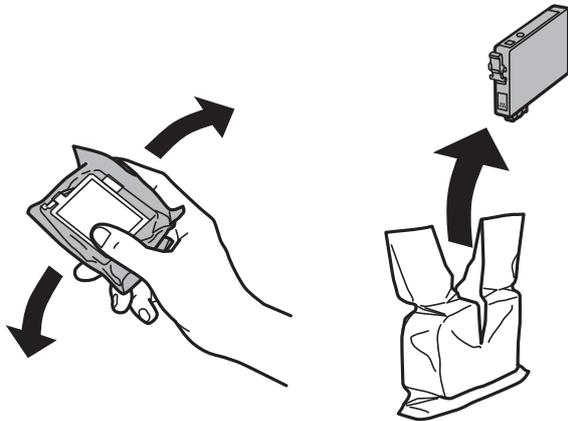
4. インクカートリッジカバーを開けます。



5. 交換するインクカートリッジのフックをつまみ、真上に取り出します。外れないときは、強く引き抜いてください。

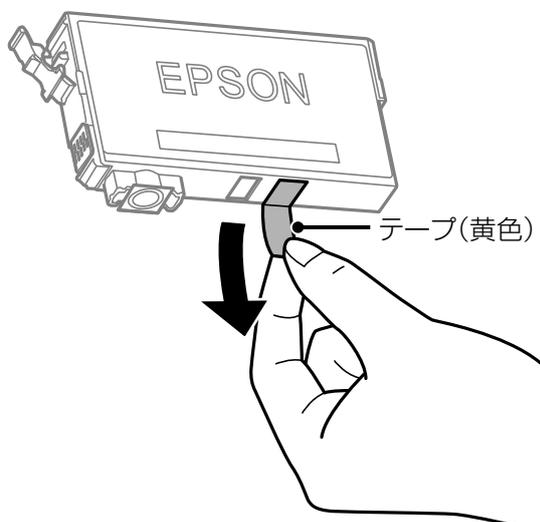


6. 新しいインクカートリッジを4~5回振った後、袋から出します。



！重要 袋から出したインクカートリッジは振らないでください。インクが漏れるおそれがあります。

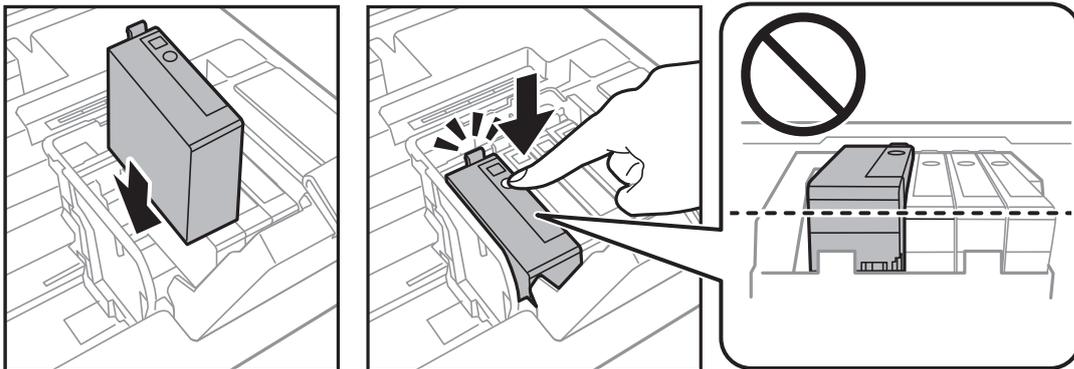
7. テープ（黄色）を剥がします。



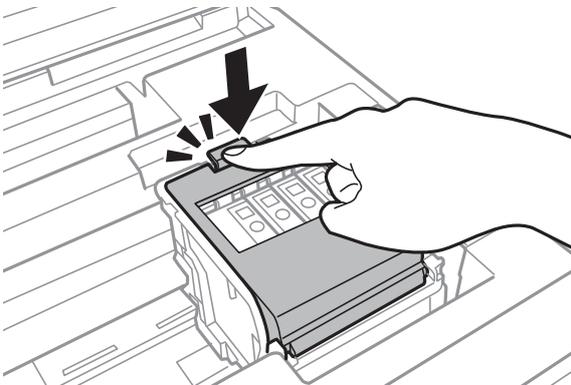
！重要 イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



8. 新しいインクカートリッジを挿入して、[押]の部分をしっかり押し込みます。



9. インクカートリッジカバーを閉めます。



10. OKボタンを押して、カートリッジが正しくセットされているか確認します。

11. プリンターカバーを閉めます。

インク充填が始まります。

！重要 インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。

関連情報

- ➔ [「インクカートリッジの型番」 96ページ](#)
- ➔ [「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」 96ページ](#)
- ➔ [「消耗品の回収と廃棄」 104ページ](#)

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。

純正品の型番は以下の通りです。

PXMB3

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。
- 交換時以外はメンテナンスボックスを取り外さないでください。インクが漏れることがあります。

メンテナンスボックスを交換する

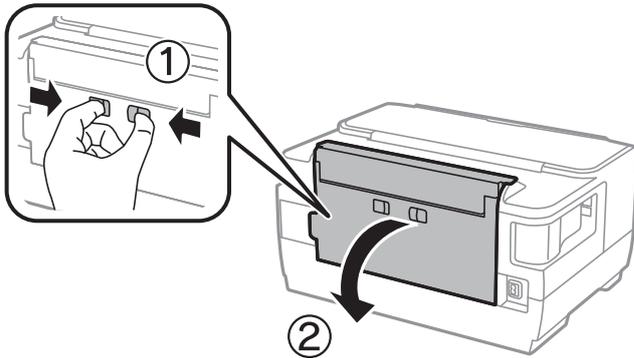
メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。メンテナンスボックス交換のメッセージが表示されたら、以下の手順に従ってください。

1. 新しいメンテナンスボックスを箱から取り出します。

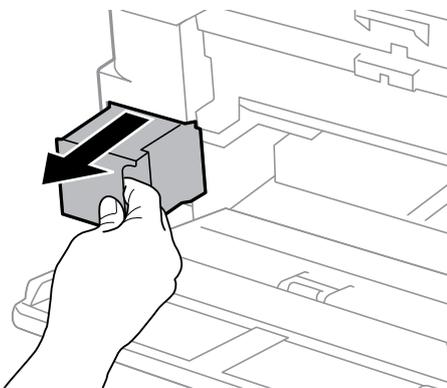
！重要 メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。

参考 使用済みメンテナンスボックスを入れるための透明袋が添付されています。

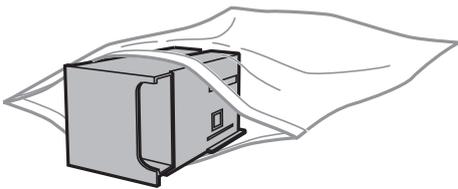
2. 背面カバーを開けます。



3. 使用済みメンテナンスボックスを引き出します。



4. 使用済みメンテナンスボックスを付属の透明袋に入れ、ジッパーを閉めて密封します。



！重要 メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。

5. 新しいメンテナンスボックスをプリンターの奥までセットします。
6. 背面カバーを閉めます。

関連情報

- ➔ [「メンテナンスボックスの型番」 102ページ](#)
- ➔ [「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」 102ページ](#)
- ➔ [「消耗品の回収と廃棄」 104ページ](#)

消耗品の回収と廃棄

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>



インクカートリッジ



里帰リプロジェクト

学校へ持っていきこう！

郵便局へ持っていきこう！

メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

黒インクだけで一時的に印刷する

カラーインクの残量が限界値を下回っても、黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に黒インクだけの印刷ができます（黒だけでモード）。

- 用紙種類：普通紙、郵便ハガキ、封筒
- カラー：モノクロまたは「グレースケール」
- フチなし：設定しない
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効（Windowsでプリンタードライバーから印刷する場合）

約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを交換してください。

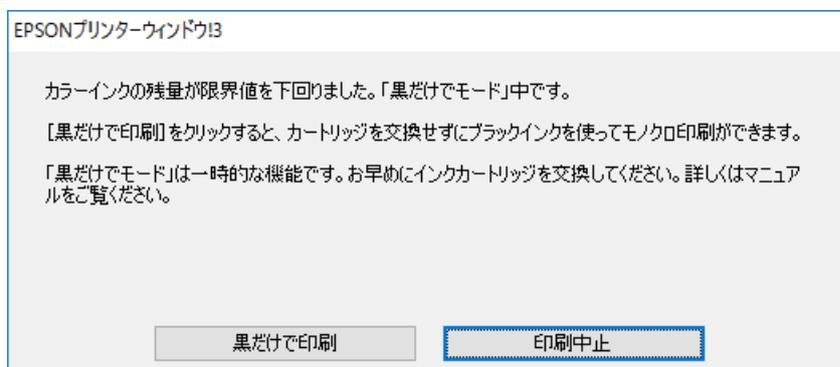
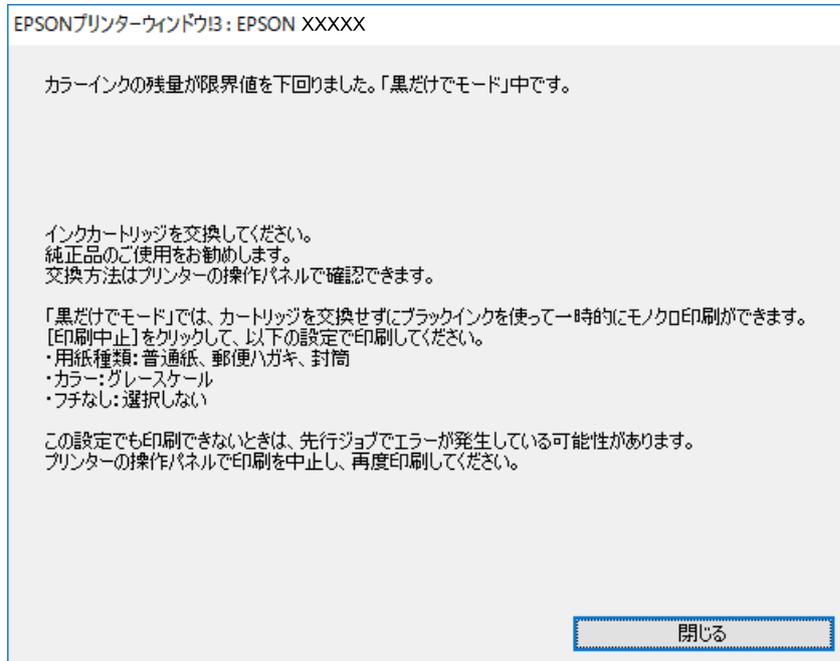
- 参考**
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーザーティリティー] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - 使える期間は使用状況によって異なります。

黒インクだけで一時的に印刷する - 操作パネル

1. インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたら、OKボタンを押します。
期間限定で黒インクのみで印刷できることをお知らせするメッセージが表示されます。
2. メッセージを確認してOKボタンを押します。
3. モノクロで印刷したい場合は、[印刷中止] を選択します。
実行中のジョブがキャンセルされて、普通紙にフチありで印刷できるようになります。

黒インクだけで一時的に印刷する - Windows

1. 以下の画面が表示されたら印刷を中止します。



参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

2. プリンタードライバーの画面を表示します。
3. [基本設定] タブの [フチなし] のチェックを外します。
4. [基本設定] タブの [用紙種類] で [普通紙]、[郵便ハガキ]、[封筒] のいずれかを選択します。
5. [グレースケール] を選択します。
6. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を必要に応じて設定して [OK] をクリックします。
7. [印刷] をクリックします。
8. 表示された画面で [黒だけで印刷] をクリックします。

関連情報

➔ [「プリンタードライバーの開き方」55ページ](#)

黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS

参考 ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、[Bonjour] で接続してください。

1. [Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。

2. 印刷を中止します。

参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサブライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。

4. [「黒だけでモード」を使用する] で [オン] を選択します。

5. プリント画面を表示します。

6. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。

7. [用紙サイズ] ではフチなし以外のサイズを選択します。

8. [用紙種類] で [普通紙]、[郵便ハガキ]、[ハガキ宛名面]、[封筒] のいずれかを選択します。

9. [グレースケール] をチェックします。

10. 必要に応じてその他の項目を設定します。

11. [プリント] をクリックします。

黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する (Windowsのみ)

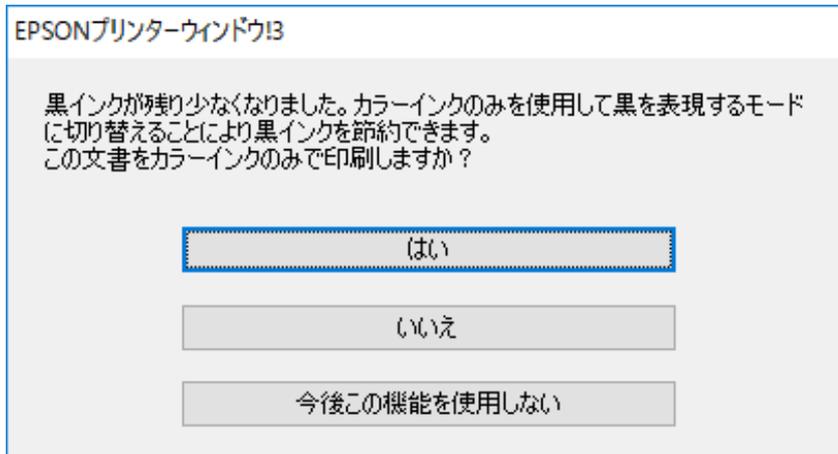
黒インクの残量が少なくなっても、カラーインクの残量が十分あるときは、カラーインクで黒を表現して印刷できます。交換用の黒インクカートリッジをすぐに準備できなくても印刷が続けられます。以下の設定でプリンタードライバーから印刷したときに有効です。

- 用紙種類： [普通紙]
- 印刷品質： [標準]
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効

インクカートリッジなど消耗品の交換

参考

- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーザーリテア] タブの [拡張設定] をクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
- カラーインクで黒を表現するため、黒インクで印刷した黒とは色味が異なります。また、印刷速度も低下します。
- プリントヘッドの品質を維持するため、黒インクも消費されます。



項目	説明
はい	カラーインクで黒を表現して印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
いいえ	黒インクで黒を印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
今後この機能を使用しない	黒インクで黒を印刷します。以降、黒インクカートリッジを交換し、再び残量が少なくなるまでこの画面は表示されません。

プリンターのメンテナンス

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

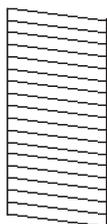
重要

- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、プリンターカバーを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に4回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

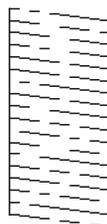
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

1. 用紙カセットにA4サイズの普通紙をセットします。
用紙カセットが2つある場合は、用紙カセット1にセットしてください。
2. ホーム画面で「設定」を選択します。
3. 「プリンターのお手入れ」 - 「プリントヘッドのノズルチェック」の順に選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。
5. 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがあるかないかを確認します。下の「あり」の図のように部分的に印刷されていなかったり、線が欠けたりしているときは目詰まりしています。次の手順に進んでください。「なし」の図のように全ての線が印刷されているときは目詰まりしていません。ノズルチェックを終了します。

なし



あり(ヘッドクリーニング必要)



6. [ヘッドクリーニング] を選択して、画面の指示に従って進みます。
7. 線の欠けに応じて以下のいずれかの項目を選択します。
 - [全色] : 全ての色のパターンに線の欠けがある場合 (BK、Y、M、C)
 - [カラーのみ] : 黒以外のいずれかの色のパターンに線の欠けがある場合 (Y、M、C)
 - [ブラックのみ] : 黒のパターンにのみ線の欠けがある場合 (BK)
8. クリーニングが終わったら、再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. 用紙カセット1にA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. [ユーティリティ] タブの [プリントヘッドのノズルチェック] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)
- ➔ [「プリンタードライバーの開き方」 55ページ](#)

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS

1. 用紙カセット1にA4サイズの普通紙をセットします。
2. メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
3. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
4. [プリントヘッドのノズルチェック] をクリックします。
5. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

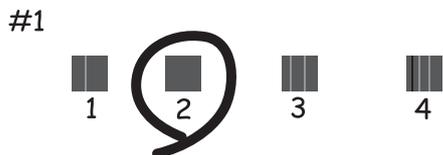
- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)

プリントヘッドの位置を調整する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、プリントヘッドの位置を調整してください。

プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル

1. 用紙カセットにA4サイズの普通紙をセットします。
用紙カセットが2つある場合は、用紙カセット1にセットしてください。
2. ホーム画面で「設定」を選択します。
3. 「プリンターのお手入れ」 - 「プリントヘッドの位置調整」の順に選択します。
4. 「印刷のぼやけ改善」または「紙送り調整」を選択して、画面の指示に従って調整パターンを印刷します。
 - 印刷のぼやけ改善：印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
 - 紙送り調整：一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。
5. 画面の指示に従ってプリントヘッドの位置を調整します。
 - 印刷のぼやけ改善：それぞれのグループでもっとも縦スジのないパターンの番号を入力します。



- 紙送り調整：隙間や重なりにより少ないパターンの番号を入力します。



関連情報

➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」37ページ](#)

給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. A3サイズの普通紙をクリーニングしたい給紙装置にセットします。
2. ホーム画面で【設定】を選択します。
3. 【プリンターのお手入れ】 - 【内部ローラークリーニング】の順に選択します。
4. 給紙装置を選択して、画面の指示に従って給紙経路をクリーニングします。

参考 印刷物に汚れがなくなるまでこの作業を繰り返してください。それでも解決できないときは、他の給紙装置をクリーニングしてみてください。

関連情報

➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」37ページ](#)

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内

プリンターが対応しているネットワークサービスとソフトウェアを紹介します。ソフトウェアはエプソンのウェブサイトまたは付属のソフトウェアディスクからインストールできます。

ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア (Web Config)

Web Config (ウェブ コンフィグ) は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からInternet ExplorerやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。

以下のブラウザーに対応しています。

OS	ブラウザー
Windows XP SP3以降	Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.6.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザー
Chrome OS*	標準ブラウザー

*： 最新バージョンでお使いください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

プリンターのホーム画面で [設定] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] - [有線・無線接続状態] または [Wi-Fi Direct接続状態] の順に選択して、IPアドレスを確認してください。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

書式：

IPv4： http://プリンターのIPアドレス/

IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/

例：

IPv4： http://192.168.100.201/

IPv6： http://[2001:db8::1000:1]/

 **参考** スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

➔ [「Epson iPrintを使う」90ページ](#)

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. Windowsのデバイスとプリンターの画面を表示します。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンを右クリックまたは長押しして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] (または [ハードウェア]) の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。
2. プリンターのアイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
3. [Webサービス] タブを選択して、URLをクリックします。

Mac OSからWeb Configを起動する

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサブライ] - [プリンターのWebページを表示] をクリックします。

写真をレイアウトして印刷するソフトウェア (E-Photo)

E-Photo (イーフォト) は、写真をいろいろなレイアウトで簡単に印刷できるソフトウェアです。印刷イメージを見ながら画像補正や位置調整ができます。写真とフレームを重ねて印刷もできます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。

市販のソフトウェアでフチなし印刷をするときは、以下の設定をしてください。

- 画像データは用紙サイズいっぱいに作成し、余白の設定ができるアプリケーションソフトでは、余白を「0mm」に設定してください。
- プリンタードライバーでフチなし印刷の設定を有効にしてください。

参考

- Windows Server OSは非対応です。
- このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [E-Photo] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [Epson Software] - [E-Photo] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [E-Photo] の順に選択します。

関連情報

➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」117ページ](#)

Webページを印刷するソフトウェア（E-Web Print）

E-Web Print（イーウェブ プリント）は、Webページをいろいろなレイアウトで印刷できるソフトウェアです。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプは [E-Web Print] ツールバーの [E-Web Print] メニューから表示できます。

参考

- Windows Server OSは非対応です。
- 対応ブラウザや最新情報は、エプソンのウェブサイトのダウンロードページをご覧ください。

起動方法

E-Web Printをインストールすると、[E-Web Print] ツールバーがブラウザに組み込まれます。[まるごと印刷]、[範囲指定印刷]、[ブログ印刷] のいずれかをクリックします。

関連情報

➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」117ページ](#)

複数のデバイスを設定できるソフトウェア（EpsonNet Config）

EpsonNet Config（エプソンネット コンフィグ）は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configのマニュアルやヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EpsonNet] - [EpsonNet Config] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EpsonNet] - [EpsonNet Config SE] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config SE] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

関連情報

➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」117ページ](#)

ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

 参考 Windows Server OSは非対応です。

インストール方法

エプソンのウェブサイトからEPSON Software Updaterをダウンロードしてください。

Windowsコンピュータを使っていてウェブサイトからダウンロードができないときは、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

<http://www.epson.jp/support/>

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

参考 EPSON Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択しても起動できます。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

最新のソフトウェアをインストールする

参考 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. Software Updaterを起動します。

画面はWindowsでの一例です。



3. Windowsの場合は、お使いのプリンターを選択し、をクリックして新しいソフトウェアや更新情報があるか確認します。

4. インストールや更新が必要なソフトウェアにチェックを入れて、画面右下のインストールをクリックします。

！重要 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考

- 最新版のソフトウェアはエプソンのウェブサイトからもダウンロードできます。
<http://www.epson.jp/support/>
- Windows Server OSをお使いの場合、Epson Software Updaterではインストールができません。エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

関連情報

- ➔ [「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」116ページ](#)
- ➔ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」119ページ](#)

操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する

プリンターがインターネットに接続されていると、操作パネルでプリンターのファームウェアが更新できます。新しいファームウェアがあるかどうかを定期的に確認して、ある場合には通知するようにも設定できます。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
2. 「システム管理設定」 - 「ファームウェアのアップデート」 - 「アップデート」の順に選択します。

参考

新しいファームウェアがあるかどうか定期的に確認したいときは、「定期通知設定」を有効にします。

3. 画面の指示を確認し、OKボタンを押して最新のファームウェアの有無を調べます。
新しいファームウェアがあるかどうかの確認が始まります。
4. 新しいファームウェアが見つかったというメッセージが表示されたら、画面の指示に従ってファームウェアを更新します。

！重要

- 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ファームウェアの更新に失敗すると、次回電源を入れたときに「Recovery Mode」（リカバリーモード）と表示され、プリンターが動かなくなります。コンピューターでファームウェアの更新をし直してください。
リカバリーモードになるとネットワーク接続での更新ができないため、以下の手順で作業してください。
 - 1.エプソンのウェブサイトからファームウェアをダウンロードする
 - 2.コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続する
 - 3.ファームウェアを更新する<http://www.epson.jp/support/>
詳しくはダウンロードページの「ファームウェアのアップデート方法」をご覧ください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
 2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了します。
 3. [コントロールパネル] を表示します。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンを右クリックまたは長押しして、[コントロールパネル] を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
 4. [プログラムのアンインストール]（または[プログラムの追加と削除]）を表示させます。
 - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2016/
Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server
2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。
 5. 削除するソフトウェアを選択します
印刷ジョブが残っていると、プリンタードライバーをアンインストールできません。印刷ジョブを削除するか、印刷が終わるのを待ってからアンインストールをしてください。
 6. ソフトウェアをアンインストールします。
 - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2016/
Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server
2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更と削除] または [削除] をクリックします。
-  [ユーザーアカウント制御画面] が表示されたら、[続行] をクリックします。
7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する -Mac OS

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。
一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。
2.  ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
3. プリンタードライバーを削除するときは、 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャン]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。
4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。
6. 削除するソフトウェアをチェックして、[アンインストール] をクリックします。

！重要 Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。



一覧に表示されないソフトウェアはUninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

関連情報

➔ [「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」116ページ](#)

ネットワークサービスを使って印刷する

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。このサービスの利用には、Epson Connectのセットアップ（ユーザー登録、プリンター登録）が必要です。

インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

- メールプリント
プリンターに割り当てられたメールアドレスに、印刷したい写真や文書を添付してメールを送ると、メールの本文や添付ファイルの印刷ができます。離れた場所から、自宅やオフィスのプリンターに印刷できます。
- Epson iPrint
スマートフォンやタブレット端末から印刷するためのiOS、Android専用のアプリケーションです。同じ無線LAN内にあるプリンターに写真や文書、ウェブサイトなどを直接印刷できます。
- リモートプリントドライバー
リモートプリントドライバー対応の共有ドライバーです。いつものアプリケーションの印刷画面からプリンターを切り替えるだけで、離れたプリンターに印刷できます。

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

困ったときは

プリンターの状態を確認する

プリンター画面のメッセージを確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー XX 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
プリンターエラー XX マニュアルをご覧ください。	プリンターが故障している可能性があります。エプソンの修理窓口にて修理を依頼してください。ただし印刷以外の機能は使用できます。
用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。 お早目にエプソンの修理窓口にて交換をご依頼ください。 OK：印刷継続	廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口にて依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。 OKボタンを押すと印刷を続行できます。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。 エプソンの修理窓口にて交換をご依頼ください。 ⏻：電源を切る	廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口にて依頼してください。
用紙設定画面の自動表示が無効です。 一部の機能が使えません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[用紙設定画面自動表示] を無効にすると、AirPrintが使用できません。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが無効です。 正しく入力してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IPアドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
サービス利用には、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Configを起動してルート証明書を更新してください。

メッセージ	対処方法
Recovery Mode	<p>ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターとプリンターをUSB接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 <p>詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。</p>

*印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

関連情報

- ➔ [「お問い合わせ先」 163ページ](#)
- ➔ [「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」 116ページ](#)
- ➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」 117ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックして、[詳細表示] をクリックします。

プリンターの状態、インク残量、エラーの状況を確認できます。

参考 [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

関連情報

- ➔ [「プリンタードライバーの開き方」 55ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Mac OS

1. メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

プリンターの状態、インク残量、エラーの状況を確認できます。

ソフトウェアの状態を確認する

ソフトウェアを最新のバージョンに更新すると、問題が解決することがあります。ソフトウェアの状態を確認するには、ソフトウェア更新ツールを使用してください。

関連情報

- ➔ [「ソフトウェアの更新ツール \(EPSON Software Updater\) 」 116ページ](#)
- ➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」 117ページ](#)

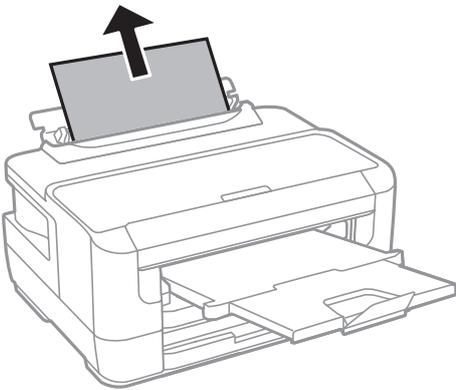
詰まった用紙を取り除く

操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。

！重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

手差し給紙から詰まった用紙を取り除く

詰まっている用紙を取り除きます。

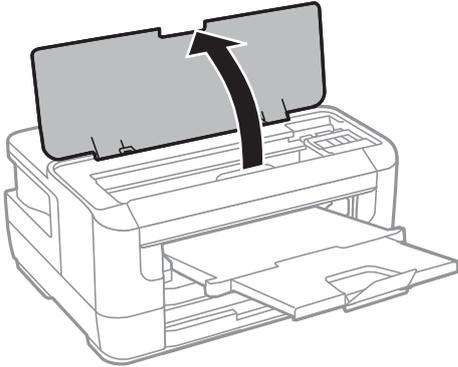


プリンター内部から詰まった用紙を取り除く

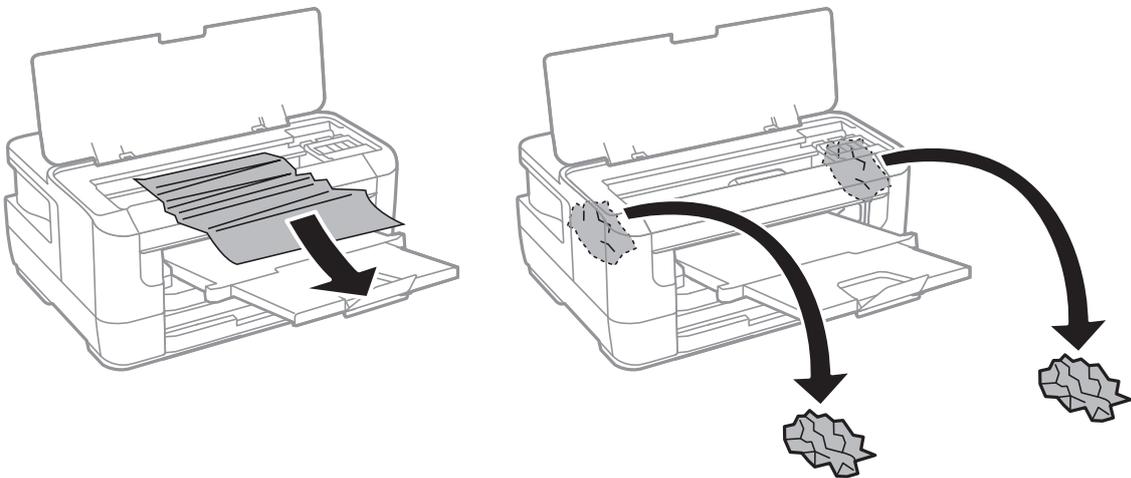
△注意 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

困ったときは

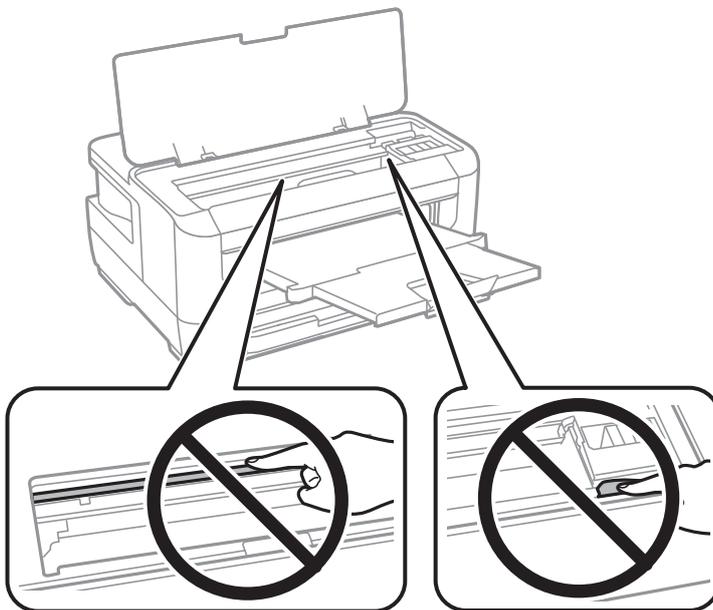
1. プリンターカバーを開けてください。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



！重要 プリンター内部のケーブル（白色）や半透明部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

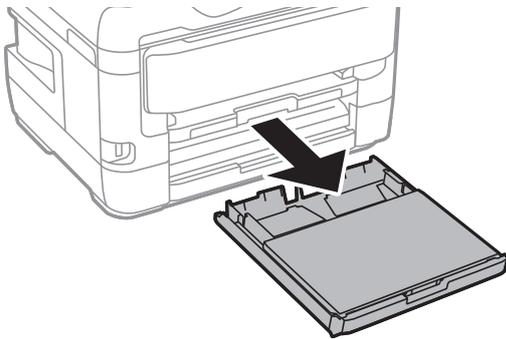


3. プリンターカバーを開めてください。

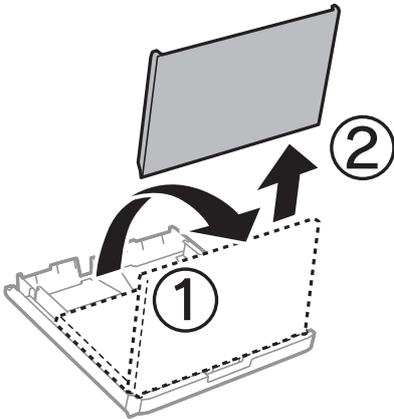
参考 紙片が内部に残ってしまったときは、エラー解除後に操作パネルの以下のメニューで [紙片取り除き] を選択してください。紙片が取り除きやすくなります。
[設定] - [プリンターのお手入れ] - [紙片取り除き]

用紙カセットから詰まった用紙を取り除く

1. 排紙トレイを収納します。
2. 用紙カセットを引き抜きます。

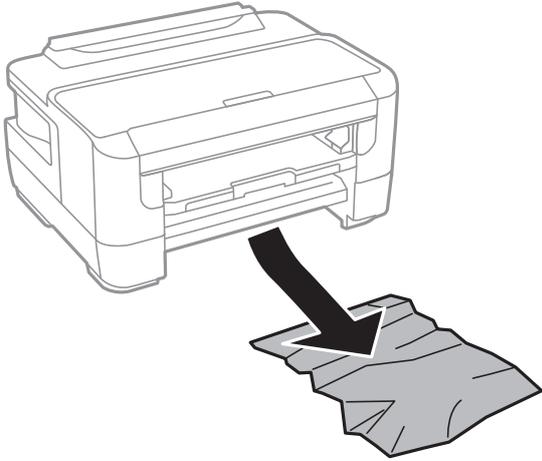


3. 用紙カセットカバーを取り外します。

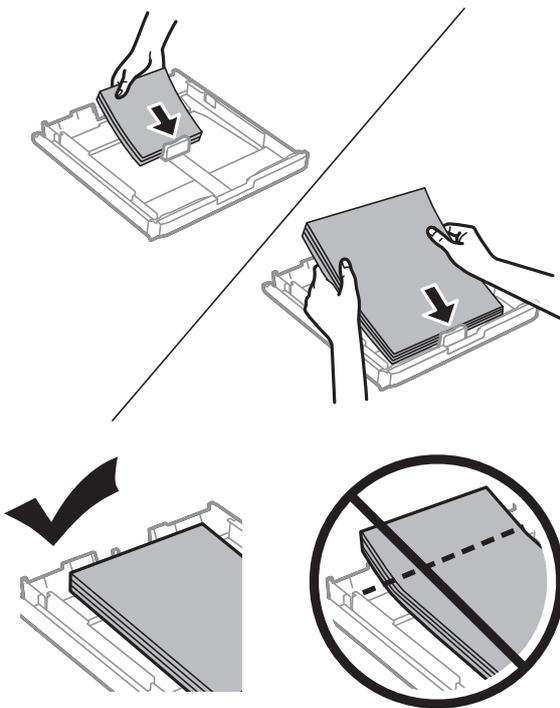


4. 用紙カセットから詰まっている用紙を取り除きます。

5. プリンター内部から詰まっている用紙を取り除きます。



6. 用紙の端をそろえて、用紙ガイドを合わせます。



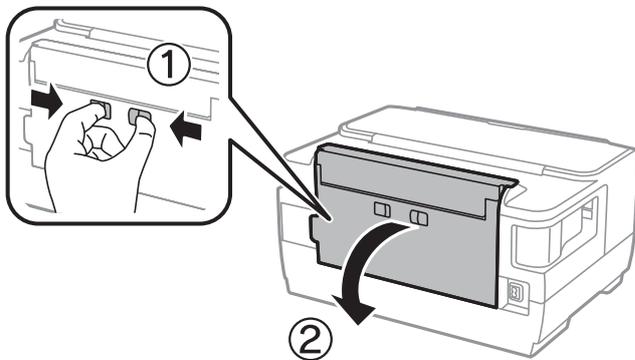
7. 用紙カセットカバーを取り付けます。
8. 用紙カセットをプリンターにセットします。

背面カバーと背面ユニットから詰まった用紙を取り除く

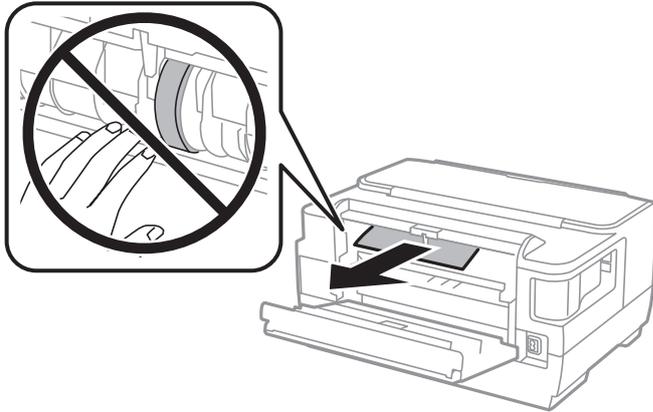
1. プリンターの向きを変えます。



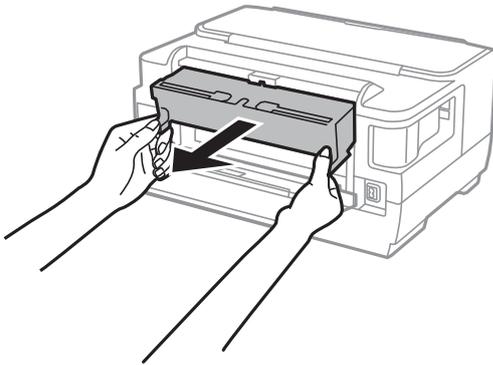
2. 背面カバーを開けます。



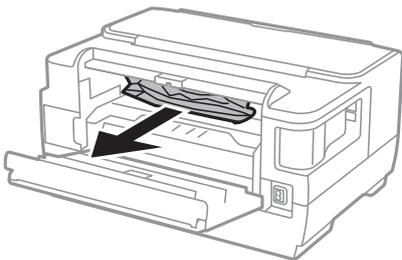
3. 詰まっている用紙を取り除きます。



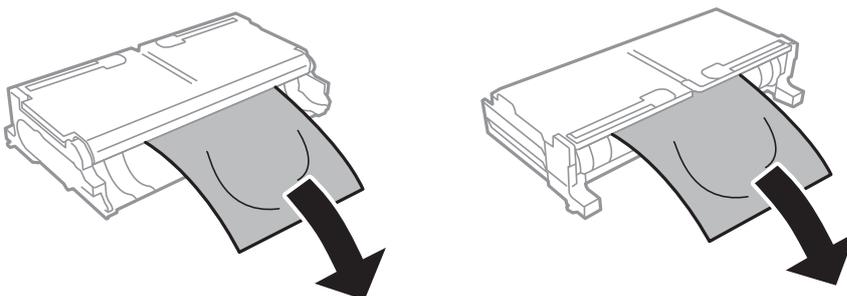
4. 背面ユニットを引き抜きます。



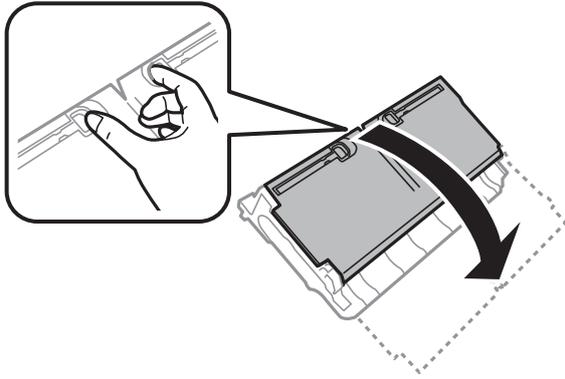
5. 詰まっている用紙を取り除きます。



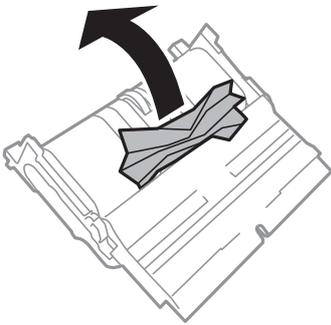
6. 背面ユニットから詰まっている用紙を取り除きます。



7. 背面ユニットを開けます。



8. 詰まっている用紙を取り除きます。



9. 背面ユニットを閉めます。

10. 背面ユニットをプリンターにセットします。

11. 背面カバーを閉めます。

正しく給紙ができない

以下を確認してから、現象に応じた対処方法をお試しください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。
- プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

関連情報

- ➔ [「動作時と保管時の環境仕様」 154ページ](#)
- ➔ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 36ページ](#)

- ➔ 「対应用紙とセット可能枚数」 33ページ
- ➔ 「セットした用紙の種類を設定する」 45ページ

印刷用紙が詰まる

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

関連情報

- ➔ 「詰まった用紙を取り除く」 123ページ
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ
- ➔ 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ

斜めに給紙される

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

関連情報

- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ
- ➔ 「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ

重なって給紙される

手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- 電源ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

⏻ ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

コンピューターから印刷できない

接続状態をチェック (USB)

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。
- USB接続で印刷できないときは、以下をお試しく下さい。
USBケーブルを取り外します。コンピューターに表示されているプリンターのアイコンを右クリックして、[デバイスの削除] を選択します。その後、USBケーブルを接続して印刷してください。
コンピューターとの接続形態を再設定する手順に従ってUSB接続を再設定してください。詳細は以下の関連情報をご覧ください。



関連情報

➡ [「コンピューターとの接続形態の再設定」 30ページ](#)

接続状態をチェック（ネットワーク）

- アクセスポイントやプロバイダーを変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。
- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってからアクセスポイント、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器をアクセスポイントに近づけて、設定し直してください。
- ネットワーク接続診断レポートを印刷します。詳細は以下の関連情報をご覧ください。ネットワーク接続診断レポートの結果が不合格だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。
- プリンターに割り当てられているIPアドレスが169.254.XXX.XXX、サブネットマスクが255.255.0.0のときは、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。アクセスポイントを再起動するか、プリンターのネットワークを再設定してください。それでも解決しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- コンピューターからWebサイトが閲覧できるか試してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。コンピューターのネットワーク接続をご確認ください。
- 上記の対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティソフトなどの影響が考えられます。エプソンのウェブサイトではFAQをご覧ください。
<http://www.epson.jp/support/faq/>
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で見つけられます。

関連情報

- ➔ 「コンピューターとの接続」15ページ
- ➔ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」22ページ

ソフトウェアやデータをチェック

- エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。詳細は以下の関連情報をご覧ください。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとする、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。

関連情報

- ➔ 「エプソン純正プリンタードライバーを確認する」132ページ
- ➔ 「最新のソフトウェアをインストールする」117ページ

エプソン純正プリンタードライバーを確認する

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。

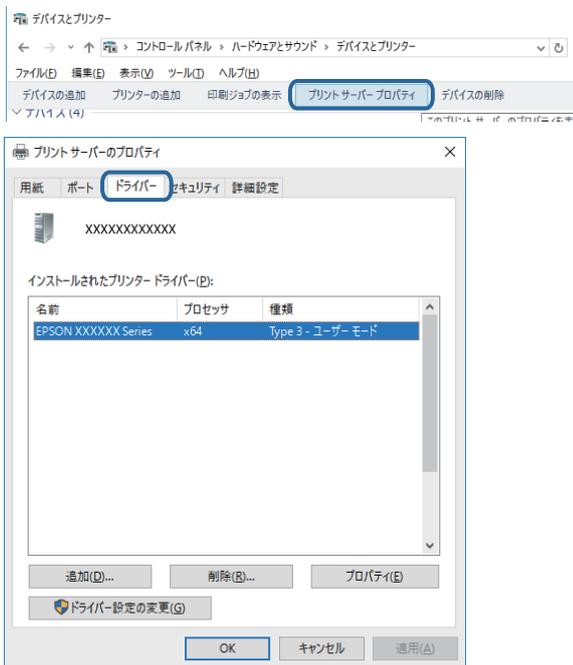
Windows

[コントロールパネル] - [デバイスとプリンターの表示]（ [プリンタ] 、 [プリンタとFAX] ）を選択して、以下の方法でプリントサーバーのプロパティ画面を表示します。

困ったときは

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2
プリンターアイコンをクリックして、表示されたメニューから [プリントサーバープロパティ] をクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
[プリンタ] フォルダ上で右クリックして、[管理者として実行] - [サーバーのプロパティ] の順にクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] を選択します。

[ドライバー] タブをクリックします。お使いのプリンター名が一覧に表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。



困ったときは

Mac OS

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択して、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] をクリックして [オプション] タブと [ユーティリティ] タブが表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。

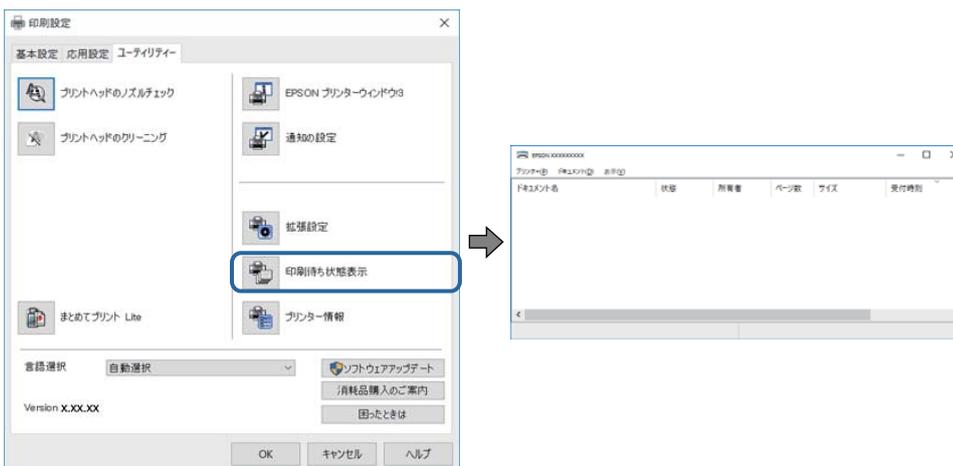


関連情報

➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」117ページ](#)

コンピューターでプリンターの状態をチェック (Windows)

プリンタードライバーで [ユーティリティ] タブの [印刷待ち状態表示] をクリックして以下を確認してください。



- 印刷待ちのジョブがないこと
不要な印刷データが残っている場合は、[プリンター] メニューで [すべてのドキュメントの取り消し] を選択してください。

困ったときは

- 一時停止やオフラインになっていないこと
一時停止またはオフラインになっているときは、[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。



- [プリンター] メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている (チェックが付いている) こと
設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。[コントロールパネル] - [デバイスとプリンター] (または [プリンタ]、[プリンタとFAX]) にアイコンが複数ある場合は、以下を参考にして選んでください。
例)
USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series
ネットワークで接続：EPSON XXXX Series (ネットワーク)
何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。「EPSON XXXX Series (コピー1)」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、[デバイスの削除] をクリックしてください。
- [プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていること
USB接続：[USBXXX]、ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]

コンピューターでプリンターの状態をチェック (Mac OS)

プリンターのステータスが [一時停止] になっていないか確認してください。

 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。[一時停止] になっているときは、[再開] をクリックしてください。

ネットワークの接続設定ができない

- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってからアクセスポイント、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器をアクセスポイントに近づけて、設定し直してください。
- プリンターの操作パネルで [設定] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク接続診断] の順に選択して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

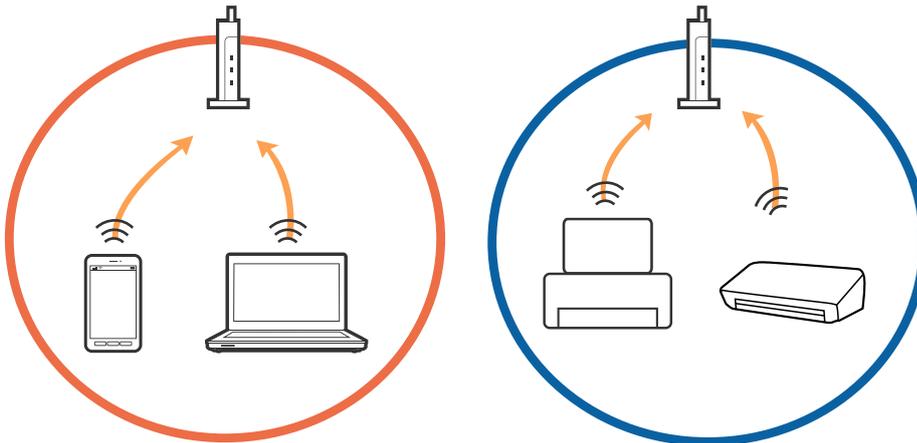
関連情報

- ➔ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 22ページ](#)
- ➔ [「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」 23ページ](#)

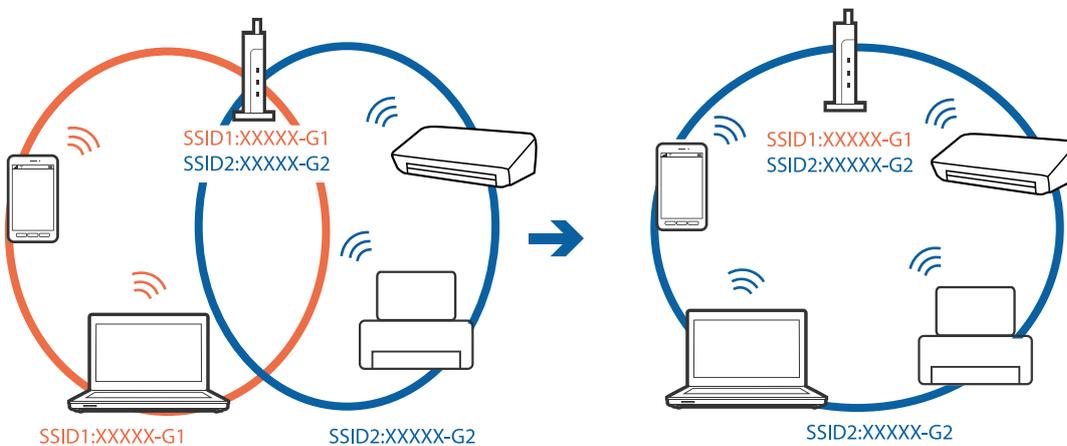
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない

ネットワーク接続診断レポートでは問題がないのに、コンピューターやスマートデバイスから接続できない場合は以下を確認してください。

- 複数のアクセスポイントを使用している場合、アクセスポイント間によってはコンピューターやスマートデバイスからプリンターを利用できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じアクセスポイントに接続してください。

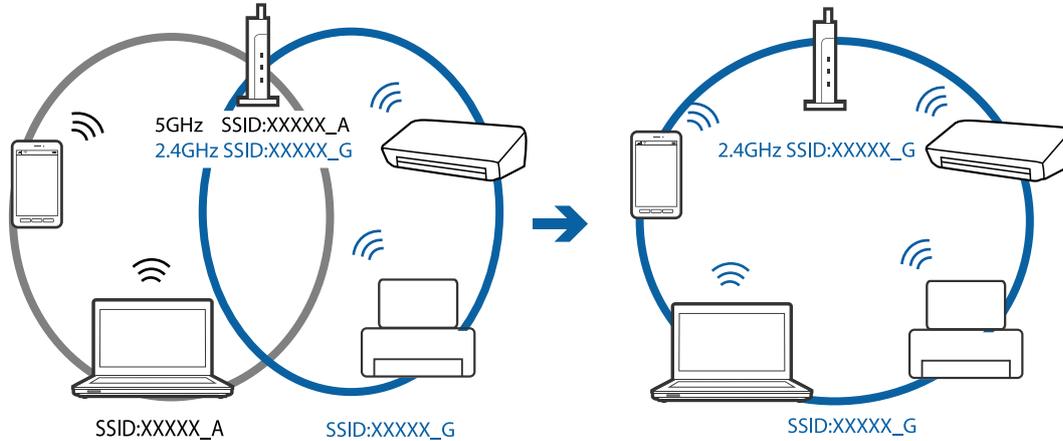


- 1台で複数のSSIDを使用できるアクセスポイントの場合、同じアクセスポイントに接続していても、SSIDが異なると接続できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。

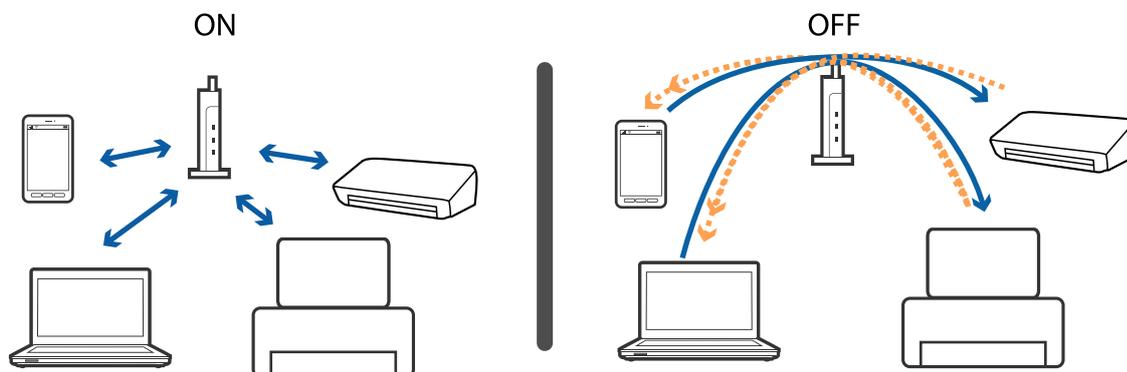


困ったときは

- IEEE802.11aとIEEE802.11gの両規格に準拠したアクセスポイントは、2.4GHz帯と5GHz帯それぞれのSSIDを持っています。プリンターは2.4GHz帯での通信のみ対応しているため、コンピューターやスマートデバイスを5GHz帯のSSIDに接続していると、プリンターと通信できないことがあります。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- 多くのアクセスポイントやモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、アクセスポイントのプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



関連情報

- ➔ [「プリンターが接続している SSID の確認方法」 137ページ](#)
- ➔ [「コンピューターが接続しているSSIDの確認方法」 138ページ](#)

プリンターが接続している SSID の確認方法

[設定] - [ネットワーク情報] の順に選択します。[有線・無線接続状態] または [Wi-Fi Direct接続状態] のメニューからSSIDを確認します。

コンピューターが接続しているSSIDの確認方法

各OSでSSIDやパスワードを調べる方法は、エプソンのウェブサイトではFAQをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/faq/>

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LANのSSID」などのキーワード入力で検索できます。

Windows

デスクトップのタスクトレイ上の  をクリックします。ネットワーク一覧が表示されるので、接続済みのSSIDを確認します。



Mac OS

コンピューター画面上部にあるWi-Fiアイコンをクリックします。SSIDのリストが表示されるので、チェックマークが付いた（接続済み）SSIDを確認します。



iPhoneやiPadから印刷できない

- iPhoneやiPadをプリンターと同じネットワーク（SSID）に接続してください。
- 操作パネルの以下のメニューで「用紙設定画面自動表示」を有効にしてください。
「設定」 - 「給紙装置設定」 - 「用紙設定画面自動表示」
- Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

関連情報

- ➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」113ページ](#)

印刷結果のトラブル

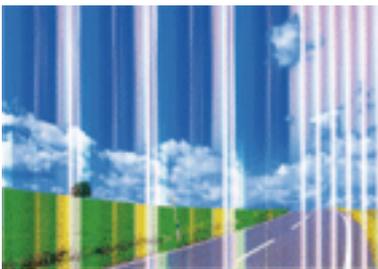
印刷結果がかすれる、出ない色がある

長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。

関連情報

- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」109ページ](#)

印刷結果にスジ（線）が入る、色合いがおかしい



プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。

関連情報

- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」109ページ](#)

約2.5cm間隔で色の付いたスジが入る



- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- [紙送り調整] でプリントヘッドの位置を調整してください。
- 普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

関連情報

- ➔ [「セットした用紙の種類を設定する」45ページ](#)
- ➔ [「プリントヘッドの位置を調整する」111ページ](#)

印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる



enthalten alle
Aufdruck. W
↓ 5008 "Regel

[印刷のぼやけ改善] でプリントヘッドの位置を調整してください。

関連情報

- ➔ [「プリントヘッドの位置を調整する」111ページ](#)

プリントヘッドの位置を調整しても印刷品質が改善されない

双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。印刷品質が悪いときは、双方向印刷設定を無効にしてください。ただし、この設定を無効にすると、印刷速度が遅くなります。

- Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] のチェックを外します。

困ったときは

- Mac OS

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[双方向印刷] で [オフ] を選択します。

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線が入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

プリンターをチェック

- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- プリントヘッドの位置を調整してください。

用紙をチェック

- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたりするときは、平らにしてください。
- 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。
- 十分に乾燥させてから保管、展示してください。乾燥させるときは、直射日光に当てたり、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。

印刷設定をチェック

- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- 印刷設定で印刷品質を上げて印刷してください。

インクカートリッジをチェック

- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。

関連情報

- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 109ページ](#)
- ➔ [「プリントヘッドの位置を調整する」 111ページ](#)
- ➔ [「対应用紙とセット可能枚数」 33ページ](#)
- ➔ [「セットした用紙の種類を設定する」 45ページ](#)
- ➔ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 36ページ](#)

印刷用紙が汚れる、こすれる

- 横方向にスジが入ったり、印刷用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。



- 縦方向にスジが入ったり、印刷用紙が汚れたりするときは、給紙経路をクリーニングしてください。



- 平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。
- 厚紙に印刷してこすれるときは、こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質や印刷速度が低下することがあります。
 - 操作パネル
ホーム画面で [設定] - [プリンターのお手入れ] の順に選択して、[こすれ軽減] を有効にします。
 - Windows
プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [拡張設定] をクリックして、[印刷こすれを軽減する] をチェックします。
[印刷こすれを軽減する] をチェックしても印刷用紙がこすれるときは、プリンタードライバーの [拡張設定] 画面で [再生紙の印刷こすれを軽減する] をチェックしてください。
 - Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。[こすれ軽減] で [オン] を選択します。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)
- ➔ [「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ](#)
- ➔ [「給紙経路をクリーニングする \(印刷結果が汚れるとき\)」 112ページ](#)

自動両面印刷すると印刷用紙が汚れる

画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥待ち時間を長く設定してください。

写真印刷するとインクがベタベタする

写真用紙の裏面に印刷した可能性があります。用紙のセット向きを確認し、おもて面に印刷し直してください。裏面に印刷した場合は、給紙経路をクリーニングしてください。

関連情報

➔ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」112ページ](#)

画像や写真が意図しない色合いになる

Windowsプリンタードライバーの初期設定では、用紙種類によってはエプソンの自動画質補正が有効になっています。設定を変更してから印刷してみてください。

[基本設定] タブの [色補正] で [ユーザー設定] を選択して [設定] をクリックします。[補正モード] で [標準 (自動)] 以外を選択します。効果がない場合は、[カラー調整] で [オートフォトファイン!EX] 以外の補正方法を選択してください。

関連情報

➔ [「色補正をして印刷する」70ページ](#)

フチなし印刷できない

印刷設定でフチなしの設定をしてください。フチなし印刷に対応していない用紙種類を選択すると [フチなし] の設定はできません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

フチなし印刷で画像の周囲が欠ける

フチなし印刷では印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けてしまいます。はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。

- Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで、[フチなし] チェックボックスの隣の [設定] をクリックして設定を変更します。
- Mac OS
プリント画面の [印刷設定] メニューにある [はみ出し量設定] で設定を変更します。

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 印刷用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 37ページ](#)
- ➔ [「手差し給紙に印刷用紙をセットする」 40ページ](#)
- ➔ [「印刷領域」 148ページ](#)

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。
- 印刷中はコンピューターを手動で [休止状態] または [スリープ] にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。
- 以前使用していたプリンタードライバーを使うと、文字化けすることがあります。お使いのプリンタードライバーがこのプリンター用のものか確認してください。プリンタードライバー画面上部のプリンター名を確認してください。

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [左右反転] のチェックを外します。
- Mac OS
プリント画面の [印刷設定] メニューで [左右反転] のチェックを外します。

モザイクがかかったように印刷される

画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。Webページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

- ➔ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」119ページ](#)
- ➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」117ページ](#)

印刷時のその他のトラブル

印刷速度が遅い

- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- 印刷品質を下げて印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] をチェックします。
 - Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[双方向印刷] で [オン] を選択します。
- 動作音低減モードを無効にしてください。動作音低減動作中は印刷速度が遅くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで [動作音低減モード] を [オフ] にします。
 - Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[動作音低減モード] で [オフ] を選択します。

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない

コンピューターから印刷を中止できるようにしたいときは、以下に従ってください。

Web Configを起動して [AirPrint設定] で [最優先プロトコル] を [Port9100] にします。その後、メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを削除してから、再度同じプリンターを追加します。

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気を感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感じる場合があります。プリンターを接続しているコンピューターからアース (接地) を取ってください。

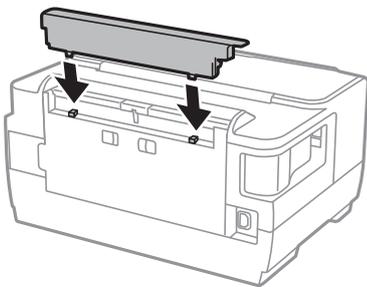
動作音が大きい

動作音が大きいときは [動作音低減モード] を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

- Windowsプリンタードライバー
[基本設定] タブで [動作音低減モード] を有効にします。
- Mac OSプリンタードライバー
メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。 [動作音低減モード] で [オン] を選択します。

手差し給紙が外れた

上からまっすぐに差し込んでください。



日時、時刻がずれている

操作パネルで日付と時刻を正しく設定してください。落雷などで停電したり、電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることがあります。

パスワードを忘れた

管理者のパスワードを忘れたときは、エプソンのインフォメーションセンターにご相談ください。

関連情報

➔ [「お問い合わせ先」163ページ](#)

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる(Windowsのみ)

[コントロールパネル] のセキュリティー設定で、Windows ファイアウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

付録

プリンターの仕様

以下は2017年5月現在の情報です。

プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：400ノズル×2列 カラーインク：各色128ノズル×2列
用紙厚	普通紙	64～90 g/m ²
	厚紙	91～256 g/m ²
	封筒	長形3号、4号:75～90 g/m ² 洋形1号、2号、3号、4号:75～100 g/m ² 角形2号、20号 :80～100 g/m ²

*： 範囲内の厚みの用紙であっても、紙の特性や品質などによって給紙できないことがあります。また、印刷結果に影響が出ることもあります。

印刷領域

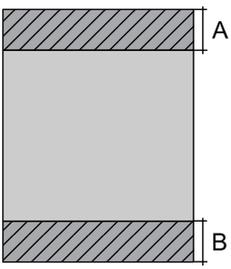
定形紙の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

フチあり印刷時

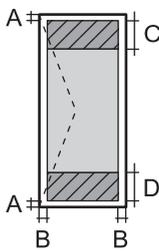
	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	47.0mm
	D	45.0mm

フチなし印刷時

	A	50.0mm
	B	48.0mm

封筒の印刷領域

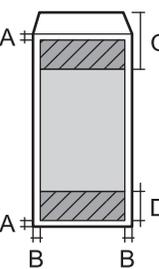
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	47.0mm
	D	18.0mm

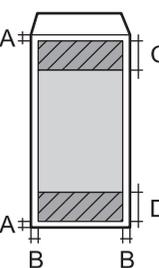
封筒（長形3、4号、角形2、20号）の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

宛名面

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	48.0mm
	D	47.0mm

裏面

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	45.0mm
	D	47.0mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB
------------	--------------

ネットワーク機能一覧

ネットワークインターフェイス

機能		対応	備考
有線LAN		○	-
無線LAN	インフラストラクチャー	○	-
	アドホック	-	-
	Wi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-

同時接続

機能	対応	備考
有線LANとWi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-
無線LAN (インフラストラクチャー) とWi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-

操作パネルで設定できる機能

機能		対応	備考
無線LAN設定	手動設定	○	-
	プッシュボタン自動設定 (AOSS、WPS)	○	-
	PINコード自動設定	○	-
	カンタン自動設定	○	-
	Epson iPrint接続	-	-
	Wi-Fi Direct設定	○	-

付録

機能	対応	備考
ネットワーク基本設定（デバイス名、TCP/IPアドレス、DNSサーバー、プロキシサーバー）	○	-
ネットワーク接続診断	○	-
ネットワーク情報の確認	○	-
ネットワークステータスシートの印刷	○	-
無線LANを無効にする	○	-
ネットワーク設定の初期化	○	-
ファイル共有設定	-	-

ネットワーク機能とIPv4/IPv6対応

機能	対応	備考		
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print (Windows)	IPv4	○	-
	Standard TCP/IP (Windows)	IPv4、IPv6	○	-
	WSD印刷 (Windows)	IPv4、IPv6	○	Windows Vista以降
	Bonjour印刷 (Mac OS)	IPv4、IPv6	○	-
	IPP印刷 (Windows、Mac OS)	IPv4、IPv6	○	-
	UPnP印刷	IPv4	-	情報家電機器
	PictBridge印刷 (無線LAN)	IPv4	-	デジタルカメラ
	Epson Connect (メールプリント)	IPv4	○	-
	AirPrint (iOS、Mac OS)	IPv4、IPv6	○	iOS 5以降、Mac OS X v10.7以降
	Googleクラウドプリント	IPv4、IPv6	○	-
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	-	-
	Event Manager	IPv4	-	-
	Epson Connect (スキャン to クラウド機能/スキャンしてクラウドへ)	IPv4	-	-
	AirPrint (スキャン機能)	IPv4、IPv6	-	-
	ADF (自動両面)	-	-	-

機能		対応	備考
ファクス機能	PC送信	IPv4	-
	PC受信	IPv4	-
	AirPrint (ファクス機能)	IPv4、IPv6	-

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n*1
周波数範囲	2.4 GHz
接続モード	インフラストラクチャー、Wi-Fi Direct (シンプルAP) *2
無線セキュリティ	WEP (64/128bit)、WPA2-PSK (AES) *3

*1: IEEE802.11nはHT20のみ

*2: IEEE802.11bは非対応

*3: WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) *1 IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet) *2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、 100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクタ	RJ-45

*1: 社団法人VCCI協会の技術基準への適合および電磁障害リスク低減のため、カテゴリ5e以上のSTP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること

*2: IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

セキュリティの Protokol

SSL/TLS	HTTPS (サーバー/クライアント)、IPPS
SMTPS (STARTTLS、SSL/TLS)	

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
Google クラウド プリント		

外形寸法と質量の仕様

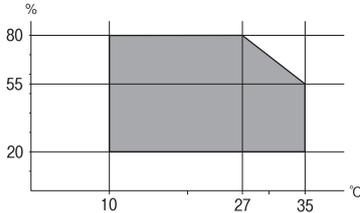
外形寸法	<p>収納時</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅：567mm 奥行き：424mm 高さ：304mm <p>印刷時</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅：567mm 奥行き：807mm 高さ：323mm
質量*	約15.5kg

*： インクカートリッジ、電源コードは含まず

電氣的仕様

定格電圧	AC100-240V
定格周波数	50~60Hz
定格電流	0.4~0.2A
消費電力 (USB接続時)	<p>印刷時：約20W (ISO/IEC24712印刷パターン)</p> <p>レディー時：約5.2W</p> <p>スリープモード時：約0.8W</p> <p>電源オフ時：約0.15W</p>

動作時と保管時の環境仕様

動作時	<p>グラフで示した範囲で使用してください。</p>  <p>温度：10～35° C 湿度：20～80%（非結露）</p>
保管時	<p>温度：-20～40° C* 湿度：5～85%（非結露）</p>

*： 40°Cでは1ヵ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

- Windows 10 (32-bit、64-bit) /Windows 8.1 (32-bit、64-bit) /Windows 8 (32-bit、64-bit) /Windows 7 (32-bit、64-bit) /Windows Vista (32-bit、64-bit) /Windows XP SP3以降 (32-bit) /Windows XP Professional x64 Edition SP2以降/Windows Server 2016/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003 SP2以降
- macOS Sierra/OS X El Capitan/OS X Yosemite/OS X Mavericks/OS X Mountain Lion/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8

参考

- Mac OSでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS のUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

揮発性物質の放散

本製品はRAL-UZ171およびエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：WLU6320-D69 (RoHS)
- 認証番号：204-330030

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ (<http://www.wi-fi.org>) をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、与干渉距離は40mです。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。

操作パネルで「設定」メニューの「初期設定に戻す」を実行すると消去できます。

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

プリンターを輸送する

プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

- ⚠ 注意**
- プリンターを持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
 - 本製品は重いので、1人で運ばないでください。開梱や移動の際は2人以上で運んでください。
 - プリンターを持ち上げる際は、下図で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。



- プリンターを移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

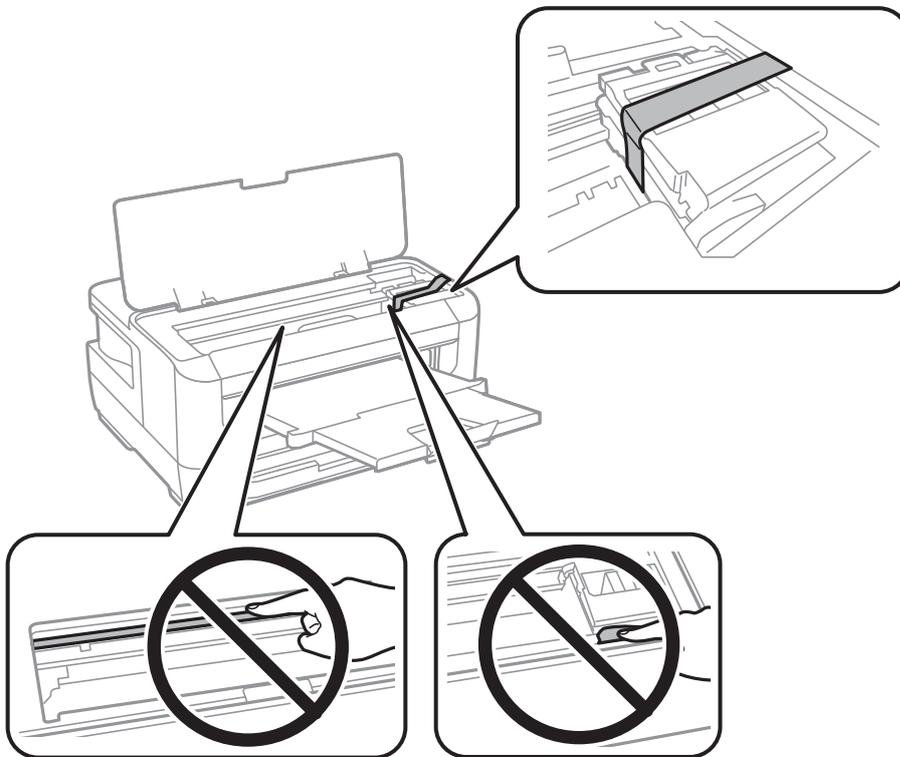
- ! 重要**
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
 - インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

1.  ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

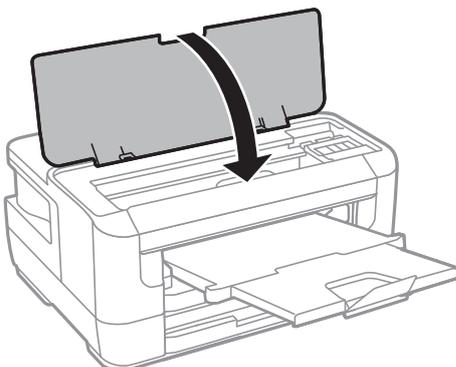
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

！重要 電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。点灯時に抜くと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

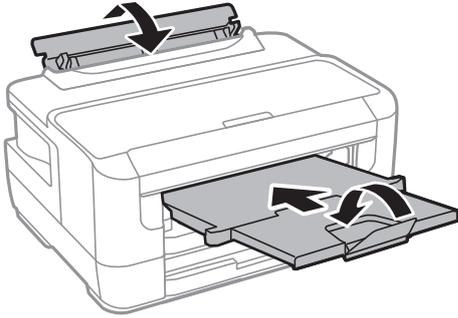
3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。
4. 外部機器接続用USBポートがある場合は、外部記憶装置がセットされていないことを確認します。
5. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。
6. プリンターカバーを開けて、インクカートリッジ挿入部が動かないように市販のテープなどでしっかり固定します。



7. プリンターカバーを閉めます。



8. 以下のように梱包できる状態にします。



9. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

輸送後はインクカートリッジ挿入部を固定したテープを剥がしてお使いください。輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整してください。

関連情報

- ➔ [「各部の名称と働き」 9ページ](#)
- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 109ページ](#)
- ➔ [「プリントヘッドの位置を調整する」 111ページ](#)

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、macOS、OS X、Bonjour、ColorSync、Safari、AirPrint、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。“iPhone”の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- Chrome、Chrome OS、Android、Google PlayはGoogle Inc.の商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- The N-Mark is a trademark or registered trademark of NFC Forum, Inc. in the United States and in other countries.
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

サービスとサポートのご案内

関連情報

➔ [「お問い合わせ先」163ページ](#)

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応　－　スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心　－　万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単　－　エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化　－　エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

➔ [「困ったときは」121ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

関連情報

➔ [「お問い合わせ先」163ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> • 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> • お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいで数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 （出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドアto ドア）		<ul style="list-style-type: none"> • ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 • 保証期間外の場合は、修理代金とは別に引取料金が必要です。 	無償	有償 （引取料金+修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込修理 送付修理	お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 (基本料+技術料+部品代) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

<p>！重要</p> <ul style="list-style-type: none"> エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。
--

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト

epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

インターネット

FAQ epson.jp/faq/

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてウェブサイトに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 050-3155-8700

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

”電話だけではわかりにくい” ”もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/es/

付録

【電話番号】050-3155-8888

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-5111-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

- おたすけサービス
製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
- ホームレッスン
製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/houmon/

【電話番号】050-3155-8666

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-5111-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

修理について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター：0263-86-7660

鳥取修理センター：0857-77-2202

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】 050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/showroom/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	myepson.jp/ カンタンな質問に答えて会員登録。
---------------	--

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ウェブサイトアドレス epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。 上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのウェブサイト（epson.jp/support/）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス (BIJ) 2019.02